

長野県松本市

ARAI

新井遺跡

—第2次発掘調査報告書—

2014. 3

松本市教育委員会

長野県松本市

ARAI

新井遺跡

—第2次発掘調査報告書—

2014. 3

松本市教育委員会

例 言

- 本書は、平成 23 年 5 月 19 日～平成 24 年 3 月 30 日に実施された、長野県松本市大字里山辺 1796 番 1 ほかに所在する新井遺跡の第 2 次緊急発掘調査報告書である。
- 本調査は、松本市新井北土地区画整理事業に伴う緊急発掘調査であり、土地区画整理組合より松本市が委託を受け、松本市教育委員会が発掘調査の実施と本書の作成を行ったものである。
- 本書の執筆は、第Ⅲ章第 2 節・第 3 節 1 ～ 4、第Ⅳ章を直井雅尚、第Ⅴ章第 3 節 5 を原田健司、その他を福沢佳典が行った。
- 本書作成にあたっての作業分担は以下のとおりである。
遺物洗浄・注記：内田和子・佐々木正子・中澤温子・洞沢文江
遺物保存処理・接合復元：荒井留美子・内田和子・竹平悦子・中澤温子・洞沢文江
遺物実測・トレース・版組み（土器・土製品）柏原佳子・久保田瑞恵・竹内直美・八板千佳・安田津由紀
（金属製品）内田和子・洞沢文江・（石器・石製品）原田健司
- 遺構図整理・トレース・版組み：村山牧枝・石井佑樹
- 写真撮影（遺構）福沢佳典・山田梨恵・山本紀之、（遺物）宮崎洋一
- 編集・総括：福沢佳典
- 遺構番号は、堅穴住居址については第 1 次調査からの通し番号、その他の遺構は本次調査で 1 号から付した。
- 本書で用いた略記は次のとおりである。
第○号住居址 → ○往、土坑 ○ → 土○、ピット ○ → P ○
また、礫・遺物出土図中の番号は第 27 ～ 47 図の土器番号に対応している。
- 図中に用いた方位記号は真北であり、座標は国土交通省告示の平面直角座標 WGS 系に準拠した。また、標高・水平基準は東京湾平均海水面水準（T.P.）である。
- 土層色名は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財团法人日本色彩研究所色票監修『新版 標準土色帖』に準拠したが、本書遺構図中では本頁下段各表の数字・略称・記号を用いて表記した。
- 本書では以下のものをスクリーントーンで表した。

遺構：焼土・被熱範囲 炭化物 粘土 遺物：黒色処理

- 図類の縮尺は遺構：1/80、土器・土製品：1/4 と 1/2、金属製品：1/2、石器については器種に応じて縮尺を変え図版に記載した。
- 土器実測図の断面白抜きは土師器・黑色土器、黒塗りは須恵器・軟質須恵器・灰釉陶器・綠釉陶器を示す。遺物番号の脇に軟質須恵器は「N」、灰釉陶器は「K」、綠釉陶器は「R」を併記し須恵器と区別した。
- 遺構・遺物の記述で用いた古墳時代中期～古代の土器の種別・器種・時期区分等は、次の文献による。
(財)長野県埋蔵文化財センター 1990『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書 4－松本市内その 1－総論編』
松本市教育委員会 1994『田川南遺跡Ⅳ 平田里古墳群緊急発掘調査報告書』
松本市教育委員会 1994『高宮遺跡緊急発掘調査報告書』
- 出土した金属製品の調査・分析鑑定と保存処理にあたり長野県立歴史館の原明芳考古資料課長、白沢勝彦専門主事から多くご援助をいただいた。記して感謝を申し上げます。
- 本調査における出土遺物、測量図・写真等の諸記録は松本市教育委員会が保管し、松本市考古博物館（〒399-0823 長野県松本市中山 3738-1 TEL 0263-86-4710 FAX 0263-86-9189）に収蔵されている。

遺構図中の土層表記略称・記号一覧表

土 层 の 内 容・特 徴				土 层 混 入 物 の 内 容・特 徴					
	上 の 色 調	上 の 黏 性	土 の 繰 ぎ	種 別	粒 状	粒 种	混 入 量		
褐色	1 黄褐色	14 強い	強	礫	A 大	微粒	1mm 以下	a 機微	10% 未満
暗褐色	2 青褐色	15 あり	有		B 中	小粒	2～4mm	b 少量	10～20%
黒褐色	3 縮灰色	16 半やあり	中		C 小	中粒	5～9mm	c 中量	20～40%
明褐色	4 黄色	17 あまりなし	少		D 砂	大粒	10mm 以上	d 多量	40～70%
赤褐色	5 噴黄褐色	18 なし	無 なし		A 大			大量	70% 以上
黃褐色	6 噴茶褐色	19 砂質	砂	風化礫	B 中				
茶褐色	7 黒色	20			C 小				
灰褐色	8 硫土	21			D 鉄分	砂			
橙褐色	9 炭化物	22			E 上	粒			
灰色	10 砂	23		燒土	F 瓦				
暗灰色	11 砂砾	24			G 材				
黒灰色	12 噴オリーブ褐	25							
赤灰色	13 オリーブ褐	26							

目 次

例 言

目 次

第Ⅰ章 調査の経緯	3
第1節 調査経過	
第2節 調査体制	
第Ⅱ章 遺跡の環境	
第1節 地理的環境	5
1 新井遺跡付近の地形・地質の概観	
2 発掘調査地点の地形・地質	
第2節 歴史的環境	8
第3節 過去の調査成果	8
第Ⅲ章 調査成果	
第1節 調査の方法	10
第2節 遺構	12
1 概要	
2 竪穴住居址	
3 挖立柱建物址	
4 土坑・ピット	
5 焼土	
6 溝・流路	
第3節 遺物	
1 概要	43
2 土器・陶磁器	43
3 土製品	44
4 金属製品	44
5 石器・石製品	79
第Ⅳ章 総括	85
写真図版	
報告書抄録	

図目次

第1図 調査地の基本土層	4
第2図 調査地の位置と周辺遺跡	6
第3図 事業対象地と調査区の範囲	9
第4図 新井遺跡第2次発掘調査遺構配置図	11
第5~26図 遺構実測図(1)~(22)	21~42
第27~47図 土器実測図(1)~(21)	53~73
第48図 土製品実測図	74
第49~51図 金属製品実測図(1)~(3)	76~78
第52~54図 石器・石製品実測図(1)~(3)	82~84

表目次

第1表 周辺遺跡・古墳一覧表	7
第2表 竪穴住居址一覧(1)~(6)	13~18
第3表 挖立柱建物址一覧	18
第4表 土坑一覧(1)・(2)	19・20
第5表 土器観察表(1)~(8)	45~52
第6表 金属製品一覧表	75
第7表 石器・石製品観察表(1)・(2)	80・81

第Ⅰ章 調査の経緯

第1節 調査経過

平成22年に設立された新井北土地区画整理組合(以下「組合」という。)により松本市里山辺1797-1ほかで土地区画整理事業が計画されたが、予定地一帯は周知の埋蔵文化財包蔵地である新井遺跡に該当していた。そのため、松本市教育委員会(以下「市教委」という。)では平成22年12月2日～翌2月4日に事業地内で試掘確認調査を実施した。その結果、古墳～平安時代の遺物を伴う竪穴建物址などを検出し、対象地内の広範囲に遺構が残存していることが確認された。

平成23年3月2日付で、文化財保護法第93条に基づく土木工事等のための埋蔵文化財発掘の届出書が組合から長野県教育委員会(以下「県教委」という。)宛に提出された。市教委では、建設工事の際に遺跡が破壊される恐れがあるため、3月7日に新井遺跡に関わる保護意見書を県教委に提出し、3月11日に県教委から埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査実施の通知を受けた。その後、事業者である組合と協議を行い、発掘調査とこれに係る事務処理については市教委が実施することとし、組合と松本市の間に平成23年4月25日付で発掘調査業務の委託契約が締結された。

現地での発掘調査は平成23年5月19日～平成24年3月30日に実施した。調査終了後、平成24年4月24日付で県教委に発掘調査終了報告書を提出した。また、4月18日付で埋蔵物発見届を松本警察署に提出し、5月16日付で県教委より埋蔵物の文化財認定及び出土品の帰属についての通知を受けた。それを受け11月20日に出土文化財譲与申請書を県教委に提出し、12月5日に出土文化財の譲与についての通知を受けた。

本発掘調査に係る文書等の記録は以下のとおりである。

【平成22年度】

12月2日～2月4日 市教委が試掘確認調査実施

3月2日 「土木工事等のための埋蔵文化財発掘の届出」を組合が市教委に提出

3月7日 上記届出と「新井遺跡に関わる保護意見書」を市教委が県教委に進達、提出

3月11日 「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について」県教委から組合と市教委に通知

【平成23年度】

4月20日 「公共事業に伴う農地転用届出書(一時転用)」を農業委員会に提出

4月26日 組合と松本市が埋蔵文化財発掘調査委託契約を締結

5月19日～3月30日 市教委が発掘調査実施

3月30日 松本市が組合に埋蔵文化財発掘調査完了報告書提出

【平成24年度】

4月18日 「埋蔵物発見届」「埋蔵文化財保管証」を市教委が松本警察署、県教委に提出

4月24日 「発掘調査終了報告書」を市教委が県教委に提出

5月16日 「文化財の認定及び県帰属について」県教委から市教委に通知

5月28日 組合と松本市が埋蔵文化財発掘調査委託契約を締結(整理作業)

11月20日 「出土文化財譲与申請書」を市教委が県教委へ提出

12月5日 「出土文化財の譲与について」県教委から市教委に通知

3月25日 松本市が組合に埋蔵文化財発掘調査完了報告書提出(整理作業)

【平成25年度】

5月1日 組合と松本市が埋蔵文化財発掘調査委託契約を締結(報告書刊行)

第2節 調査体制

【平成23年度 発掘調査】

調査団長：吉江 厚（松本市教育長）

調査担当者：福沢佳典（文化財課主事）、山田梨恵（同嘱託）、山本紀之（同）

発掘協力者：伊藤節子、今井文雄、岩井健一郎、折井完次、加藤曼、草間恵美、小岩井洋、猿楽あい子、塙原政夫
鈴木将之、関谷昌也、鳥井和幸、長岩千晴、中嶋健、中村恵子、林秋好、藤森紫朗、丸山篤史

宮澤昭敬、沼田尚武、百瀬泰宏、柳さおり、山田正計、横内孝行、吉澤五美、渡辺啓之助、渡辺順子
事務局：松本市教育委員会文化財課

塙原明彦（課長）、大竹永明（課長補佐）、直井雅尚（主査）、久保田剛（主査）、百瀬耕司（主任）

柳澤希歩（嘱託）

【平成24・25年度 整理作業・報告書刊行】

報告書作成：直井雅尚、福沢佳典、原田健司（文化財課嘱託）

調査員：宮嶋洋一

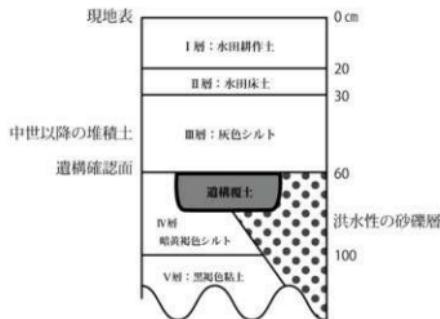
整理協力者：荒井留美子、内田和子、柏原佳子、佐々木正子、竹内直美、竹平悦子、中澤温子、洞沢文江

村山牧枝、八板千佳、安田津由紀

事務局：松本市教育委員会文化財課

伊佐治裕子（課長）、直井雅尚（埋蔵文化財担当係長）、竹原学（同係長）、櫻井了（主査）

百瀬耕司（主任）、柳澤希歩（嘱託）



第1図 調査地の基本土層

第Ⅱ章 遺跡の環境

第1節 地理的環境

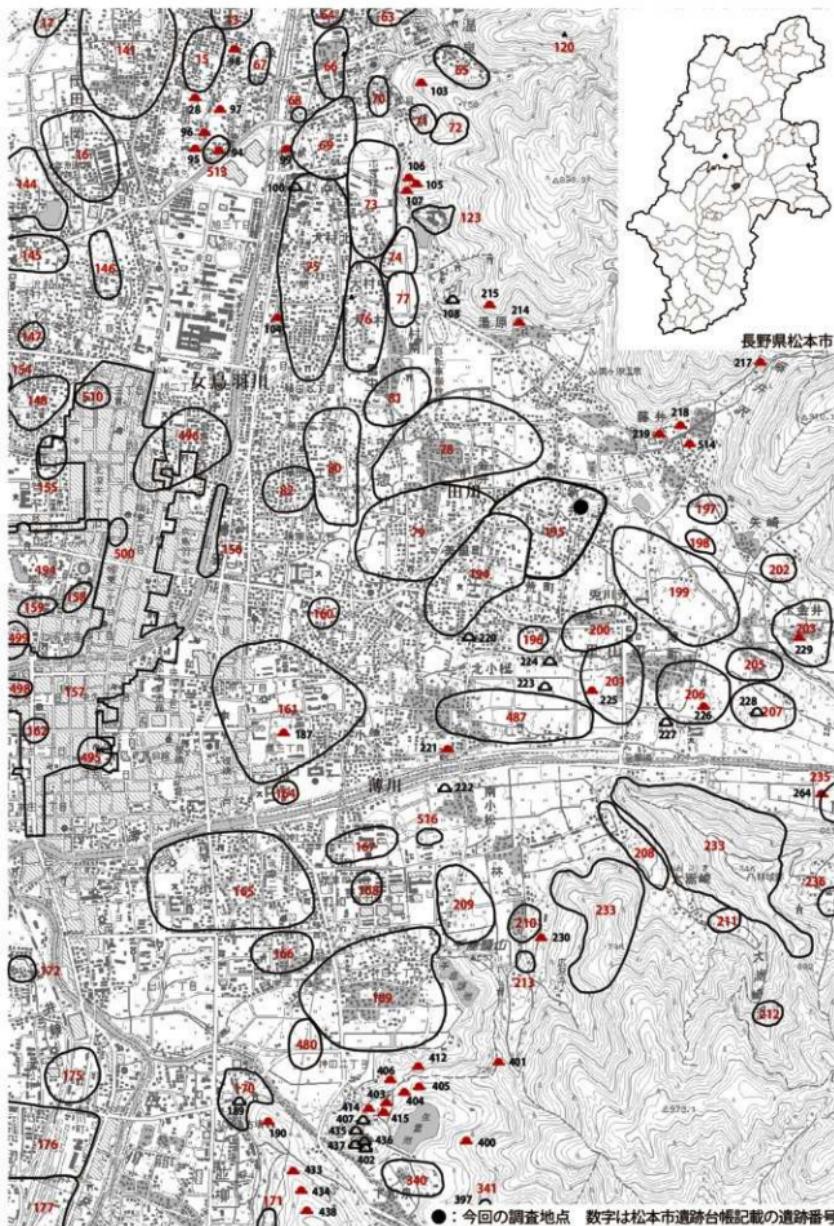
1 新井遺跡付近の地形・地質の概観

新井遺跡は松本市街地の東に位置し、筑摩山地と鉢伏山地に挟まれた山辺構造谷に地形区分される。東側に連なる筑摩山系の三峰山、美ヶ原付近に源を発して西流する薄川によって形成された扇状地と、筑摩山系の三才山峠、武石山、袴越山付近に源を発して西流し、稻倉付近で流路を約90度左に変えて南流する女鳥羽川によって形成された扇状地が合する複合扇状地上に位置する。扇央部に位置し、標高は約620～630mである。本遺跡の周囲には、西に女鳥羽川、南に薄川が流れるが、地形的には薄川の影響が強く、南西に向かって緩く傾斜している。さらに、この両扇状地が交差しやや低地化しているところを、袴越山の西南斜面を流下する沢が集まり湯川となって西流し、本遺跡の北側を流れている。薄川は古くは扇状地の北端を流れ、湯川水域から現在の女鳥羽川水系を流れていたと考えられ、清水、源池、埋橋などで湧水帯を形成している。上流はV字谷を作るが、中流部は河岸段丘が発達し、下流部では舟付橋付近を扇頂として扇状地が形成される。河岸段丘は5～6段を数え右岸に顕著で、現在も上手町、三反田、中村など主要集落が立地している。

薄川右岸には山腹に直線状に三角末端面が連続し、断層が形成されている。なお、平坦部においても湯の原・藤井・上金井・南方・舟付にかけて5～10m幅の断層粘土が見られる。本遺跡の北東に位置する地点であるが、過去の周辺調査においても、低湿地帯の周囲に遺跡が立地し、生産域が確保されていた可能性が指摘されている。また、薄川は堀の内、鎌田、石上、薄町等の調査においても、N～30°～40°Wの流路方向を示す河床跡が確認されている。これらの河床疊は今回の調査区でも確認されており、古墳時代後期～平安時代の住居址に切られている。堀の内遺跡の調査成果によると、縄文～古墳時代の住居址が切られており、古墳時代において大洪水があったことが考えられる。これらによって、入江状にふるい分けの悪い幾筋もの微高地が形成され、この上部に古墳時代の遺構が形成される。その後、これらの堆積物中のシルト層が小洪水や雨水で洗い出されて微高地の低部を埋めている。この洗い出し層の上部にも奈良～平安時代にかけて集落が営まれるようになる。

2 発掘調査地点の地形・地質

今回の発掘調査地点は松本市里山辺1796番1ほかにあり、現況は田畠である。すぐ北側を湯川、南約1.2kmに薄川が西流する。調査地の北約0.7kmには筑摩山地が迫るために、周囲は緩やかに南西へ低くなっている、田畠の段差でもそれを窺い知ることができる。いずれの調査区も現況が水田であるため、地表下0.2～0.3mまでは水田耕作土および基盤土層(床土)が堆積する。その下、Ⅲ層は灰色系のシルト質層で中世以降の堆積層と考えられる。試掘・本調査時に青磁・白磁等の遺物が少量だが出土している。また、遺構検出後も、明らかに平安時代以前の遺構の覆土とは異なる暗灰色シルトの遺構が確認でき、中世以降にも遺跡が存在していた可能性が高い。このⅢ層は各調査区において確認できるが、一番北東に位置するB東区では削平のためか顕著ではない。その後、地表下約60～80cmに遺構面が存在するが、調査区ごとで状況は異なる。A・C南区は洪水性自然流路が多く、砂礫が多量に混じり、ふるい分けの悪いシルト上に遺跡が立地する。B西・C北区も同様であるが、本流が南側にあったためか疊が小振りで疊が混じらない洗い出し層が多くなる。B東区は全く異質で、洪水層の検出は少ない。遺構覆土の合間に見られる地山は暗黄褐色シルト層で疊はほとんど混入しない。この地山より下には、再び黒褐色粘質土層が堆積する。また、B東区北東隅のトレンチの土層観察では、地表下80cmから粘質土層の堆積が確認され、出水も多い。上記のように、湯の原・藤井・上金井に形成されている断層粘土が本調査地内まで及んでいることが明らかになった。古墳時代中期の住居址の立地もこれらに関係するものかもしれない。また、遺構面より下は何層もの洪水性砂礫層が堆積し、深さ200cmまで及んでおり、遺構・遺物は確認できない。



第2図 調査地の位置と周辺遺跡 ($S=1/25,000$)

No	遺跡名	時代	No	遺跡名	時代	No	遺跡名	時代
13	杵坂	繩・平	148	沢村	繩～古・平	202	上金井矢崎	繩・中
15	岡田七日市場	古・平	154	蠟ヶ崎	奈・平	203	上金井	繩
16	トウコン原	繩・古～平	155	田町	繩・古	205	里山辺鎌田	繩～古
17	天神ノ木	平安	156	女鳥羽川	繩・弥	206	薄町	繩・平
63	島居前	弥・古	157	松本城下町跡	近	207	石上	繩・古・平
64	本郷上高田	繩・古・平	158	丸の内	繩	208	林山腰	繩・平・中
65	大音寺	弥	159	大名町	繩・中	209	千鹿頭北	繩～平
66	本郷高田	繩・古	160	四ツ谷	弥・奈・平	210	御符	繩・古・中
67	水汲西原	繩・弥・古	161	県町	弥・奈・平	211	大嵩崎	中
68	芝田	繩・弥・奈・平	162	本町南	古～中	212	わび沢	中
69	柳田	繩・奈・平	165	筑摩	弥～平	213	林	繩・古・平
70	新湯南裏	繩	166	三才	古・中	233	林城跡	中・近
71	真觀寺	古・平	167	筑摩北川原	古・平	235	里山辺南方	中・近
72	飯治洞	古・平	168	筑摩南川原	弥・古	236	穂倉	繩
73	大村	弥・奈・平・中	169	神田	繩・古・平	340	生妻	繩～平
74	大村古屋敷	弥～平	170	平烟	弥・古・平	341	弥生	繩
75	大輔原	古・平	171	山行法師	繩～平	480	神田西	古・平
76	大村立石	繩・平	175	出川	弥・古・平	487	北小松	平
77	大村前田	弥・古・平	176	出川西	弥・古～中	495	天神西	古
78	惣社	繩・古	177	出川南	弥～平・中	496	岡の宮	古・平
79	宮北	弥・古・平	194	下原	古～平	498	伊勢町	中
80	横田	繩・平	195	新井	弥～平	499	土居尻	古
81	大村塚田	繩	196	荒町	弥・平	500	片端	弥
82	横田古屋敷	弥・古・平	197	藤井山田	平	510	堂町	古・平
144	孤塚	繩・古～平	198	藤井	平	513	水汲	古・平
145	旧村の場西	繩・古～平	199	堀の内	繩～中	516	小松下	奈
146	元原	奈	200	兎川寺	古～平			
147	沢村北	弥	201	針塚	弥・奈・平			

No	古墳名	調査年等	No	古墳名	調査年等	No	古墳名	調査年等
28	松圓		215	御母家2号		401	生妻2号	
94	水汲1号	S8 発掘	217	里山辺丸山	煙滅、H3 発掘	402	中山31号	煙滅
95	水汲2号	S41 発掘	218	藤井1号		403	中山32号	
96	水汲3号	S40 発掘	219	藤井2号		404	中山33号	
97	水汲4号	S41 発掘	220	荒町	煙滅	405	中山34号	
98	水汲5号	S41 発掘	221	北河原屋敷		406	中山35号	
99	大屋敷1号		222	巾上		407	仁能田山	煙滅、S46・H6 発掘
100	大屋敷2号	煙滅	223	大塚1号	煙滅	412	中山56号	
103	桜ヶ丘	S30・31 発掘	224	大塚2号	煙滅	414	中山58号	
104	国司塚		225	針塚	H1・2・5 発掘	415	中山59号	
105	妙義山1号	S30・31 発掘	226	古宮		433	北尾根1号	
106	妙義山2号	S30・31 発掘	228	石上	煙滅、H1 発掘	434	北尾根2号	
107	妙義山3号	S30・31 発掘	229	上金井		435	棺瀬山1号	煙滅、S34 発掘
108	桃仙園	煙滅	230	御符		436	棺瀬山2号	煙滅、S34 発掘
187	県塚1号		235	南方	煙滅、S63 発掘	437	棺瀬山3号	煙滅、S34 発掘
189	平烟	煙滅、H2 発掘	237	里山辺苗塚	煙滅	438	北尾根3号	
190	弘法山	S49 発掘	397	弥生山1号		514	藤井3号	
214	御母家1号		400	生妻1号				

第1表 周辺遺跡・古墳一覧表

第2節 歴史的環境

新井遺跡が位置する薄川扇状地と背後の山辺構造谷には数多くの遺跡が立地し、河岸段丘および扇状地上に分布している。大きく分けて扇頂・扇央・扇端部に分けられ、集落の展開もそれに左右される。近年の調査により次第にその様相が明らかになってきており、当該地域では時期幅を有した複合遺跡が多く見られる。ここでは、発掘調査の行われた遺跡を中心に、時期別に周辺遺跡を概観したい。

旧石器時代は、この地域においては弘法山古墳東麓において尖頭器が採取されているのみで、発掘調査では遺物・遺構とともに発見されていない。ただし、今回の発掘調査において、洪水層からナイフが出土しており、薄川中流域でも遺跡が発見される可能性はある。

縄紋時代は、主に薄川両岸の山麓斜面から薄川扇状地奥部にかけて分布している。薄川上流の大和合周辺では早期の遺物が出土している。薄川左岸では、昭和62年の林山腰遺跡の調査において中期初頭の竪穴住居3軒、後期の敷石住居1軒が確認されている。また、大形石棒2本が出土している。昭和63年の南方遺跡の発掘調査でも早期～晚期の遺物が出土している。右岸では、平成元年調査の石上遺跡で前期末～中期初頭の竪穴住居3軒、鎌田遺跡で前期末～中期初頭の竪穴住居1軒が検出されている。山麓では、堀の内遺跡で中期初頭の竪穴住居が検出されたほか、藤井、上金井遺跡でも遺物が出土している。

弥生時代になると、薄川中・下流域の河岸段丘と扇端部に遺跡が分布する。昭和57年の調査で針塚遺跡より前期末の再葬墓が発見されている。出土した遠賀川・条痕文・水式系の土器群は中部高地における弥生文化の波及過程を究明するうえで重要な資料となった。また、近接する鎌田遺跡では平成元年の調査で後期の竪穴住居2軒が検出されている。薄川下流域では、県町遺跡で中期末を中心後にかけて竪穴住居が42軒確認されている。当該期の中心的な集落として考えられる。このほか、横田古屋敷遺跡では礎床木棺墓4基が発見されている。

古墳時代では、薄川両岸縁辺部と山麓部に20数基の古墳が確認され、大塚・南方・針塚・丸山の各古墳が発掘調査をされている。集落遺跡は、中・下流域の河岸段丘と扇状地部に立地する。昭和62年に発掘された薄川右岸の千鹿頭北遺跡で前期の竪穴住居7軒、後期40軒、平成元年の鎌田遺跡の調査で中期の竪穴住居が1軒、平成4年の下原遺跡で後期の竪穴住居が5軒見つかっており、新井遺跡における今回の報告も含めて、扇央部一帯に遺跡が立地するようである。

奈良・平安時代になると、薄川中・下流域両岸の各遺跡で竪穴住居が確認される。右岸では堀の内遺跡で67軒、県町遺跡で47軒、石上・薄町遺跡で43軒のほか、宮北遺跡、針塚遺跡などでも見つかっている。左岸では、千鹿頭北遺跡で17軒、林山腰遺跡で2軒のほか、南方、神田遺跡でも検出されている。分布からみると、薄川右岸扇央部から先端部にかけて広範囲に集落が展開していたと考えられる。

中世は、大塚古墳、薄町、石上、南方遺跡などで中世の遺物が出土しているが、調査例が少なくまだその様相は明らかになっていない。

第3節 過去の調査成果

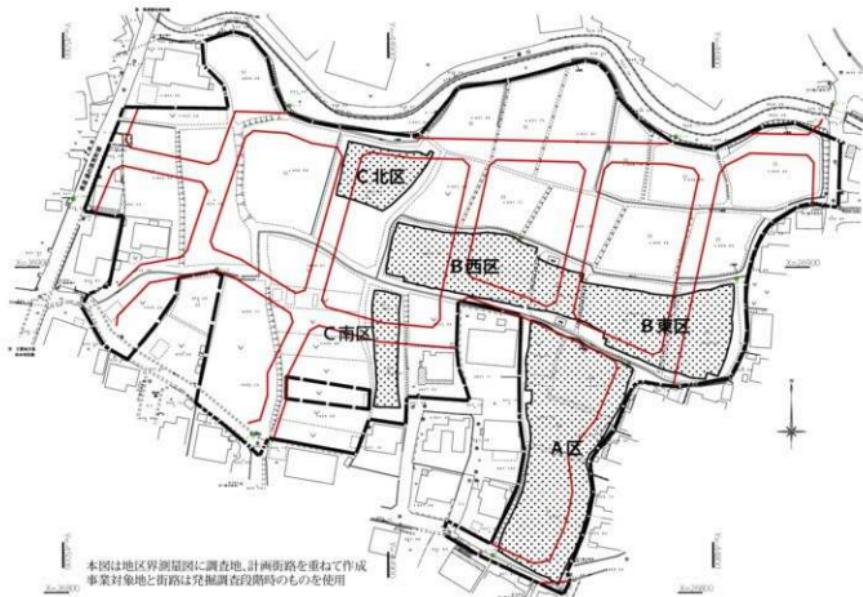
本遺跡は平成8年に第1次発掘調査が行われており、概要は以下のとおりである。今回の調査地より南南西に300mの位置にあり、その間の様相は不明であるため、即座に同一集落とは判断できない。

発掘期間：平成8年12月6～23日 発掘調査面積：402m² 発掘主体者：松本市教育委員会

発見された遺構：竪穴住居址3、掘立柱建物址3、土坑8、溝址1（いずれも平安時代前期8世紀末～9世紀後半と推定）

出土遺物：土師器、黒色土器、須恵器、窯壁材

調査所見：竪穴と掘立を中心とする平安時代前期集落址の一部。第1号溝址は幅が320cm前後の人工的な区画溝と考えられ、内部から窯壁材が出土。また第8号土坑は覆土に炭化物や骨片を含み墓址と考えられる。



第3図 事業対象地と調査区の範囲 (S=1/1500)



調査地周辺の航空写真 (平成 16 年撮影)

第Ⅲ章 調査成果

第1節 調査の方法

1 調査区の設定

調査対象地は、湯川と住宅地に挟まれた水田・畑地であり、長らく開発が及ばなかった場所である。試掘調査の結果、竪穴住居址のカマドと考えられる被熱面や多量の土器片が出土し、遺跡の広がりが確認された。また、湯川に近い北側は出水を作らる河川の流路跡であり、その下層も湿地性の粘土層が堆積しており、遺構・遺物が残存する可能性は低いと考えられた。そのため事業予定地の北側を除外し、残りを調査対象地とした。

本調査に際して調査対象地を大きくA～Dの4区に分けた。耕作地や現場事務所等の用地確保を考慮し、試掘調査の結果から遺構密度が高いと推測されるA区から順に調査を開始することとした。実際に発掘調査を実施できたのはA・B西・B東・C北・C南の5地区であり、掘削土をそれぞれ隣接する用地に仮置きできたため、反転せずに遺構検出を行っている。調査面積は合計4455.163m²で、遺構検出面は1面である。

2 発掘手順

まず、大型のパワーシャベルによりA区南東隅にトレンチを設定、掘削した。土層の堆積状況を確認し、試掘調査の結果と併せて地表下約0.6～0.8mを遺構検出面とし面的な掘り下げを行った。その後、人力により遺構検出を行い、調査区全面に洪水性の砂疊層とそれを切る遺構群を検出した。遺構検出後は、検出状況の写真撮影・図面記録を行い、個別の掘削調査を行った。

遺構番号は、遺構の種別毎とし、竪穴住居址は新井遺跡第1次調査からの通し番号を付し、5号からとした。その他の遺構は今回の調査で1号から通し番号を付した。個々の遺構の掘削時に、土層観察などの所見から遺構ではないと判断できたものは、遺構番号を欠番とした。

各遺構の調査終了後、各調査区の完掘状況写真を撮影し、パワーシャベルにより埋め戻しを行った。A区の調査終了後、同様の手順でB西・B東・C北・C南区の発掘調査を行った。発掘調査期間は平成23年5月19日～平成24年3月30日である。

3 測量・写真記録

測量調査は、区画整理事業予定地の地形測量のために設定された基準点B-6を原点(NSO,EWO)とし、調査区の西をもとに調査区内に3mグリッドを設定した。X・Y軸は世界測地系平面直角座標に基づき設定し、座標値は任意のものとした。基準としたB-6の世界測地系平面直角座標および標高は以下のとおりである。

$$B-6: X = 26909.508 \quad Y = -44859.238 \quad \text{標高} Z = 627.948\text{m}$$

平面図はこれをもとに簡易造り方測量により作成し、部分的に光波測距儀を併用した。平面図・断面図の縮尺は1/20を原則とし、詳細図が必要なものは1/10で作成した。

出土遺物のうち、遺構の覆土上層のものは、住居址など大きな遺構は4分割した区画毎に、出土位置が把握できるように一括で取り上げ、下層および床面直上出土のものは詳細出土状況図を作成し、標高を記録し取り上げた。

調査区全景、土層・遺構の状況、遺物出土状況等は、35mm一眼レフカメラ(リバーサル、白黒フィルム)とデジタルカメラで撮影した。

4 整理作業

発掘作業に並行して写真・図面等の整理を行った。図面類は平面図・土層断面図の点検・照合を行い、報告書に掲載するものについてはトレース作業を行った。遺物は洗浄・クリーニングを行った後、土器は洗浄後に注記(遺跡名、調査次、通し番号、帰属遺構等)を行い、石器・金属器は台帳登録を行った。この後、遺構単位で接合作業を行い、遺存度の良好なものと特徴的な遺物について実測・トレースを行った。

第4図 新井遺跡第2次発掘調査遺構配置図 (S=1/600)



第2節 遺構

1 概要

竪穴住居址185軒、掘立柱建物址6棟、土坑349基、ピット376基、焼土、溝、流路などが確認された。遺構の重複は著しく、全形を確認できたものは少ない。出土遺物から推定すると、古墳時代前期から平安時代中期にかけての、主に竪穴住居で構成される集落址を調査したものといえる。

2 竪穴住居址(第2表)

遺構検出の段階で5号から237号までの233棟の存在を把握し番号を付したが、その後の掘り下げ作業等の中で48棟が遺構ではないことが判明したため欠番とした。したがって実質の棟数は185棟である。また作業の手順や調査期間の関係で掘下げに至らなかったものが47棟生じている。掘り下げを行った138棟のうち85棟については出土土器の検討により属する時期を把握できた。1棟が古墳時代前期に遡る可能性があるほかは、すべて古墳時代中期から平安時代中期までの範囲内に収まっている。

竪穴住居址の平面形は概ね方形を基調としており、まれに長方形や不整な方形のものが認められた。規模は一辺が最大で約7m、最少で約2.5m、検出面からの深さにはばらつきがあり7~60cmほどである。古墳時代後期以降のものは西または東壁にカマドを有する。古墳時代中期以前のものは他遺構の重複で破壊されて明瞭ではないが、住居内の奥寄りに地床灰や埋甕灰を持つ。

3 掘立柱建物址(第3表)

A区に4棟、B東区と西区に各1棟の6棟が確認された。ただし、ほかにも土坑やピットが集中している部分が数ヵ所あり、これらの中にも掘立柱建物址と認めて良いものが含まれている可能性がある。全形が判るのは総柱式の1建のみである。時期は概ね竪穴住居址と同じで古墳時代後期から平安時代前期の間に収まるとして推定するが、出土遺物が少なく、詳細は確定できない。

4 土坑・ピット(土坑:第4表)

土坑は検出段階で1号から398号までの番号を付したが、その後の掘り下げ等の作業の中で49基が欠番となり、実質は349基を確認した。このうち212基は調査手順等の都合で未掘である。各地区に分布するが、特にA区が127基と多く、ほかはB東区98基、B西区56基、C北区33基、C南区35基を数える。覆土の特徴から中世に属すると判断されるものがわずかにあるが、ほとんどが竪穴住居址と同様の時期と推定される。最終的に掘立柱建物址を構成する掘り方となったものもある。

ピットは401基を確認したが、うち25基が欠番となり、実質は376基である。A区147基、B東区100基、B西区53基、C北区59基、C南区17基という分布をみせる。228基は未掘である。覆土の特徴から中世に属するものが多いと考えている。

5 焼土

焼土のみが検出された地点が数ヵ所あったが、ほとんどが竪穴住居址と関連付けて理解できたため、焼土単体として把握したのはA地区の2基に限られた。これらについても削平等で煙滅した竪穴住居址などに付随していたカマド・灰などであった可能性が高いと考えている。

6 溝・流路

B東区以外の調査区には、遺構検出面を設定した深度の土層付近に全面的に洪水起源の砂礫層が広がっていて、特に調査地南側のA区、C南区は著しかった。これらの砂礫層をさらに切り込むように溝や流路が確認されたが、溝9条のうち明らかに人為的と認められるものは1本のみで、他は小規模な流路である可能性が高い。流路は覆土に多くの礫を含み、平面形や底面の状態に人為的な掘り込みの痕跡が認められない大規模な溝状のもので、検出面付近の砂礫層形成後に起きた新たな洪水等に起源をもつものと推定する。

No	地区	平面形態 主軸方位	主軸×次軸×深さ回 床面積(m ²)	カマド形態	遺構重複(古) ガマド位置	遺構重複(新)	出土土器の時期	備 考
5	A	方形	494×451×42	被熱面	6住		7~8期	北・東壁よりも被熱面あり 壁塗装住居
		N94E	16.36	西壁中央	P2~4~7			
6	A	不規方形	165×305×36	石組			8期	
		N86E	3.39	東壁中央	5住			
7	欠番							
8	欠番							
9	A	方形	496×505×62 N107E	石組 東壁中央	底 3 F45		8期	
		18.43						
10	欠番							
11	A	方形	541×499×38 N108E	石組	12~13~190住, 深3 22.64		9~11期 8期	2時期あり
		N108E		東壁中央				
12	A	方形	(590)×450×25 N102E	被熱面	(190住)		7期	調査時に13住と切り合ひ認証
		N102E		東壁中央?	11~13~15住			
13	A	隅丸方形	310×668×50 N109E	石組	12~14~37~190住, 深3 14.6		8期	調査時に12住と切り合ひ認証
		N109E		東壁中央	11~15住			
14	A	方形	(450)×475×29 N111E	被熱面	16~37住 (18.56)		5期前後	
		N111E		東壁南寄り	13~15住			
15	A	方形?	(465)×(463)×25 N105E	未確認	(12~13~14住)		8期	16住との切り合ひは遺物から15住が新
		N105E	(19.53)		572住			
16	A	方形	510×496×25 N108E	石組	流 7		3期	建3(±土 85)と重複
		(22.22)		東壁中央	14~15住, ±82~84~87~123~125, P104			
17	A	方形	377×411×14 N112E	被熱面	18~19~38住, 深7 13.83		7~8期	
		N112E		東壁北寄り				
18	A	方形	277×256×21 N20E	被熱面	38住 6.29		4期	煙道あり
		N20E		北壁東寄り	17住, ±95, P109			
19	A	方形	386×(327)×15 (13.43)	未確認	38住		未確認	遺物少ない
					17~39住, P114~147			
20	A	方形?	455×360×11 N30E	未確認			7~8期	範囲内に焼土1~2あり
		(16.45)			±12~130, P88~90~144~150~151, 面			30住との重複あり
21	A	不規方形	(439)×425×7 (16.66)	未確認	流 7		7~8期	
		N74W						
22	欠番							
23	A	方形	446×385×16 N14E	被熱面	流 7		10~11期	
		14.26		北壁中央				
24	欠番							
25	A	方形	365×349×22 N77W	未確認	27住 10.69		8期	西壁寄りにわずかに焼土 壁塗装住居
		N77W						
26	A	方形	487×574×27 N67W	被熱面			7C前半	壁塗装住居
		(25.19)		西壁中央				5~6Cの土器高杯型入
28	A	方形	419×401×38 N74W	石組	30住, 深3 14.08		1~2期	
		N74W		西壁中央	P140~141			
29	欠番							
30	A	隅丸方形	475×520×32 (21.09)	粘土	底 3 28住, ±66, P61~63		6~7C 7~8期	2時期あり。後者は他遺構の混入品と想定
		N73W		東北隅				
31	A	方形	460×470×30 N86W	石組?	建4, 底 3 ±120, P64~67		3~5期	建4(±土 126)との重複あり 9~10期の土師器杯1点
		17.13		西壁中央				
32	欠番							
33	A	方形?	(205)×(120)×13 N93E	被熱面	底 3 (1.97)		8~9期	カマド近くに土師器壺・須恵器皿が散在 される
		N93E		東北隅	P83~142			
34	A	方形?	532×(130)×— N16W	不明	底 3 (5.81)		未確認	未観
		N16W			31住, ±50~51, P50			
35	A	方形	401×417×22 N75W	被熱面	建4, 流 3 ±48, P48~136~138~139		7~8期	建4(±土 115~119)との重複
		N75W	13.40	西壁中央				
36	A	方形?	380×(167)×47 N22E	被熱面			未確認	
		(3.29)		北西隅	±17~133, P151			
37	A	方形?	(470)×(391)×24 N22E	未確認	底 3 (7.67)		未確認	
		N22E			13~14住			
38	A	不規方形?	(232)×(165)×17 N68W	未確認	底 3 (2.98)		未確認	
		N68W			17~19住, P110			
39	A	方形	(250)×268×13 N66W	被熱面	19住, P155 (5.87)		3~4期	
		N66W		西壁南寄り				
40	A	方形?	(315)×(196)×20 N22E	未確認	±132~133 ±128, P95 (3.83)		未検討	15住との重複あり
		N22E			底 3			
41	B西	方形?	(365)×(315)×18 N16E	未確認	236住, ±198 ±199~371, P203		7~8期	調査区外へ続く
		N16E	(10.40)					
42	B西	方形	(320)×288×26 N78W	被熱面	61住, ±142 (8.17)		5~6期	カマドが壁外に面り出す 南東隅にテラス状部分あり
		N78W		西壁南寄り				
43	B西	方形	485×431×18 N106E	被熱面	44住 18.00		7~8期	
		N106E		西壁中央				
44	B西	長方形?	320×(469)×— N2W	不明			未観	
		N2W			43~45住			
45	B西	方形?	(7.0)×(313)×17 N104E	被熱面	44住, P397 —		未検討	P200がカマドに相当
		N104E		東壁南寄り				
46	B西	方形	422×410×18 N73W	未確認	45~47~97住 (15.19)		未検討	
		N73W						
47	B西	方形	460×(343)×25 N80W	未確認	44~45~63~97住 (14.76)		1期	同溝あり
		N80W			46住			

第2表 穴穴住居址一覧 (1/6)

Nb	地区	平面形態 主軸方位	幅×奥行×深さ (m) 床面積 (m ²)	カマド形態 カマド位置	遺構査定 (古) 遺構査定 (新)	出土器の時期	備考
48	欠番						
49	B西	方形 N82W	289 × (143) × 21 (3.31)	未確認	50住 P164	未検討	調査区外へ続く
50	B西	方形 N8W	(183 × 515) × 18 (509)	被熱面 北壁東面寄り	49住	未検討	調査区外へ続く
51	欠番						
52	欠番						
53	B西	方形?	319 × 97 × 35 (2.38)	未確認	57住	未検討	肩溝あり
54	欠番						
55	欠番						
56	B西	方形 N102E	374 × 392 × 26 11.77	石組 東壁中央	74住, 土169	7 ~ 8期	
57	B西	方形? N102E	(420 × (230) × 27 (6.26)	被熱面 東壁	53住 59住, 土194	未検討	
58	欠番						
59	B西	方形? N79W	497 × (228) × 40 (9.11)	未確認	57住 土194	4 ~ 5期	
60	B西	方形? N78W	437 × 383 × —	不明	59住, P201・202	未検討	未調査
61	B西	方形 N98E	403 × 329 × 15 15.72	石組 西壁中央	42住 土151	6期	カマドが壁外に張り出す 南東側にテラス状部分
62	B西	方形 N95E	484 × 456 × 31 (21.06)	石組 西壁中央	63-64・98-100住 66-68住	7 ~ 9期 3期	カマドが壁外に張り出す 2時期あり。後者は他遺構の混入品と概定
63	B西	方形 N88E	352 × (100) × 20 (2.25)	未確認	97住 47-62住	(3期?) 7 ~ 8期	本址と62住の3期の遺物が本來の時期か?
64	B西	方形 N85W	(262) × (357) × 39 (5.85)	被熱面 西壁中央?	62-68・98住	未検討	
65	欠番						
66	B西	方形 N99E	(200) × (391) × 24 (7.03)	石組 東壁中央	62-100住 68住	6 ~ 7期	カマドが壁外に張り出す
67	欠番						
68	B西	方形 N80W	456 × (385) × 33 (15.94)	石組 西壁中央	62-64・66住 75-78住	7 ~ 8期 3 ~ 4期	調査区外へ続く。カマドが壁外に張り出す 2時期あり。後者は他遺構の混入品と概定
69	欠番						
70	欠番						
71	B西	方形 N82W	379 × (254) × 43 (9.02)	未確認	99住	未検討	調査区外へ続く
72	B西	方形 N82E	428 × 381 × 34 13.34	石組? 東壁中央	75-78住	5 ~ 6期	礎廄梁住居
73	欠番						
74	B西	不整方形? N39W	532 × 435 × — —	不明	77住 56-75住, 土170	未調査	未調査
75	B西	方形? N42W	(339) × 327 × — —	不明	74-77-78住 72-76住	未調査	未調査
76	B西	方形 N82W	500 × 518 × 31 22.40	被熱面 西壁中央	75-77-78-237住 土187	未調査	カマドが壁外に張り出す
77	B西	方形? N40E	(326) × (155) × — —	不明	74 ~ 76住	未調査	未調査
78	B西	方形? N81W	(373) × (115) × (35) —	不明	72-75-76-237住	未調査	未調査
79	B西	方形 N97E	(335) × (498) × 31 (3.05)	被熱面 東壁	101住 80-81住	未検討	調査区域外へ続く
80	B西	方形 N81W	470 × (499) × 28 (20.97)	被熱面 西壁中央	79-81-101住, 土191 土174	未検討	調査区域外へ続く
81	B西	不整長方形 N71W	486 × (376) × 30 (10.41)	被熱面 西壁中央	79-83-237住 80-82住	1 ~ 2, 5 ~ 6, 7 ~ 8期 土器は3時期あるが5 ~ 6期が本址の時期	肩溝あり西壁にカマドらしき焼土 土器は3時期あるが5 ~ 6期が本址の時期
82	B西	方形 N95E	488 × 465 × 40 19.13	石組 東壁中央	81-83-84住 P205	6期	
83	B西	方形 N103E	495 × (458) × 37 7.33	被熱面? 東壁	84-93-237住 81-82住	4 ~ 5期	
84	B西	方形 N87W	(151) × (467) × 38 (4.17)	石組? 西壁南面寄り	94-101住 82-83住, P205	未検討	
85	B西	方形 N80W	279 × (162) × 19 (3.91)	未確認	101住 土181, P189-392	未検討	肩溝あり
86	欠番						
87	欠番						
88	B西	方形 N11E	(265) × (298) × 36 (6.74)	石組 北壁中央	85-101住 94住, 土178-179-181-182-195	6 ~ 7期	カマドが壁外に張り出す
89	B西	方形 N81W	385 × (65) × — —	不明	90住 91住	未調査	未調査
90	B西	方形? N74W	(414) × (124) × — —	不明	89-91住, 土186, P198	未調査	未調査
91	B西	方形 N21E	382 × 393 × 22 (12.99)	被熱面 北壁中央	89-94住 土186, P199	5 ~ 6期	礎廄梁住居
92	欠番						
93	B西	方形 N101E	376 × 298 × 35 (9.81)	石組 東壁中央?	土187 83住	6期	礎廄梁住居
94	B西	方形 N79W	(327) × (318) × 29 (8.86)	被熱面 西壁南面寄り	88住 84-91住, 土178	6期?	被熱面弱い

第2表 穫穴住居址一覧 (2/6)

No.	地区	平面形態 主軸方位	寸幅×既輪幅×深さ mm 床面積 (m ²)	カマド形態 カマド位置	遺構重視 (古) 遺構重視 (新)	出土土器の時期	備 考	
							未確認	未検討
95	B西	方形?	260 × (180) × 6 (445)	未確認			B東区96住との重複あり	
96	B西	不明	100 × (372) × —	被熱面 東壁中央	175住		未検討	B東区95住との重複あり
97	B西	方形?	(167) × (600) × 27 N80W 8.17	被熱面 西壁中央	46+47+63住		未検討	
98	B西	方形	337 × (338) × 26 N83W (9.98)	石組?	64住		未検討	礎廻り住居
99	B西	方形	(235) × (199) × 46 N83W (3.73)	未確認	71住, P177		未検討	調査区域外へ続く
100	B西	方形?	— × — × 19 N87W —	被熱面 西壁北端	62+66住, 土153, P171+173~175		未検討	一部のみ掘り下げ
101	B西	方形?	(345) × (440) × N79W —	西壁中央	79~81+84~85+88~94住, 土176		未検討	
102	B東	方形	(163) × (349) × N83W 4.70	被熱面 西壁中央	P214		未検討	調査区域外へ続く 未掘だが検出時に床面まで下がる
103	B東	方形	385 × (256) × N108E 6.56	被熱面 東壁中央?	土300 土215~296 ~ 299~389	1~2期		調査区域外へ続く
104	B東	方形	392 × (320) × N2E 11.3	被熱面 北西隅	105+108~187住		未検討	調査時に107住との切り合い測認
105	B東	方形?	442 × (150) × N13E —	不明	107住		未掘	
106	欠番							
107	B東	長方形?	387 × 281 × N89E (9.66)	被熱面 東壁北寄り	104+108~187住		未検討	礎廻り住居
108	B東	方形	563 × (356) × N66E (6.05)	不明	104+107~187住	5C		
109	欠番							
110	B東	方形	608 × 546 × N98W 31.25	石組 西壁中央	111~113住	6~7期	壁間に礎配置。カマド被熱が大きい 2時期あり。後者は111住からの混入品	
111	B東	方形	503 × 420 × N87W (12.07)	未確認	113+186住 110~121住	5C		
112	B東	方形?	(605) × (147) × 13 N88E —	被熱あり	110住, P243	5C		
113	B東	方形	631 × (445) × 27 N5E (5.76)	未確認	116住 110~111住	5C		
114	B東	方形	(170) × (390) × 38 N100E (5.91)	石組? 東壁中央	115住, 土200~231~390, P237~239	7~8期		調査時に115住との切り合い測認
115	B東	不整方形	436 × (402) × 18 N76W (11.19)	被熱あり 東壁中央?	116住, 土200 6C	6~7期	調査時に114住との切り合い測認 2時期あり。後者は116住の混入品	
116	B東	方形	550 × (181) × 30 N73W (6.83)	未確認	117住	未検討		
117	B東	方形?	(420) × (102) × 35 N89W (1.14)	未確認	115住 116住	P250	未検討	
118	B東	方形	400 × (460) × 18 N77W 16.54	石組 西壁南寄り	115+19~121住	7~8期	カマド新旧2基あり	
119	B東	方形?	(24) × (174) × 20 N15E (3.16)	未確認	115+18~120住, 土391	未検討	土392との重複あり	
120	B東	方形	547 × 545 × 20 N96E 20.76	被熱面 東壁中央	119+121住	3~4期	土398との重複あり	
121	B東	方形	533 × 510 × 11 N93E (13.42)	石組 東壁中央	111+186住, 土229	4期		
122	B東	方形	465 × 464 × 38 N97E 18.88	石組 北壁北東隅	118+120+134+188住, 土35	未検討		
123	欠番							
124	B東	方形	(518) × 535 × 27 N89E (8.37)	石組? 西壁中央	134+159住, 土244 122住	4~5期	床面に別住居のカマド焼出	
125	B東	不整方形	611 × 543 × 28 N79E (19.62)	理塵炉?	129+122+132+134+188住, 土5	4~5C		
126	B東	方形	427 × 411 × 12 N128E (12.75)	被熱面 東壁南寄り	127住, 土257~259	未検討		
127	B東	方形?	(386) × (262) × N20E —	不明 —	128住 128+130住, 土261	未検討	未掘。調査区域外へ続く	
128	B東	方形	(329) × 355 × N69W —	不明	127+129住 130住	未検討	未掘	
129	B東	方形	(335) × 417 × N21E —	不明	127+128住	未検討	未掘。北東隅の礎はカマドの可能性	
130	B東	不明	248 × (46) × N63W —	不明	127+128住	未検討	未掘	
131	B東	方形?	284 × 69 × N68W —	不明	129住	未検討	未掘	
132	B東	方形	430 × (370) × 25 N103E 12.70	石組 東壁中央	125+133+134住, 土270 土260	未検討		
133	B東	方形	(226) × (350) × 23 N81W 6.69	被熱面 西壁南寄り	135住 134住	2~3期	埋道あり	
134	B東	方形	(416) × (335) × 30 N86W (11.31)	被熱面 西壁南寄り	125+133住 122+124+132+188住	1期以前	埋道あり	

第2表 積穴住居址一覧 (3/6)

No	地区	平面形態 主軸方位	主軸×玄軸×深さ 床面積(㎡)	カマド形態 未確認	遺構重複(古) 遺構重複(新)	出土土器の時期	備考
135	B 東	方形	531×494×41 (11.85)	カマド位臵 未確認	133・140住、P274	7C	
136	B 東	方形?	(317) × (468) × -	不明	137・138住	未検討	未服
		N73W	-	西壁南寄り	140住		検出面で被熱跡確認
137	B 東	方形	(330) × (430) × -	煙道あり			
		N23E	-	北壁?	129・136住		
138	B 東	方形	338 × (279) × -	不明	142住	未検討	
		N64W	-	西壁中央?	136・139・140住、土279		
139	B 東	方形?	(410) × 313 × -	石組	138・140・142住	未検討	
		N118E	-	東壁南寄り	141住、土294		140住
140	B 東	方形	(338) × (425) × 37 N72W (15.27)	被熱面 西壁中央	135・136・138住 139住、土294、P273・275	7C	調査時に139住との切り合い誤認
141	B 東	方形	426 × 395 × 28 N80W (16.05)	北壁西寄り 被熱面	139・142・143・149住	未検討	
142	B 東	長方形?	(524) × (425) × -	不明	138・139・141・143・145住	未掘	
		N23E	-				
143	B 東	方形	(365) × (298) × 27 N20W (4.80)	被熱面 西壁中央?	142・151住 141・149住	7C	148住の下層に被熱面あり西カマドか
144	B 東	方形	(284) × (331) × 25 (2.50)	石組?		未検討	
		N105E	-	東壁北寄り	155住		
145	B 東	方形?	(162) × 395 × 10 N83W (4.40)	被熱面 北壁東寄り	142住	1期以前 1~3期	2時刻あり、遺構所見からの時刻判別は不能
146	欠番						
147	B 東	方形	433 × 350 × 36 N75W (13.88)	被熱面 西壁中央	141・148・149住 P268~270	6~7期	腰庇廄住居
148	B 東	方形	(231) × 397 × 18 N71W (8.53)	被熱面 西壁中央	149住 147住	7C	煙道あり。カマドに煙を導える
149	B 東	方形	558 × 495 × 23 N20E (26.04)	未確認	143・150・151住、土273、P281 141・147住、P287	6~7期	
150	B 東	方形?	465 × (193) × -	不明	151・152住、土278、P283	未掘	未掘
		N15E	-		土276、P284		
151	B 東	方形?	296 × (75) × -	不明		未掘	未掘
		N73E	-		143・149・150・152住		
152	B 東	不明	(545) × 385 × - N17E	不明	154住	未掘	未掘
		-	(10.38)		10・13・18・20・21・22・23・24・25・26・27・28		
153	B 東	不明	(272) × 250 × - N83W	不明	152住	未掘	未掘
		-	(8.53)		167住、土277~285		
154	B 東	不明	433 × (100) × - N70W	不明	157住	未掘	未掘
		-	(10.00)		144・152・155住、P285		
155	B 東	方形	(315) × 458 × 18 N18E (7.11)	石組 北壁中央	144・154・157住 156住	8期	
156	B 東	方形	503 × (159) × 20 N74W (6.81)	未確認	155・158住	8~9期	
157	B 東	方形?	(272) × (163) × - N22E	不明	178住	未掘	未掘
		-	(7.56)		154~156・158住、P298~299		
158	B 東	方形?	(422) × (160) × - N76W	不明	157・178住	未掘	未掘
		-	(6.32)		156・179住、土286		
159	B 東	方形	428 × 520 × 25 N78W (8.35)	石組 西壁中央	126住 124住	未検討	カマドの被熱面2枚
160	欠番						
161	B 東	方形?	513 × (474) × 29 N74W (17.56)	石組粘土?	土267・268	7C	煙道あり
		-	(17.56)		162住、土265、P261		
162	B 東	方形	(475) × (148) × 27 N80W (6.32)	未確認	161・163住	4~5期	南東隅に腰庇集中
163	B 東	方形	668 × (224) × 29 N77W (14.07)	石組?	164住、土274	7C	
		-	(14.07)		162住、P280		
164	B 東	方形	420 × 420 × 29 N92W (16.03)	未確認	152・166・167・235住 渠6	7C	北西に埴土
165	B 東	方形	(232) × (180) × 33 N88W (3.37)	未確認	166・235住	未検討	
166	B 東	方形	(210) × (352) × 26 N100W (5.90)	方形	165・167住	6C	
167	B 東	方形?	485 × (430) × - N69W	不明	178住	未検討	未掘。プラン不明瞭
		-	(7.56)		164・166・177・185住、土283		
168	B 東	方形	457 × (496) × 43 N75W (21.23)	石組	169・170・184住、土283・291、P290	1~2期	壁際5カ所に被熱面
169	B 東	方形	472 × (285) × - N106E	不明	173・184住	未掘	未掘
		-	(21.23)		168・170~172・185住、土284		
170	B 東	方形?	228 × (36) × - N18E	不明	169・173住	未掘	未掘。大型土坑か
		-	(36)		168住		
171	B 東	方形	326 × (49) × - N75W	不明	172住	未掘	未掘
172	B 東	長方形	627 × 475 × - N10E	不明	169・171~173・180・181・185住	未掘	未掘
173	B 東	不明	(319) × (120) × - N18E	不明	170~172・180住、土292、P307	未掘	未掘
174	欠番						

第2表 積穴住居址一覧 (4/6)

No.	地区	平面形態 主軸方位 床面積 (m)	主軸×前・後軸×深さ (m) 床面積 (m)	カマド形態 カマド位置	遺構重複 (古) 遺構重複 (新)	出土器の時期	備考
175	B 東	方形?	140×93×12 N83E	140×93×12 東壁上寄り	被熱面 96住	172・180・181住	未検討
176	B 東	方形	360×330×— N82W	360×330×— —	不明	167・178・179・185住	未掘
177	B 東	方形	400×360×— N80W	400×360×— —	不明	167・178・179・185住 172住, P297-300	未掘
178	B 東	方形?	380×(286)×— N13E	380×(286)×— —	不明	157・158・167・177・179住	未掘
179	B 東	方形?	(595)×(164)×— N75W	(595)×(164)×— —	不明	158・178・(181)住 172・177住, P300	未掘 検出面で東壁に拂土
180	B 東	方形?	(190)×425×— N102W	(190)×425×— 西壁中央?	不明	173・181・182住 172・176住	未掘 検出面で西壁に拂土
181	B 東	不明	(244)×(140)×— —	— —	不明	172・176・179・180住	未掘 未掘
182	B 東	方形?	390×(315)×— N12E	390×(315)×— —	不明	183住 180住	未掘 B西区へ続く
183	B 東	方形?	135×(70)×— N16E	135×(70)×— —	不明	182住	未掘
184	B 東	不明	270×(95)×— N9E	270×(95)×— —	不明	107住, 上283 168・169・185住, 土284	未掘 未掘
185	B 東	方形?	(130)×(80)×— N86W	(130)×(80)×— —	不明	167・169・184住 172・177住, 土284, P296	未掘 未掘
186	B 東	方形?	(309)×(140)×27 N96E (311)	(309)×(140)×27 未確定 (311)	—	111・113・121住	5C
187	B 東	方形	200×(350)×11 N96W (6.19)	200×(350)×11 石組	108住	4期	2時期あり。後者は187住の混入品と想定
		—	—	—	104・107住	5~6C	
188	B 東	不明	—×—×— N103E	—×—×— 東壁中央?	石組	122住	6~7期
		—	—	—	125住, 滝5	5C, 7C	カマドのみの検出でプラン不明 3時期あり。5Cの一部は125住からの混入
189	欠番	—	—	—	—	—	—
190	A	不明	—×—×—	被熱面	奥3	未検討	被熱面, P1・2のみ確認
		—	—	—	11~13住		
191	C 北	方形	(200)×(413)×13 N55W (7.79)	(200)×(413)×13 被熱面 (7.79)	192・234住	7~8期	
192	C 北	方形	429×(387)×21 N80W (10.12)	429×(387)×21 石組	193・(234)住	7期	瓦、縁塗出土
193	C 北	方形?	260×(200)×— N89W	260×(200)×— —	不明	191住	未検討
194	欠番	—	—	—	192住		
195	C 北	方形?	365×(108)×— N25E	365×(108)×— —	不明	197住	7C
196	欠番	—	—	—	—	—	—
197	C 北	方形?	335×(250)×— N76W	335×(250)×— —	不明	195住, P310~313	未掘 未掘
198	C 北	方形?	510×(250)×— N79W	510×(250)×— —	不明	—	未検討 一部のみ掘り下げ
199	欠番	—	—	—	—	—	—
200	欠番	—	—	—	—	—	—
201	欠番	—	—	—	—	—	—
202	欠番	—	—	—	—	—	—
203	欠番	—	—	—	—	—	—
204	C 北	方形?	(355)×(325)×— N21W	(355)×(325)×— —	不明	205住 ±310, P338~339・341~342	未掘 未掘
205	C 北	—	—×—×—	—	不明	—	未掘 未掘
206	C 北	長方形?	503×340×— N67W	503×340×— —	不明	205・206・217住 ±320・330~335, P322~324~325	未検討
207	C 北	方形	440×(425)×— N74WE	440×(425)×— —	不明	207住 ±320~330~335, P322~324~325	未検討
208	C 北	方形	530×(345)×— N17W	530×(345)×— —	不明	208住, 土304	未検討 一部のみ掘り下げ
209	C 北	長方形?	314×420×47 N101E 9.97	314×420×47 石組?	208・210住, 土304	5期	カマド石抜き取り穴あり 土跡出土
210	C 北	方形	497×440×38 N13E	497×440×38 —	不明	207・217住, 滝13 209住, 土304	未検討 一部のみ掘り下げ
211	欠番	—	—	—	—	—	—
212	C 北	方形	(375)×(330)×— N13E	(375)×(330)×— —	不明	213住 ±314~324, P358~359	未検討
213	C 北	—	—	—	—	214住	未検討
214	C 北	—	—	—	—	212・215~218住	未検討
215	C 北	—	—	—	—	213~215~216~218住, 土326~327	—
216	C 北	方形	400×396×27 N30E (8.39)	400×396×27 石組粘土	204~205~213~214~217住 216住, 土313	1期	煙道あり
217	C 北	方形	478×482×30 N73W 19.59	478×482×30 西壁中央	213~215~217住, 土318 205住	7C	煙道あり
		長方形	400×300×— N17E	—	不明	207~209住, 土315~318, P346~349	未検討 未掘

第2表 積六住居址一覧 (5/6)

No	地区	平面形態	主軸×底面幅×深さ(cm)	カマド形態	遺構重複(古)	出土土器の時期	備考
		主軸方位	床面積(cm)	カマド位置	遺構重複(新)	未検討	
218	C 北	方形 N75W	510×385×~ ~6.00	不明	212~214往 ±369, ±389~390		
219	欠番						
220	C 北	楕円方形? N14E	373×(197)×32	未確認	218 往 ±369, ±389~390	7C	
221	C 北	楕円方形? N14E	345×(169)×41 ~4.56	被熱面 東壁南寄り	±323, 高13	5期	
222	欠番						
223	欠番						
224	欠番						
225	欠番						
226	C 南	方形 N100E	274×250×18 595	石組 東壁南寄り	高13 ±352, ±386	8期	
227	欠番						
228	C 南	方形 N3E	358×(321)×20 ~10.65	石組 北壁中央		5期	カマドが壁外に張り出す 中央に礎座壁
229	欠番						
230	欠番						
231	欠番						
232	欠番						
233	欠番						
234	C 南	不明 N139W	~×~×11 ~	被熱面 南壁	191~192往	未検討	燒土のみ検出
235	B 東	方形? N76W	65×(264)×32 ~1.53	不明 西壁中央?	165~166往 164往	未検討	被熱層はないがカマド石らしきものあり 調査後の整理作業で遺構認定
236	B 西	不明 N75W	(70)×(251)×	被熱面 西壁	41往	未検討	
237	B 西	方形? N18E	446×(322)×	不明	78往 76.81~83往	未検討	

第2表 穫穴住居址一覧 (6/6)

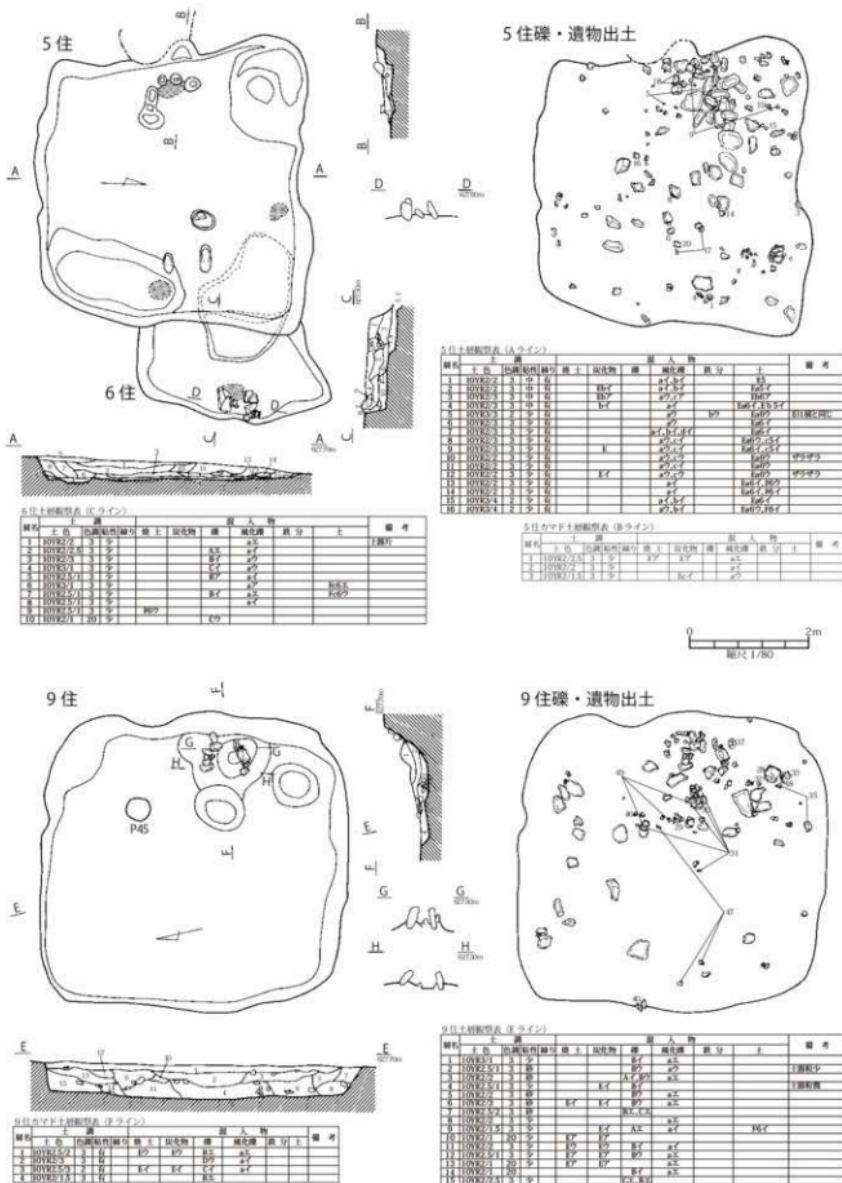
No	平面形	主軸方向	規 模 (cm)	柱間寸法(cm)	柱 穴			備 考
					平面形	規 模 (cm)	柱直 (cm)	
1	方 形	N-12-E	2間×2間	桁行 128~172	円形	径 26~58	10~20	
	矩 柱	10.9 m	364×280	梁間 152~200		深 46~88		
2	方 形	N-29-E	2間×2間	桁行 152~192	円形	径 42~80	な し	
	側 柱	12.2 m	364×332	梁間 168~180	方 形	深 46~69		
3	長方形	N-17-E	3間×2間以上	桁行 228~256	円形	径 50~80	不 明	西側のみの検出
	側 柱	(22.2 m)	584×228(440)	梁間 188~200		深 14~30		
4	長方形	N-19°-E	4間×2間以上	桁行 300	円形	径 44~74	不 明	東側のみの検出
	側 柱	(20.9 m)	688×300(540)	梁間 152~200		深 17~33		
5	長方形	N-3-E	5間以上×2間	桁行 152~180				側部の掘藏なし
	側 柱	(26.2 m)	644(796)×360	梁間 148~180				
6	長方形	N-20-E	3間以上×1間	桁行 292				側部の掘藏なし
	側 柱	(13.3 m)	392(468)×292	梁間 180~212				

第3表 掘立柱建物址一覧

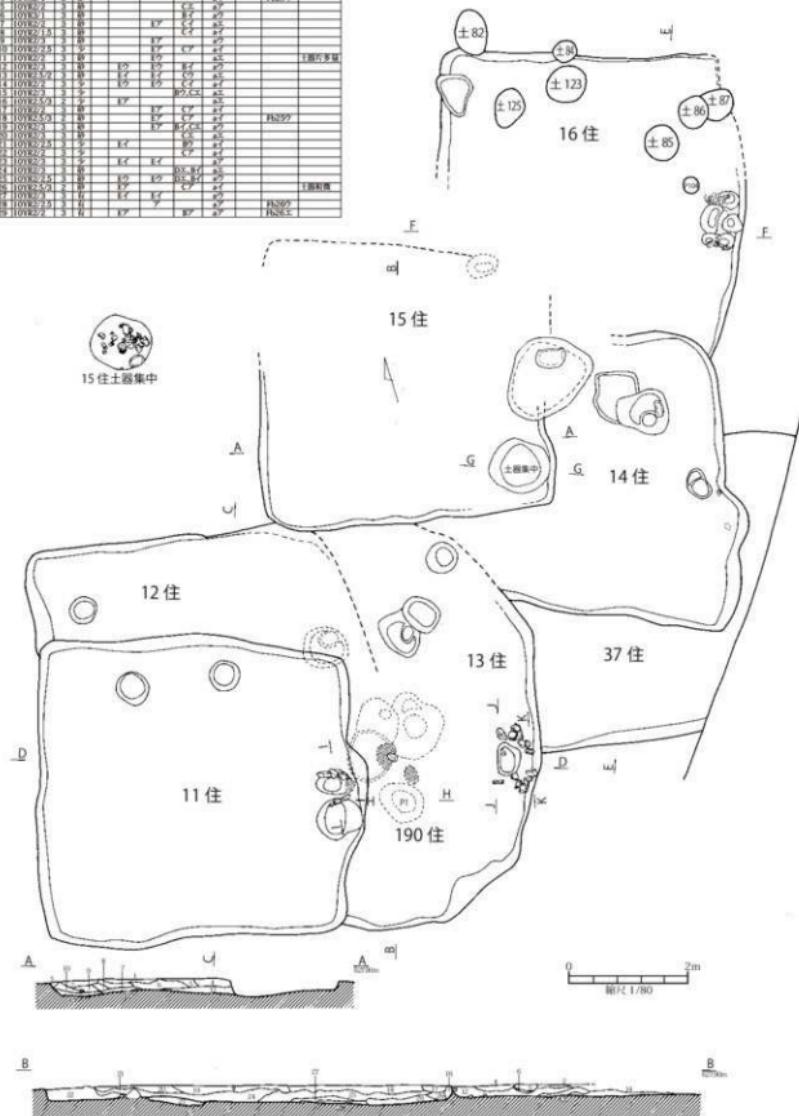
%	地区	平面部	長輪	短輪	前頭面	前上側面	備考	%	地	平面部	長輪	短輪	前頭面	前上側面	由上側面	備考
1	A 内部	75	70	35				101	A 内部	51	50	27	前頭面			
2	A 内部	50	49	19				102	A 内部	62	57	21	前頭面			
3	22 A 内部	56	57	27				103	A 内部	53	50	26	前頭面			
4	A 内部	43	43	25				104	A 内部	65	36	30	前+105			
5	22 A 内部	53	53	54				105	A 内部	63	58	33	前+104			
6	A 内部	90	80	41				106	A 内部	50	40	18	前頭面			
7	22 A 内部	67	66	47				107	A 内部	125	65	20	前頭面			
8	22 A 不整齊	80	48	52	由1117			108	22 A 不整齊	80	66	71				
9	A 内部	52	49	17				109	22 A 内部	62	53	67	前+110			
10	大體							110	22 A 不整齊	62	53	67	前+110			
11	A 内部	50	45	23				111	22 A 不整齊	78	65	60	前+112			
12	A 内部	65	55	15				112	21 A 内部	65	60	—	前+114+P37			
13	A 内部	66	60	8	由114, 到P39			113	22 A 内部	70	61	68				
14	A 内部	51	45	24	由113			114	21 A 内部	60	55	45	±112			
15	A 内部	96	67	54				115	22 A 内部	67	50	19	前+115			
16	A 内部	50	45	25				116	21 A 内部	69	55	40	前+115			
17	6 不整齊	70	55	28	由3467			117	22 A 不整齊	75	41	37	前+12			
18	6 不整齊	50	45	15				118	21 A 不整齊							
19	A 内部	50	44	23				119	22 A 不整齊	69	48	31	前+125			
20	A 内部	55	44	24				120	A 内部	52	50	20	前+125(?)			
21	矢面							121	A 不明	—						
22	A 内部	59	52	35				122	A 内部	78	71	26	由121(?)			
23	A 内部	59	52	17				123	Z A 内部	69	60	14				
24	A 内部	54	49	33				124	A 内部	49	45	23				
25	21 A 不整齊	65	60	26				125	Z A 内部	60	50	17	由123+前後			
26	父面							126	A 内部	75	49	21	由123			
27	21 A 内部	85	62	26				127	A 脊丸方面	130	115	40	由123+頭+148			
28	父面							128	S A 内部	180	175	48	由123+P49+新P56	225~228	行/从頭-基部-斜頭部	
29	21 A 内部	50	45	32				129	A 内部	113	110	23	由123(?)	到頭	第十上垂面	
30	A 后頭部	56	45	30	由121			130	A 后頭部	140	106	34	由123(?)	201(?)	到121(?)	
31	21 A 不整齊	76	68	40				131	A 内部	52	50	23	由123(?)	201(?)	到121(?)	
32	21 A 不整齊	85	60	42				132	S A 内部	65	56	9	由123(?)	201(?)	到121(?)	
33	A 后頭部	63	53	35				133	A 不明	—						
34	A 内部	55	53	37				134	A 不明	—						
35	A 内部	75	70	58				135	矢面							
36	A 内部	75	72	—				136	矢面							
37	A 不明	61	42	—	由123			137	矢面							
38	A 内部	62	52	10				138	矢面							
39	A 不明	79	75	7				139	矢面							
40	父面							140	B S 内部	62	59	—				
41	A 脊丸方面	140	91	32				141	B A 内部	50	50	—				
42	A 不明	90	59	31				142	B 不明	82	76	7	由142(?)			
43	A 后頭部	125	73	25	由144			143	B A 内部	56	53	11				
44	A 不整齊	47	60	24	由143			144	B S 内部	48	33	—				
45	A 前方	118	71	33				145	B A 内部	75	62	—				
46	4 脊丸方面	121	113	31	由121	219	中骨盆	146	B S 内部	53	50	—				
47	A 前方	57	57	37				147	B S 内部	75	55	11				
48	6 A 内部	73	66	—	由135(?)			148	B S 内部	85	36	—				
49	22 A 不整齊	57	45	21	由123			149	B S 内部	51	49	—				
50	A 不明	66	43	23	由P50			150	B S 内部	52	50	—				
51	A 内部	66	62	25	由P50			151	T B S 内部	88	73	21	由161(?)			
52	A 不明	55	41	—	由161			152	矢面							
53	22 A 不整齊	62	59	25	由P53			153	B S 内部	62	51	—				
54	22 A 不整齊	55	49	25	由P54			154	B S 内部	49	46	—				
55	A 不明	45	45	18	由P53			155	B S 内部	71	63	—				
56	A 内部	53	46	17	由P53			156	B S 内部	47	42	—				
57	A 内部	64	59	29	由P53			157	B S 内部	43	42	—				
58	A 内部	69	66	16	由P53			158	B S 内部	52	46	—				
59	A 内部	58	49	18	由P53			159	B S 内部	51	42	—				
60	A 内部	57	51	26	由P53			160	B S 内部	38	38	7				
61	A 不整齊	65	60	16	由P53			161	B S 内部	34	34	4				
62	21 A 不整齊	65	60	12	由P53			162	B S 内部	51	49	—				
63	A 不整齊	82	71	36				163	B S 内部	48	47	15				
64	A 内部	77	74	26				164	B S 内部	80	76	—				
65	A 内部	83	70	28				165	矢面							
66	6 A 不整齊	94	65	11	由130(?)	220~222	半子頂-黑色頭-凹面	166	A 内部	90	44	—				
67	A 不整齊	48	35	—	由163			167	A 内部	60	53	—				
68	A 不整齊	72	68	19	由163			168	A 不整齊	49	34	—				
69	A 不整齊	66	44	14	由163			169	A 不整齊	49	34	—				
70	A 内部	83	56	18	由163			170	A 内部	52	48	18	由163(?)			
71	A 不整齊	84	53	25				171	矢面							
72	A 内部	56	50	32				172	矢面							
73	A 内部	55	48	32				173	B S 内部	85	83	20	由161(?)			
74	A 内部	55	46	41				174	B S 内部	83	74	19	由160(?)			
75	A 不整齊	69	53	12				175	矢面							
76	A 不整齊	65	53	11	由161(?)			176	B S 内部	85	49	25	由161(?)			
77	A 内部	54	53	10				177	B S 内部	60	45	—				
78	A 内部	68	59	18	由167			178	B S 内部	41	40	12	由167(?)			
79	A 不整齊	79	70	25				179	B S 内部	67	65	—	由167(?)			
80	A 不整齊	66	56	17				180	B S 内部	103	97	—	由167(?)			
81	A 内部	49	47	14				181	B S 内部	40	39	—	由160(?)			
82	2 A 不整齊	75	71	21	由167(?)			182	B S 内部	48	45	—	由160(?)			
83	A 不整齊	40	34	18	由167(?)			183	B S 内部	45	43	—	由160(?)			
84	Z A 内部	40	34	18	由167(?)			184	B S 内部	42	40	—	由160(?)			
85	Z A 内部	59	55	14	由P55			185	B S 不明	96	95	—				
86	2 A 内部	55	50	13	由P57			186	30 B S 方形	217	173	12	由160~167+187	中骨盆		
87	2 A 内部	(45)	50	18	由P56			187	B S 不明	123	147	17	由160~167+186	中骨盆		
88	23 A 内部	61	56	15	由P57			188	矢面							
89	21 A 内部	77	68	40	由167(?)			189	矢面							
90	21 A 内部	65	60	24	由167(?)			190	矢面							
91	21 A 不整齊	77	65	26				191	B S 方形	103	49	25	由161(?)			
92	21 A 不整齊	72	65	26				192	B S 方形	80	67	—				
93	21 A 内部	70	65	30				193	B S 方形	58	45	—				
94	A 内部	57	53	21				194	T B S 方形	183	125	51	由167~190			
95	4 A 内部	63	71	29	由168			195	10 B S 不整齊	51	45	10	由168(?)			
96	2 A 内部	55	50	13	由P57			196	10 B S 方形	173	72	—	由168~170	中骨盆		
97	2 A 内部	63	60	24	由168~170			197	矢面							
98	A 不整齊	62	56	24	由168~170			198	B S 方形	103	65	25	由161(?)~199			
99	A 不整齊	77	65	12	由168~170			199	B S 方形	101	66	27	由161(?)~199			
100	A 不整齊	57	47	17	由168~170			200	13 B S 方形	161	—	31	由161(?)~199	由168~170		
101	A 不整齊	62	56	24	由168~170			201	13 B S 方形	161	—	31	由161(?)~199	由168~170		

第4表 土坑一覽 (1/2)

No.	区	地名	平面形	北緯	東經	深さ	測定回数	出土物類	備考	No.	地名	平面形	北緯	東經	深さ	測定回数	出土物類	備考
2011.15	B	東	平地	314	55	35	80123E	礫化層、若葉以降跡	301	C	北	圓形	70	71	—	81306E	丸	
302	B	東	円田原	60	49	—	8	丸	302	C	北	圓形	84	74	—	81306-207E	丸	
203	B	東	円田原	(55)	50	—	8	丸	303	C	北	圓形	54	21	—	81307	丸	
204	B	東	不動塚原	102	83	—	8	丸	304	C	北	長方形	230	200	—	81310E-81309E	一辺直角	
205	B	東	円田原	(37)	57	—	80122E	丸	305	C	北	圓形	57	50	—	81309	丸	
206	B	東	円田原	67	57	—	80125E	丸	306	C	北	圓形	100	50	—	81309	丸	
207	B	東	円田原	87	59	—	8	丸	307	C	北	圓形	50	45	—	81302	丸	
208	B	東	円田原	75	65	—	8	丸	308	C	北	圓形	68	50	—	81302	丸	
209	B	東	円田原	60	51	—	8	丸	309	C	北	圓形	95	40	—	81198E	丸	
210	B	東	円田原	66	54	—	8	丸	310	C	北	圓形	55	53	—	81304E	丸	
211	B	東	円田原	57	50	—	8	丸	311	C	北	圓形	70	63	—	81304,81312	丸	
212	B	東	円田原	49	48	—	8	丸	312	C	北	圓形	52	45	—	81304H+7-81198E	丸	
213	B	東	円田原	50	49	—	80126E	丸	313	C	北	圓形	96	40	—	81302-150E	丸	
214	B	東	円田原	51	47	—	8	丸	314	C	北	圓形	70	60	—	81302	丸	
215,14	B	東	円田原	53	57	—	80105-2+20E,81120E,81120	丸	315	C	北	圓形	73	62	—	81302-2-17E	丸,中空	
216	B	東	円田原	51	48	—	8	丸	316	C	北	圓形	100	87	—	81321E	丸	
217	B	東	円田原	44	39	—	8	丸	317	C	北	圓形	68	50	—	81321E	丸	
218	B	東	円田原	75	51	—	8	丸	318	C	北	圓形か	58	87	—	81321-217E	丸	
219	B	東	円田原	55	45	—	8	丸	319	C	北	圓形	40	30	—	81321	丸	
220	B	東	円田原	50	49	—	80123E	丸	320	C	北	圓形	109	50	—	81321	丸	
221	B	東	円田原	74	57	—	80120E,80120,80120	丸	321	C	北	圓形	70	58	—	80122	丸	
222	B	東	円田原	75	68	—	8	丸	322	C	北	圓形	58	50	—	81302	丸	
223	B	東	円田原	50	47	—	8	丸	323	C	北	不整形	140	90	—	80121E	丸	
224	B	東	円田原	55	52	—	8	丸	324	C	北	圓形か	78	60	—	81320,81320H+P-20E	丸	
225	B	東	円田原	68	60	—	8	丸	325	C	北	圓形	120	70	—	81308E	丸	
226	B	東	円田原	59	52	—	8	丸	326	C	北	不整形	75	60	—	81324-218E	丸	
227	B	東	円田原	61	60	—	8	丸	327	C	北	圓形	75	50	—	81341	丸	
228	B	東	円田原	54	54	—	8	丸	328	C	北	圓形	55	44	—	81341	丸	
229	B	東	円田原	65	52	—	80123E	丸	329	C	北	圓形	55	52	—	81318H+130E	丸	
230	B	東	円田原	54	37	—	8	丸	330	C	北	不規	75	55	—	81318E,81329	丸	
231,13	B	東	円田原	55	48	—	81114E	丸	331	C	北	圓形	125	70	—	801304	丸	
232	B	東	円田原	63	49	—	8	丸	332	C	北	不整形	205	265	—	81305	丸	
233	B	東	円田原	52	51	—	8	丸	334	C	北	圓形	63	55	—	81305	丸	
234	B	東	円田原	54	54	—	8	丸	335	C	北	圓形	115	105	—	81305	丸	
235	B	東	円田原	—	—	—	8	丸	336	C	北	圓形	75	55	—	81313	丸	
236,15	B	東	円田原	69	59	—	80123E,P-24E	丸	337	C	北	圓形	90	60	—	81313	丸	
237	B	東	丸	—	—	—	8	丸	338	C	北	圓形	60	50	—	81313	丸	
238	B	東	円田原	50	48	—	8	丸	339	C	北	圓形	65	55	—	81313	丸	
239	B	東	円田原	46	45	—	8	丸	340	C	北	圓形	60	50	—	81313	丸	
240	B	東	円田原	51	46	—	8	丸	341	C	北	圓形	120	18	—	81313	丸	
241	B	東	丸	—	—	—	8	丸	342	C	北	圓形	75	60	—	81313	丸	
242	B	東	円田原	69	45	—	80126E	丸	343	C	北	圓形	50	48	—	81313	丸	
243	B	東	円田原	52	49	—	8	丸	344	C	北	圓形	60	50	—	81313	丸	
244	B	東	丸	136	79	—	80124E,81124E	丸	345	C	北	圓形	63	58	—	81313	丸	
245	B	東	円田原か	36	51	—	80124E	丸	346	C	北	圓形	48	43	—	81313	丸	
246	B	東	円田原	700	55	—	80126	丸	347	C	北	圓形	75	65	—	81313	丸	
247	B	東	丸	—	—	—	8	丸	348	C	北	圓形	120	18	—	81313	丸	
248	B	東	丸	—	—	—	8	丸	349	C	北	圓形	75	60	—	81313	丸	
249	B	東	丸	56	50	—	8	丸	350	C	北	圓形	55	51	—	81313	丸	
251	B	東	円田原	67	46	—	80125E	丸	351	C	北	圓形	62	56	—	81313	丸	
252	B	東	円田原	(70)	58	—	80125,80125E,80125+125	丸	352	C	北	圓形	100	82	—	81260	丸	
253	B	東	円田原	(90)	52	—	80125	丸	353	C	北	不規	—	—	—	81313	丸	
254	B	東	丸	—	—	—	8	丸	354	C	北	圓形	60	55	—	81313	丸	
255	B	東	丸	—	—	—	8	丸	355	C	北	不整形	100	70	—	81313	丸	
256	B	東	丸	72	65	—	80126E	丸	356	C	北	圓形	75	70	—	81313-275	丸	
257,16	B	東	円田原	181	81	—	80126E	丸	357	C	北	圓形	75	70	—	81313	丸	
258,16	B	東	円田原	65	54	—	80126E	丸	358	C	北	圓田原	75	50	—	81313	丸	
259,16	B	東	円田原	55	48	—	80126E	丸	359	C	北	圓形	77	70	—	81313	丸	
260,15	B	東	円田原	137	88	—	80126E	丸	360	C	北	圓形	83	70	—	81313	丸	
261	B	東	円田原	55	51	—	80126E	丸	361	C	北	圓田原	105	76	—	81313	丸	
262	B	東	円田原か	362	43	—	80126E	丸	362	C	北	不整形	117	76	—	81313	丸	
263	B	東	円田原	(89)	55	—	80126E	丸	363	C	北	圓形	75	61	—	81313	丸	
264	B	東	丸	—	—	—	80126E	丸	364	C	北	圓形	75	58	—	81313	丸	
265,18	B	東	円田原	304	78	—	80106E+P-26E	丸	365	C	北	圓形	108	58	—	81313	丸	
266	B	東	円田原	53	51	—	80126E	丸	366	C	北	圓形	147	45	—	81313	丸	
267	B	東	円田原	125	81	—	80106E+P-26E	丸	367	C	北	圓形	77	60	—	81313	丸	
268	B	東	丸	—	—	—	80126E	丸	368	C	北	不規	—	—	—	81309-120E	丸	
269	B	東	丸	—	—	—	80126E	丸	369	C	北	圓形	(69)	(50)	—	81220	丸	
270	B	東	円田原	400	60	—	80126E	丸	370	C	北	圓形	77	70	—	81260	丸	
271	B	東	丸	—	—	—	80126E	丸	371	C	北	圓形	61	40	—	81410	丸	
272	B	東	円田原	315	49	—	80126E	丸	372	C	北	圓形	54	45	—	81440E	丸	
273	B	東	円田原	31	44	—	80106E	丸	373	C	北	不規	—	—	—	81440E	丸	
274	B	東	丸	—	—	—	80106E+L-276E	丸	374	C	北	圓形	77	75	—	81440E	丸	
275	B	東	円田原	86	65	—	80127E	丸	375	C	北	圓形	75	70	—	81440E	丸	
276	B	東	円田原	165	115	—	80106E+L-276E	丸	376	C	北	圓形	77	70	—	81440E	丸	
277	B	東	円田原	100	80	—	80127E+L-276E	丸	377	C	北	圓形	77	70	—	81440E	丸	
278	B	東	丸	—	—	—	80127E+L-276E	丸	378	C	北	圓形	77	70	—	81440E	丸	
279	B	東	丸	56	49	—	80128E	丸	379	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
280	B	東	円田原	40	54	—	80129E	丸	380	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
281	B	東	丸	—	—	—	80129E	丸	381	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
282	B	東	円田原	60	51	—	8	丸	382	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
283	B	東	丸	151	119	—	80106E,80106-127E	丸	383	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
284	B	東	丸	75	71	—	80106E+L-276E	丸	384	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
285	B	東	丸	51	43	—	80128E	丸	385	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
286	B	東	丸	27	23	—	80128E	丸	386	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
287	B	東	丸	(77)	98	—	80128E	丸	387	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
288	B	東	丸	76	54	—	8	丸	388	C	北	圓形	—	—	—	81440E	丸	
289	B	東	丸	—	—	—	80128E	丸	389	C	北	圓形	14	9	—	81440E	丸	
290	B	東	丸	57	45	—	8	丸	390									

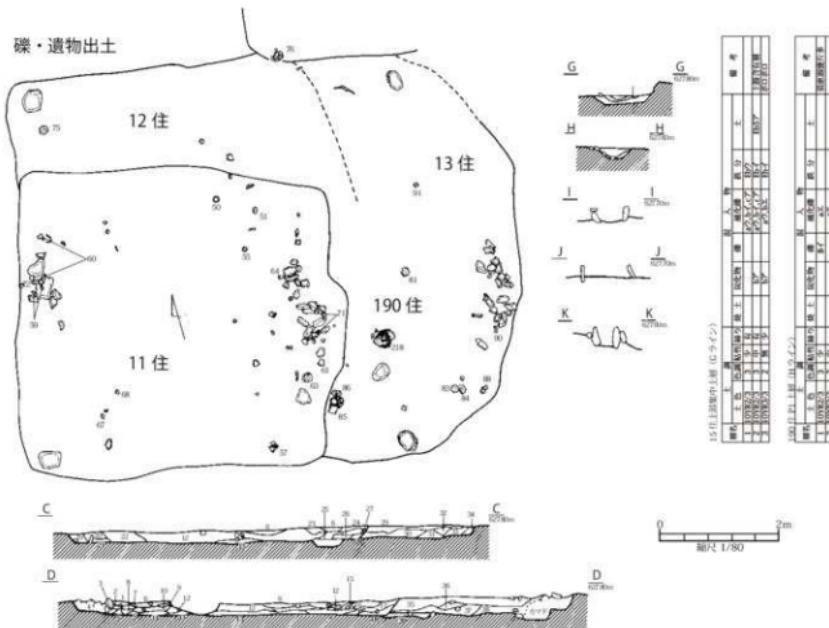


第5図 遺構実測図(1)



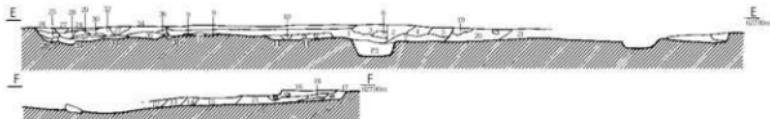
第6図 遺構実測図(2)

礫・遺物出土



11・12・13号土壌剖面表 (C・D・ライン)

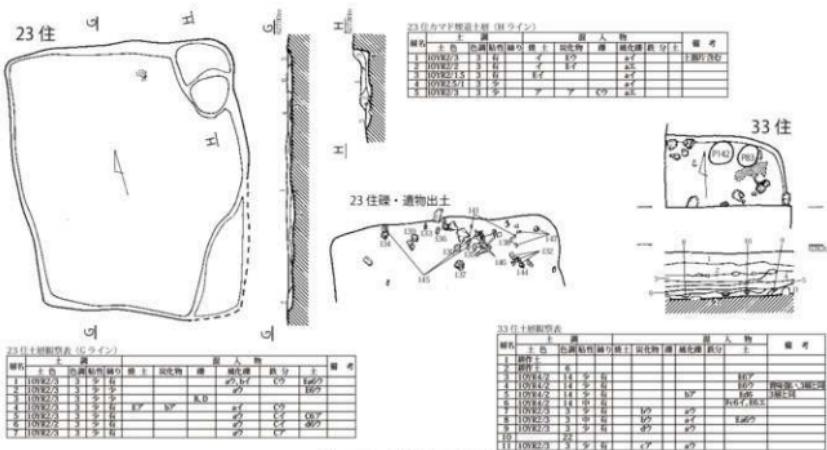
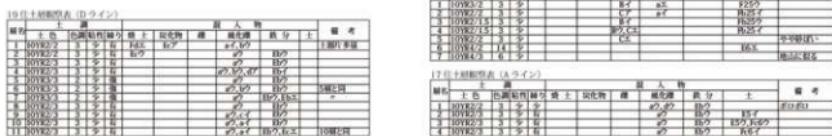
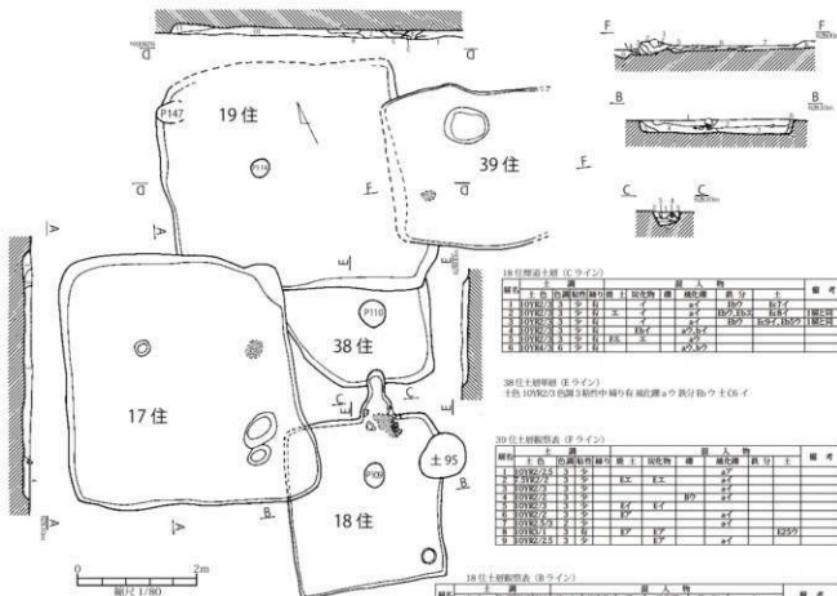
調査	上部	中間層	下部	土	調査	上部	中間層	下部	土	調査	上部	中間層	下部	土
1	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
2	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
3	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
4	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
5	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
6	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
7	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
8	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
9	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
10	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
11	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
12	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
13	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
14	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
15	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
16	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
17	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
18	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
19	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
20	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1



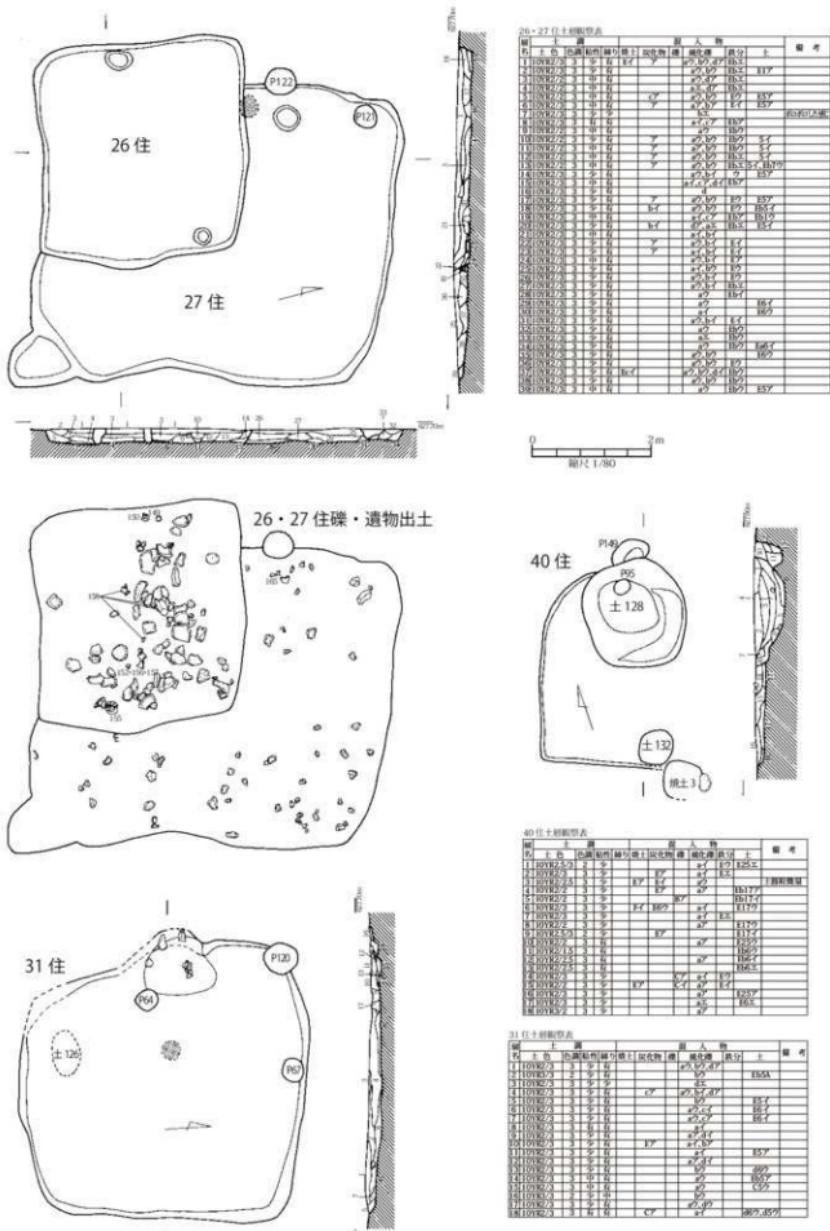
14-16・37号土壌剖面表 (オードライン)

調査	上部	中間層	下部	土	調査	上部	中間層	下部	土	調査	上部	中間層	下部	土
1	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
2	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
3	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
4	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
5	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
6	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
7	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
8	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
9	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
10	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
11	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
12	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
13	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
14	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
15	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
16	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
17	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
18	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
19	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1
20	10092.0	3.1	10092.2	3.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1	10092.2	2.1	10092.0	2.1

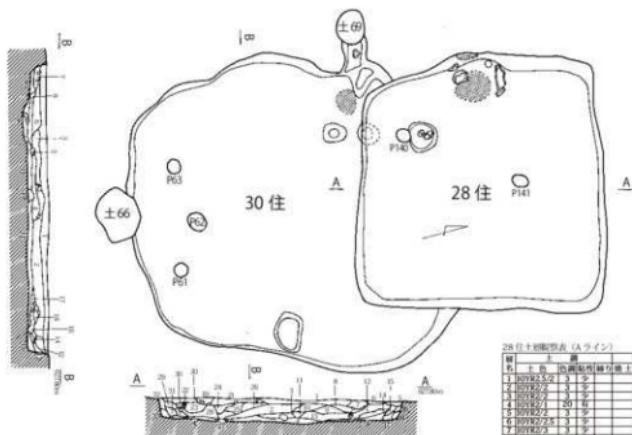
第7図 遺構実測図(3)



第8図 遺構実測図(4)

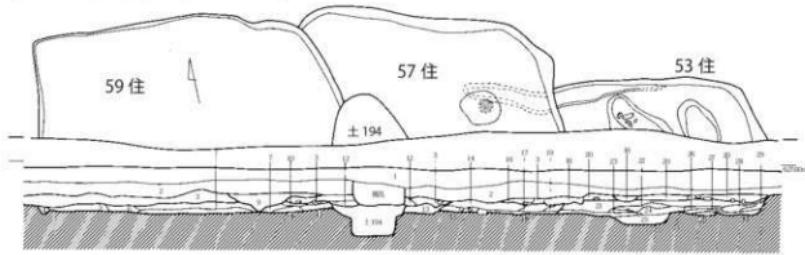
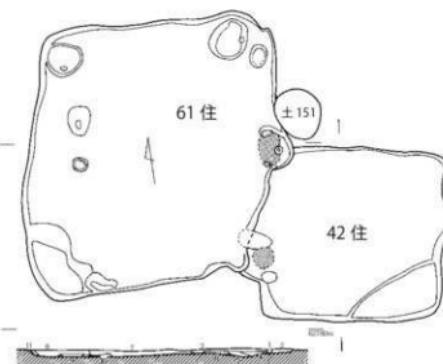
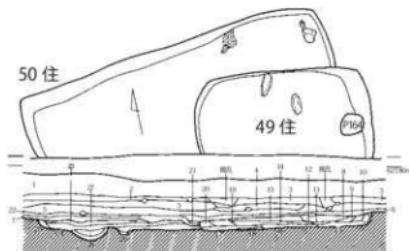
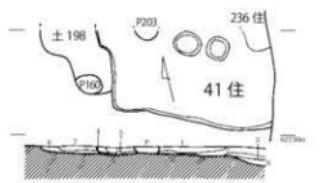


第9図 遺構実測図(5)

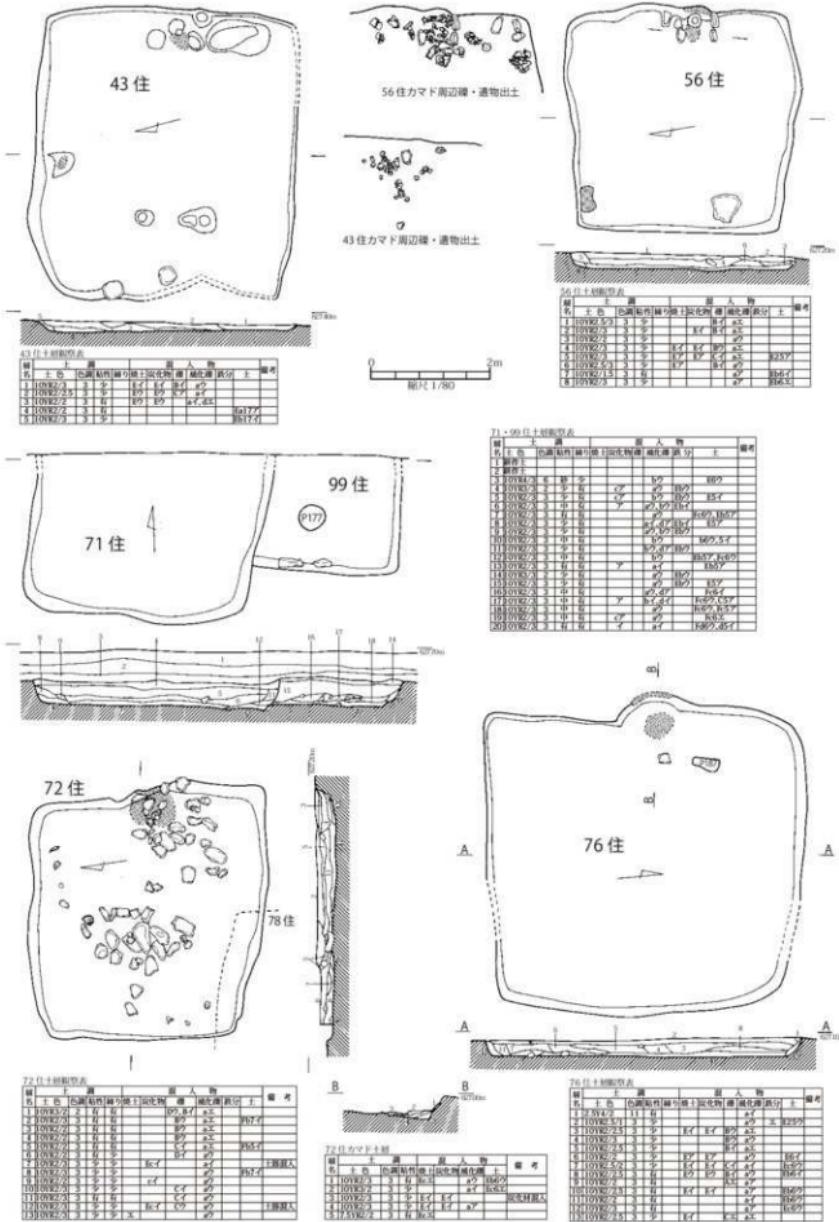


30住十室断面図(ホライズン)

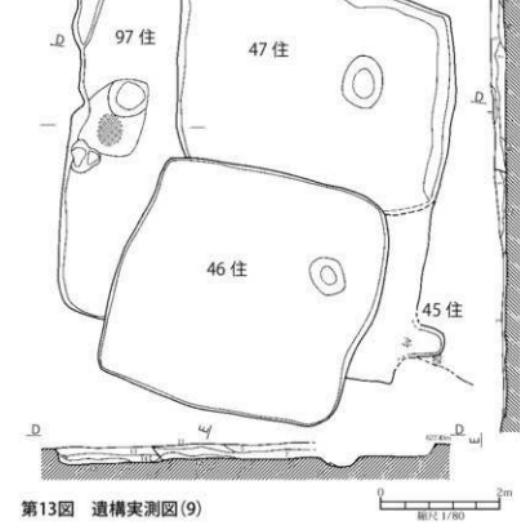
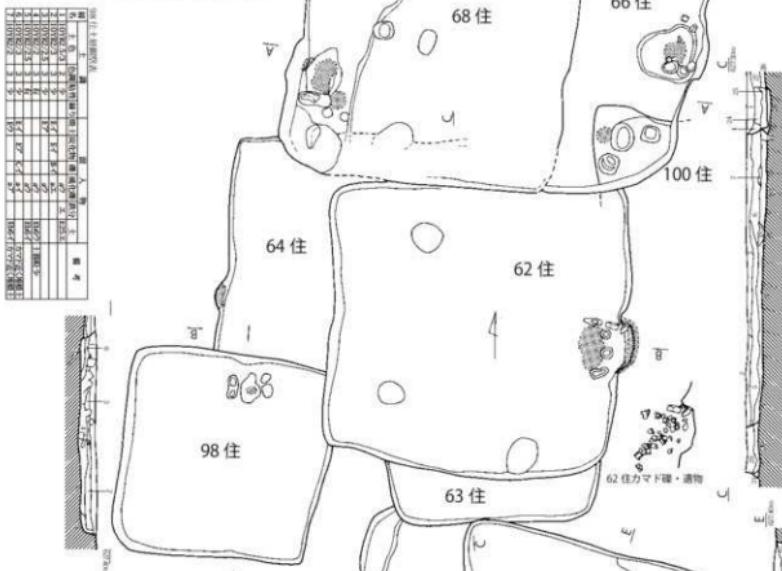
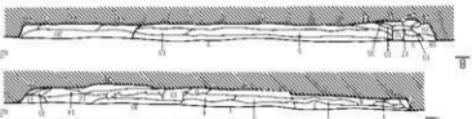
解説	上層	中層	下層	層入物	備考
1	1	2	3	4	
2	1	2	3	4	
3	1	2	3	4	
4	1	2	3	4	
5	1	2	3	4	
6	1	2	3	4	
7	1	2	3	4	
8	1	2	3	4	
9	1	2	3	4	
10	1	2	3	4	
11	1	2	3	4	
12	1	2	3	4	
13	1	2	3	4	
14	1	2	3	4	
15	1	2	3	4	
16	1	2	3	4	
17	1	2	3	4	
18	1	2	3	4	
19	1	2	3	4	
20	1	2	3	4	
21	1	2	3	4	
22	1	2	3	4	
23	1	2	3	4	
24	1	2	3	4	
25	1	2	3	4	
26	1	2	3	4	
27	1	2	3	4	
28	1	2	3	4	
29	1	2	3	4	
30	1	2	3	4	
31	1	2	3	4	
32	1	2	3	4	
33	1	2	3	4	
34	1	2	3	4	
35	1	2	3	4	
36	1	2	3	4	
37	1	2	3	4	
38	1	2	3	4	
39	1	2	3	4	
40	1	2	3	4	
41	1	2	3	4	
42	1	2	3	4	
43	1	2	3	4	
44	1	2	3	4	
45	1	2	3	4	
46	1	2	3	4	
47	1	2	3	4	
48	1	2	3	4	
49	1	2	3	4	
50	1	2	3	4	
51	1	2	3	4	
52	1	2	3	4	
53	1	2	3	4	
54	1	2	3	4	
55	1	2	3	4	
56	1	2	3	4	
57	1	2	3	4	
58	1	2	3	4	
59	1	2	3	4	
60	1	2	3	4	
61	1	2	3	4	
62	1	2	3	4	
63	1	2	3	4	
64	1	2	3	4	
65	1	2	3	4	
66	1	2	3	4	
67	1	2	3	4	
68	1	2	3	4	
69	1	2	3	4	
70	1	2	3	4	
71	1	2	3	4	
72	1	2	3	4	
73	1	2	3	4	
74	1	2	3	4	
75	1	2	3	4	
76	1	2	3	4	
77	1	2	3	4	
78	1	2	3	4	
79	1	2	3	4	
80	1	2	3	4	
81	1	2	3	4	
82	1	2	3	4	
83	1	2	3	4	
84	1	2	3	4	
85	1	2	3	4	
86	1	2	3	4	
87	1	2	3	4	
88	1	2	3	4	
89	1	2	3	4	
90	1	2	3	4	
91	1	2	3	4	
92	1	2	3	4	
93	1	2	3	4	
94	1	2	3	4	
95	1	2	3	4	
96	1	2	3	4	
97	1	2	3	4	
98	1	2	3	4	
99	1	2	3	4	
100	1	2	3	4	
101	1	2	3	4	
102	1	2	3	4	
103	1	2	3	4	
104	1	2	3	4	
105	1	2	3	4	
106	1	2	3	4	
107	1	2	3	4	
108	1	2	3	4	
109	1	2	3	4	
110	1	2	3	4	
111	1	2	3	4	
112	1	2	3	4	
113	1	2	3	4	
114	1	2	3	4	
115	1	2	3	4	
116	1	2	3	4	
117	1	2	3	4	
118	1	2	3	4	
119	1	2	3	4	
120	1	2	3	4	
121	1	2	3	4	
122	1	2	3	4	
123	1	2	3	4	
124	1	2	3	4	
125	1	2	3	4	
126	1	2	3	4	
127	1	2	3	4	
128	1	2	3	4	
129	1	2	3	4	
130	1	2	3	4	
131	1	2	3	4	
132	1	2	3	4	
133	1	2	3	4	
134	1	2	3	4	
135	1	2	3	4	
136	1	2	3	4	
137	1	2	3	4	
138	1	2	3	4	
139	1	2	3	4	
140	1	2	3	4	
141	1	2	3	4	
142	1	2	3	4	
143	1	2	3	4	
144	1	2	3	4	
145	1	2	3	4	
146	1	2	3	4	
147	1	2	3	4	
148	1	2	3	4	
149	1	2	3	4	
150	1	2	3	4	
151	1	2	3	4	
152	1	2	3	4	
153	1	2	3	4	
154	1	2	3	4	
155	1	2	3	4	
156	1	2	3	4	
157	1	2	3	4	
158	1	2	3	4	
159	1	2	3	4	
160	1	2	3	4	
161	1	2	3	4	
162	1	2	3	4	
163	1	2	3	4	
164	1	2	3	4	
165	1	2	3	4	
166	1	2	3	4	
167	1	2	3	4	
168	1	2	3	4	
169	1	2	3	4	
170	1	2	3	4	
171	1	2	3	4	
172	1	2	3	4	
173	1	2	3	4	
174	1	2	3	4	
175	1	2	3	4	
176	1	2	3	4	
177	1	2	3	4	
178	1	2	3	4	
179	1	2	3	4	
180	1	2	3	4	
181	1	2	3	4	
182	1	2	3	4	
183	1	2	3	4	
184	1	2	3	4	
185	1	2	3	4	
186	1	2	3	4	
187	1	2	3	4	
188	1	2	3	4	
189	1	2	3	4	
190	1	2	3	4	
191	1	2	3	4	
192	1	2	3	4	
193	1	2	3	4	
194	1	2	3	4	
195	1	2	3	4	
196	1	2	3	4	
197	1	2	3	4	
198	1	2	3	4	
199	1	2	3	4	
200	1	2	3	4	
201	1	2	3	4	
202	1	2	3	4	
203	1	2	3	4	
204	1	2	3	4	
205	1	2	3	4	
206	1	2	3	4	
207	1	2	3	4	
208	1	2	3	4	
209	1	2	3	4	
210	1	2	3	4	
211	1	2	3	4	
212	1	2	3	4	
213	1	2	3	4	
214	1	2	3	4	
215	1	2	3	4	
216	1	2	3	4	
217	1	2	3	4	
218	1	2	3	4	
219	1	2	3	4	
220	1	2	3	4	
221	1	2	3	4	
222	1	2	3	4	
223	1	2	3	4	
224	1	2	3	4	
225	1	2	3	4	
226	1	2	3	4	
227	1	2	3	4	
228	1	2	3	4	
229	1	2	3	4	
230	1	2	3	4	
231	1	2	3	4	
232	1	2	3	4	
233	1	2	3	4	
234	1	2	3	4	
235	1	2	3	4	
236	1	2	3	4	
237	1	2	3	4	
238	1	2	3	4	
239	1	2	3	4	
240	1	2	3	4	
241	1	2	3	4	
242	1	2	3	4	
243	1	2	3	4	
244	1	2	3	4	
245	1	2	3	4	
246	1	2	3	4	
247	1	2	3	4	
248	1	2	3	4	
249	1	2	3	4	
250	1	2	3	4	
251	1	2	3	4	
252	1	2	3	4	
253	1	2	3	4	
254	1	2	3	4	
255	1	2	3	4	
256	1	2	3	4	
257	1	2	3	4	
258	1	2	3	4	
259	1	2	3	4	
260	1	2	3	4	
261	1	2	3	4	
262	1	2	3	4	
263	1	2	3	4	
264	1	2	3	4	
265	1	2	3	4	
266	1	2	3	4	
267	1	2	3	4	
268	1	2	3	4	
269	1	2	3	4	
270	1	2	3	4	
271	1	2	3	4	
272	1	2	3	4	
273	1	2	3	4	
274	1	2	3	4	
275	1	2	3	4	
276	1	2	3	4	
277	1	2	3	4	
278	1	2	3	4	
279	1	2	3	4	
280	1	2	3	4	
281	1	2	3	4	
282	1	2	3	4	
283	1	2	3	4	
284	1	2	3	4	
285	1	2	3	4	
286	1	2	3	4	
287	1	2	3	4	
288	1	2	3	4	
289	1	2	3	4	
290	1	2	3	4	
291	1	2	3	4	
292	1	2	3	4	
293	1	2	3	4	
294	1	2	3	4	
295	1	2	3	4	
296	1	2	3	4	
297	1	2	3	4	
298	1	2	3	4	
299	1	2	3	4	
300	1	2	3	4	
301	1	2	3	4</td	



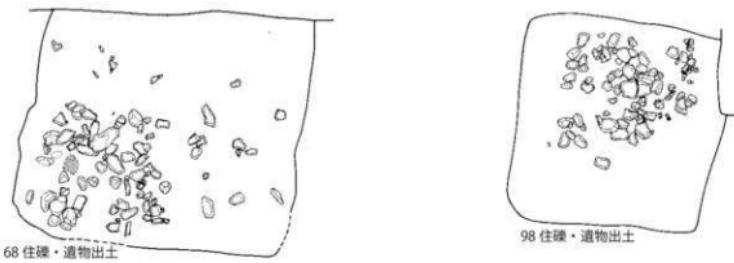
第11図 遺構実測図(7)



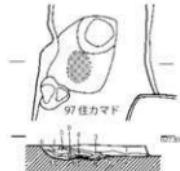
第12図 遺構実測図(8)



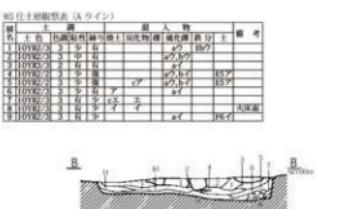
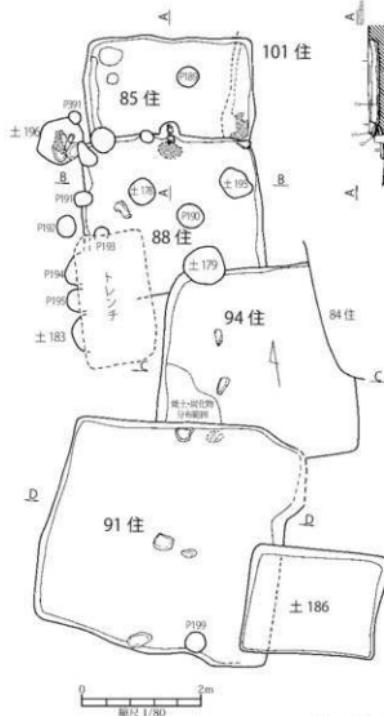
第13図 遺構実測図(9)



68 住碟・遺物出土



品名	色	色調	面積	面入射			参考
				吸光度	反射率	吸收率	
1100W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1110W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1120W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1130W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1140W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1150W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1160W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1170W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1180W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1190W2/3.5	白	中性白	3.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/3.5
1110W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1120W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1130W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1140W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1150W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1160W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1170W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1180W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5
1190W2/2.5	白	中性白	2.5	0.12	0.77	0.11	E.I. 100W2/2.5



地熱土壤原表(横ライン)						
総	上	中	下	人	物	総
色	土色	褐色	網り目	化成物	鉱	量
0~10cm	3	多	名	アツカイ	無	少
10~20cm	3	少	名	アツカイ	無	少
20~30cm	3	中	少	アツカイ	無	少
30~40cm	3	中	少	アツカイ	無	少
40~50cm	3	中	少	アツカイ	無	少
50~60cm	3	中	少	アツカイ	無	少
60~70cm	3	中	少	アツカイ	無	少
70~80cm	3	中	少	アツカイ	無	少
80~90cm	3	中	少	アツカイ	無	少
90~100cm	3	少	名	アツカイ	無	少

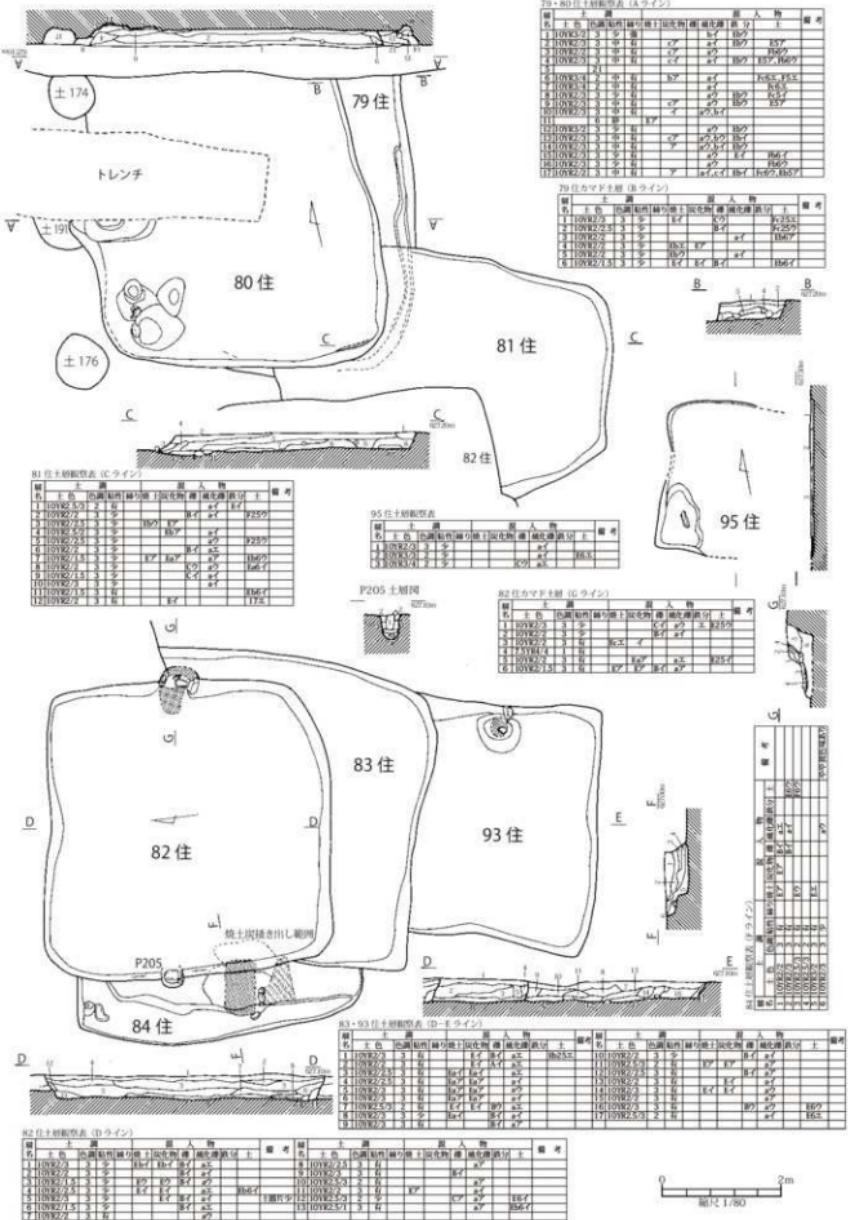


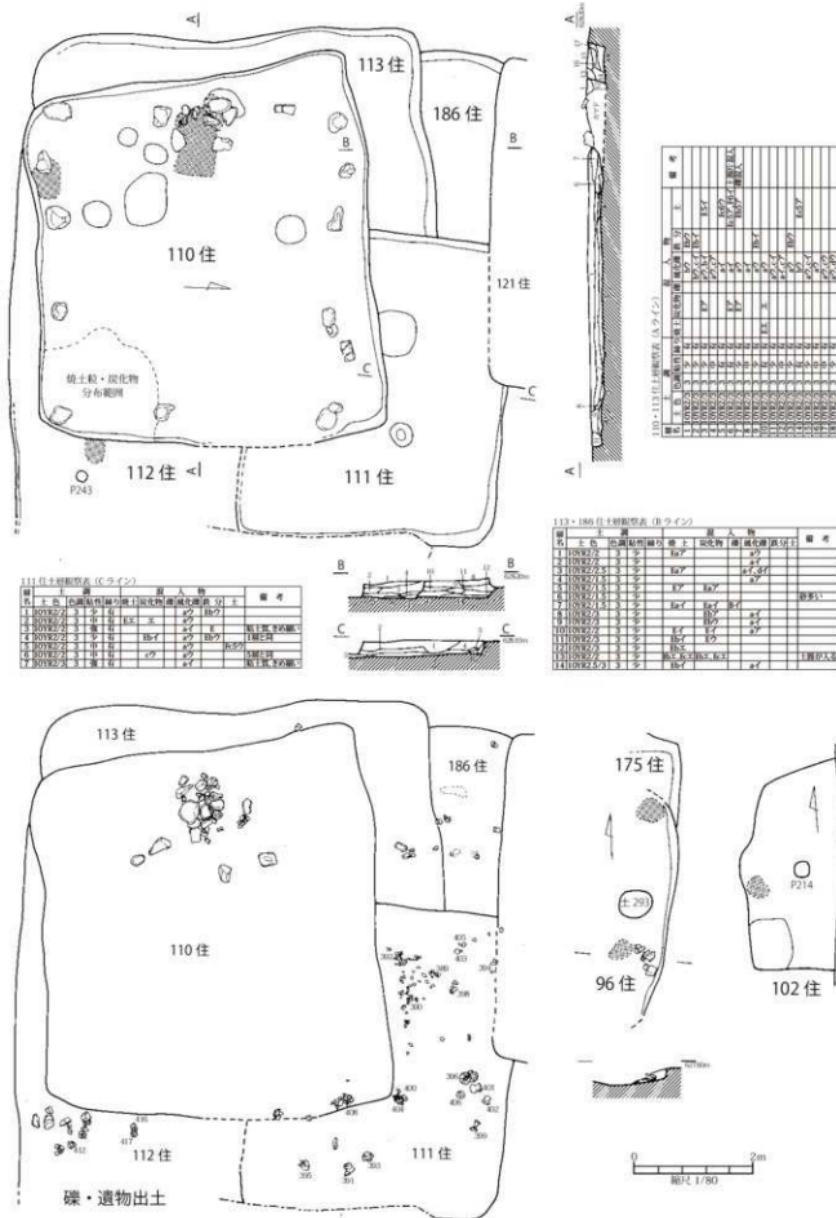
前回付粗細網形(タライン)		個人的		備考	
名	姓	性別	年齢	学年	学年
1)HOYEZ	-3	中	有	♂	14才
2)HOYEZ	-2	中	有	♂	15才
3)HOYEZ	-3	中	有	♂	16才
4)HOYEZ	-3	中	有	♂	17才
5)HOYEZ	-2	中	有	♂	18才
6)HOYEZ	-2	中	有	♂	19才
7)HOYEZ	-2	中	有	♂	20才
8)HOYEZ	-2	中	有	♂	21才
9)HOYEZ	-2	中	有	♂	22才
10)HOYEZ	-2	中	有	♂	23才
11)HOYEZ	-2	中	有	♂	24才
12)HOYEZ	-2	中	有	♂	25才



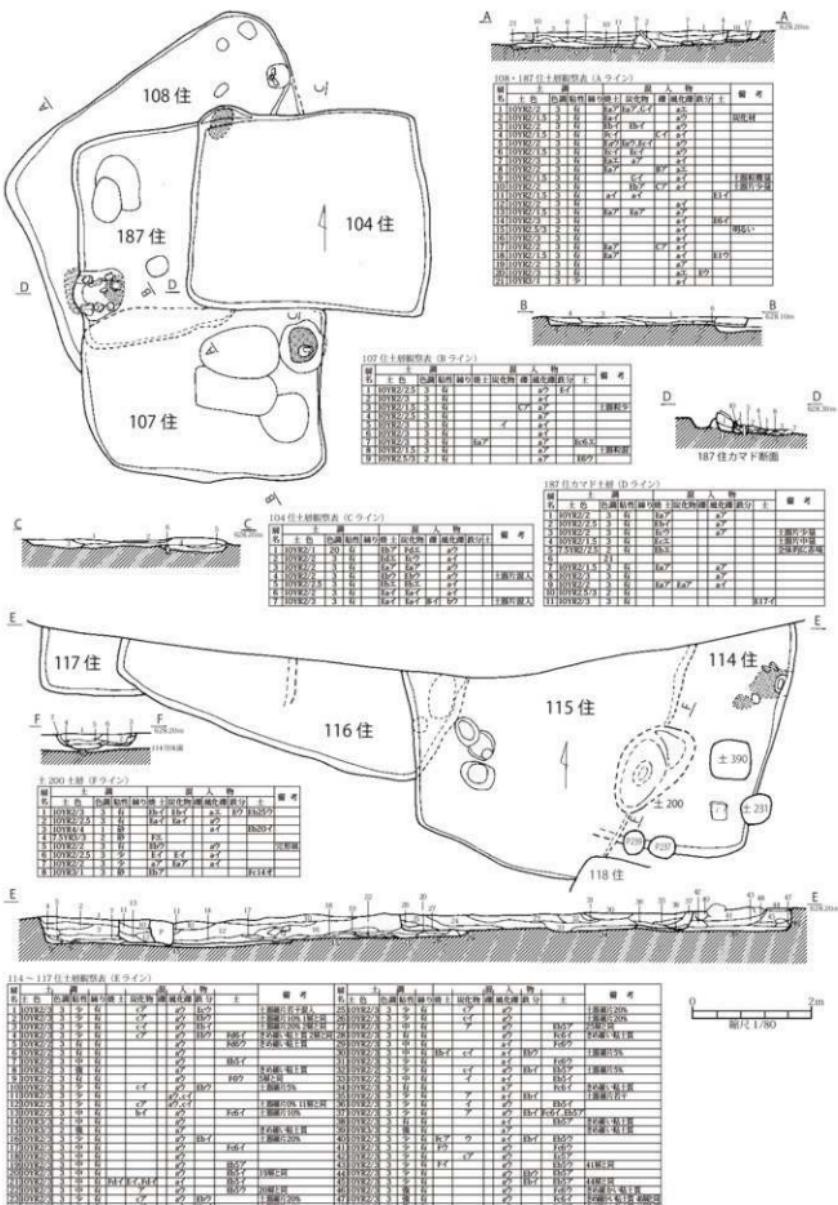
91 住土細胞原表(④ライン)						
種 名	土 名	色 調	粘 性	砂 率	人 物	備 考
110902/2	3	少	高	化水率	既定	イ
110902/1.5	3	少	中	既定	既定	イ
110902/1	3	有	低	既定	既定	既定

第14図 遺構実測図(10)

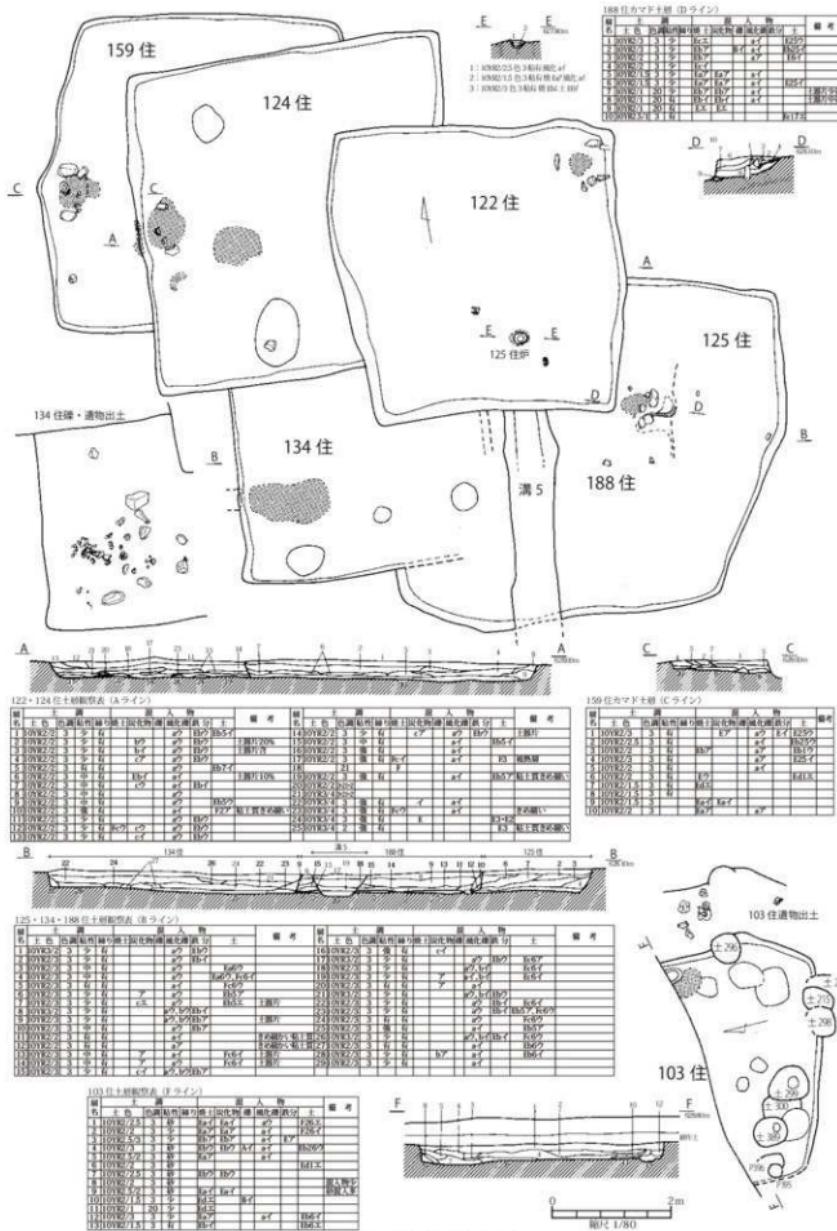




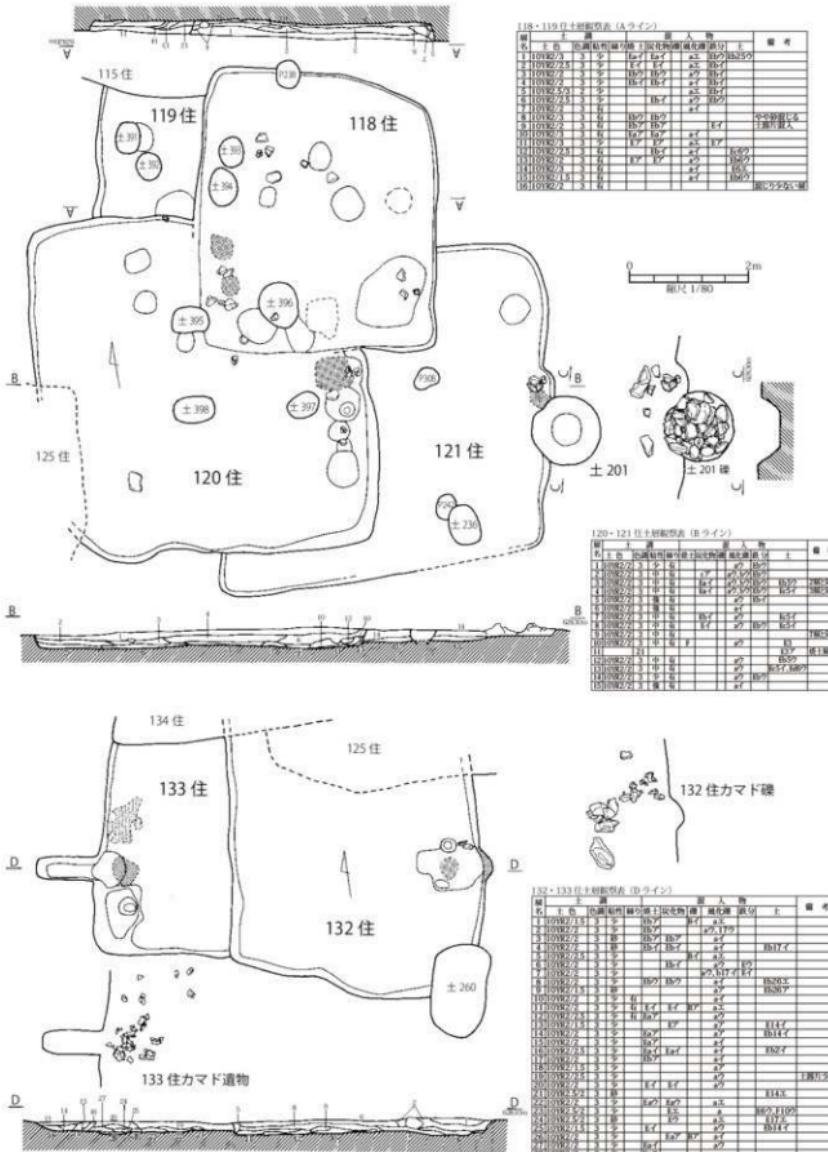
第16図 遺構実測図(12)

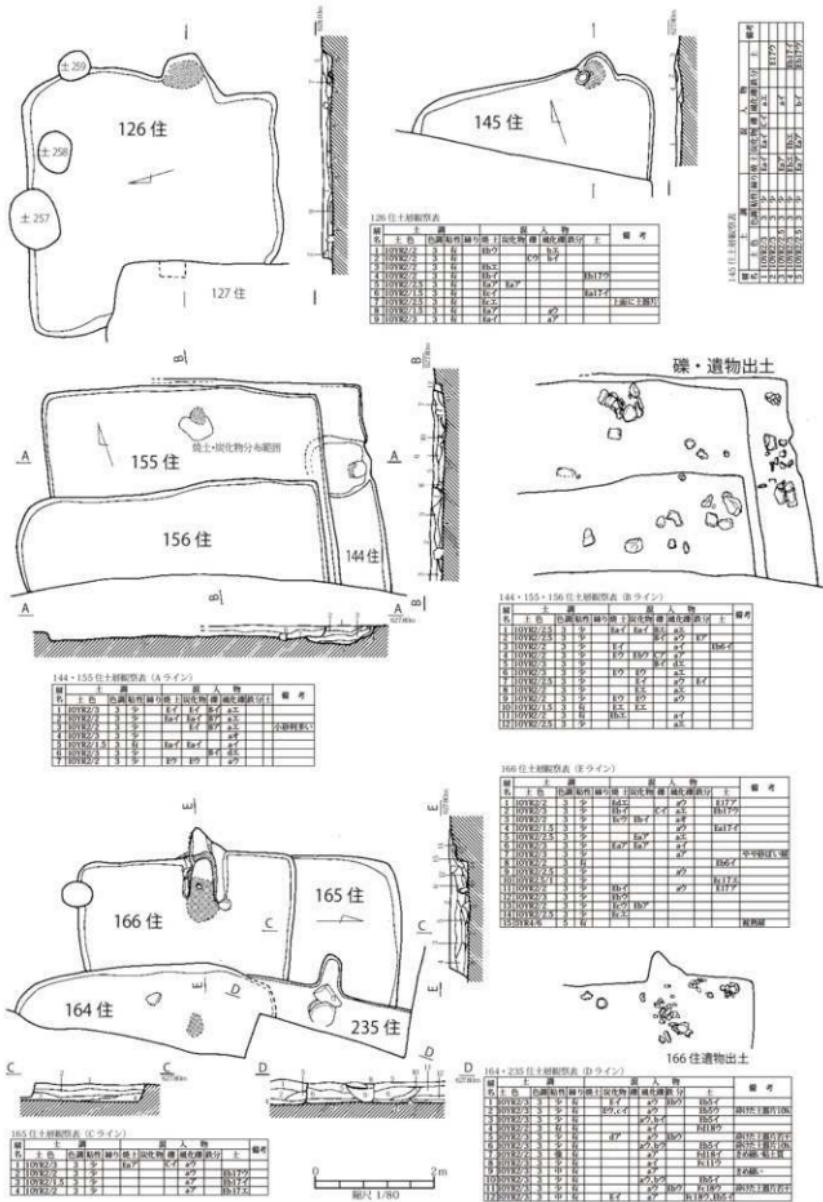


第17図 遺構実測図(13)

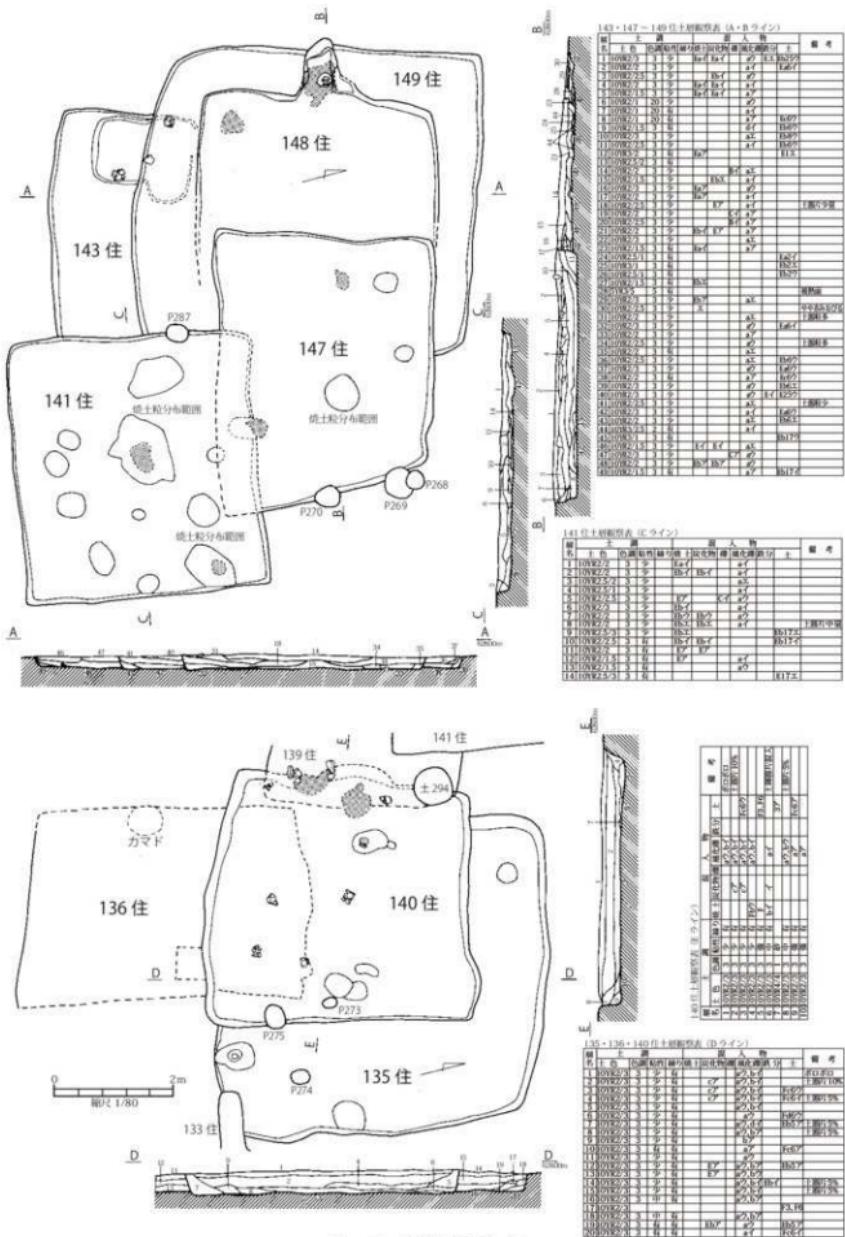


第18図 遺構実測図(14)

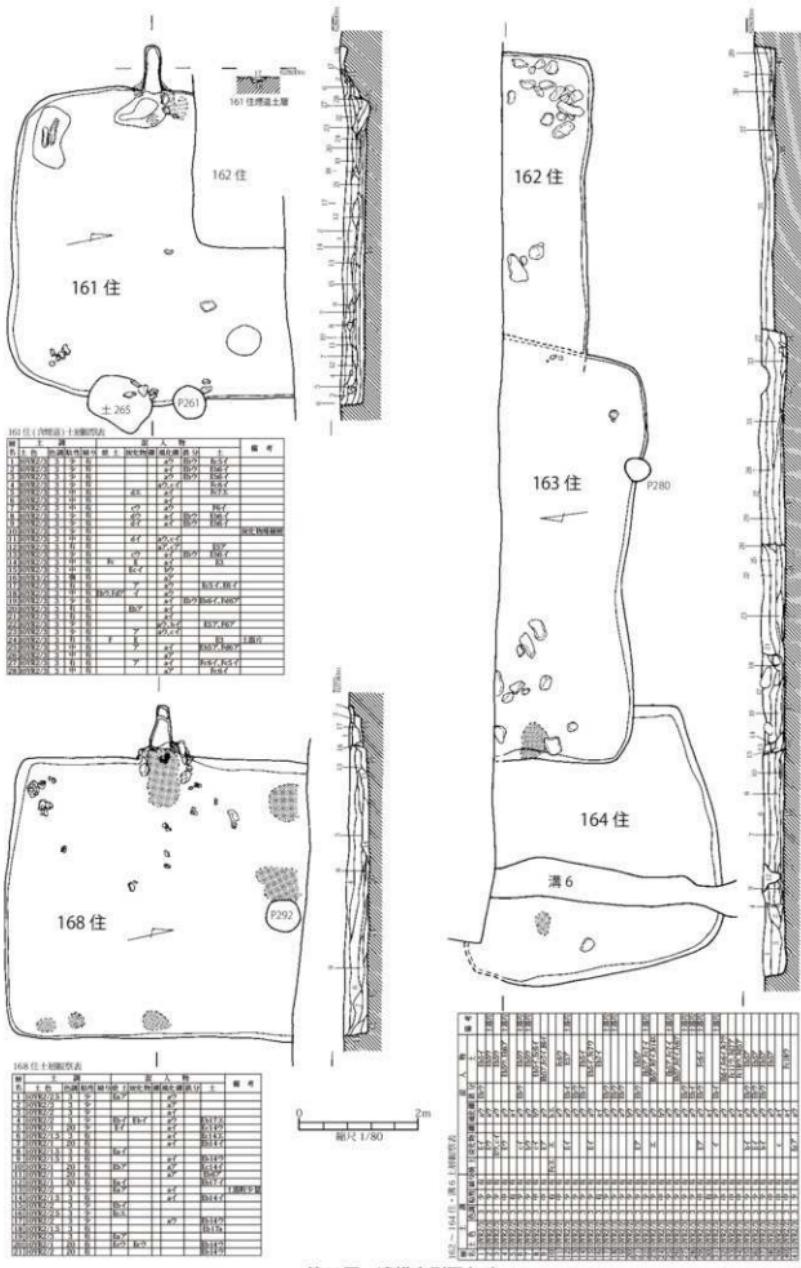




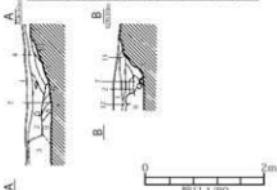
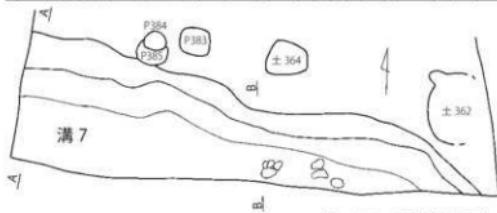
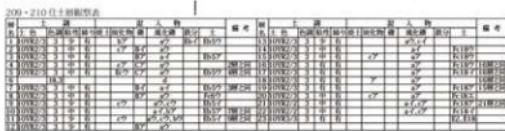
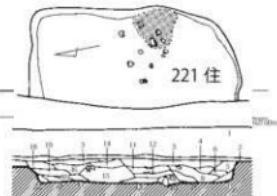
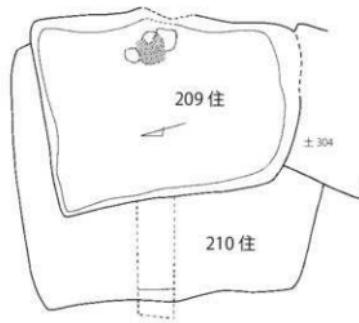
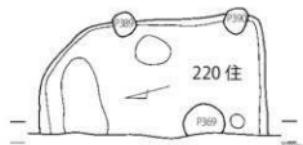
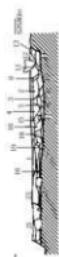
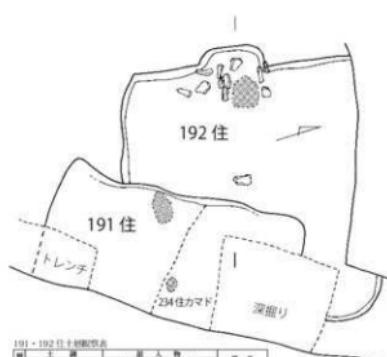
第20図 遺構実測図(16)



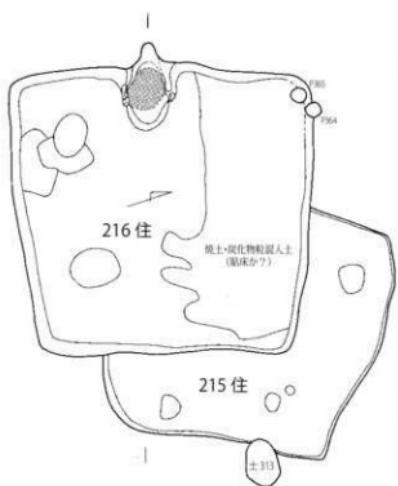
第21図 遺構実測図(17)



第22図 遺構実測図(18)



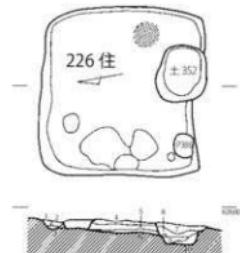
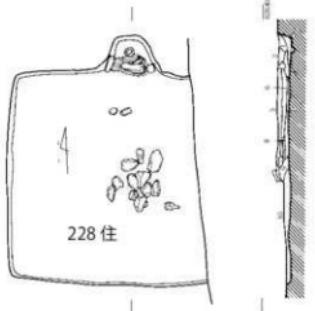
第23図 遺構実測図(19)



216 住遺物出土

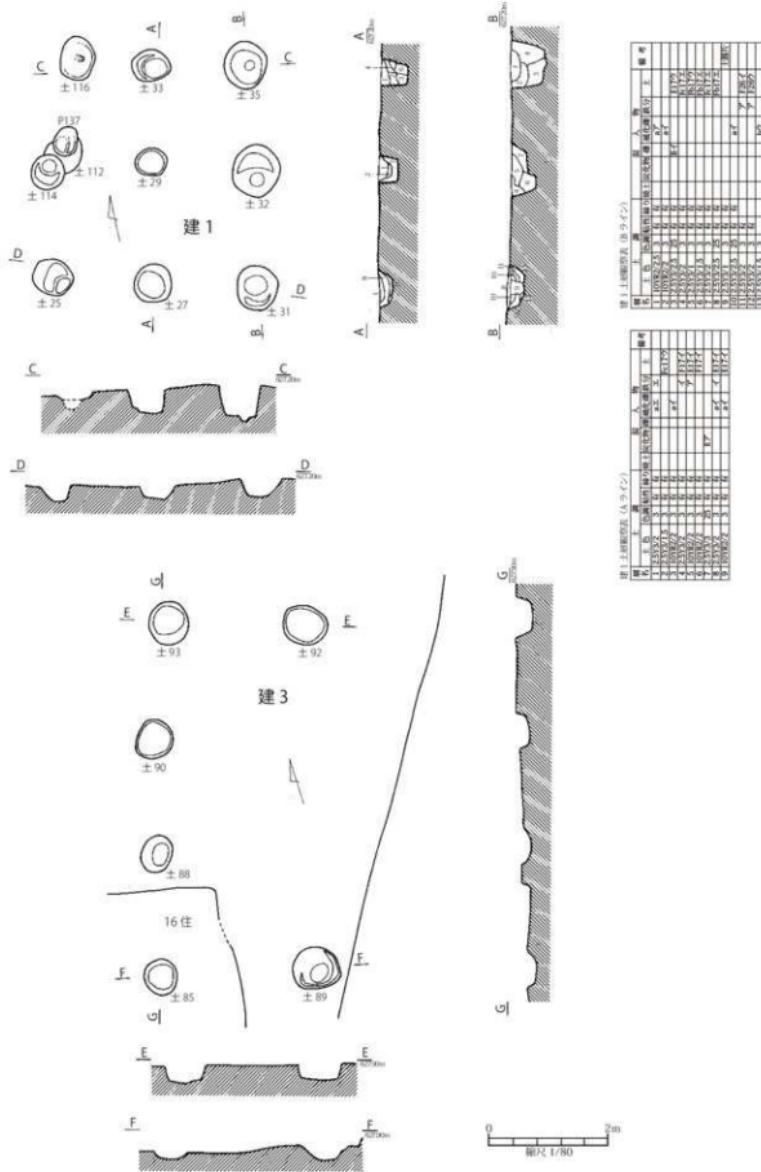


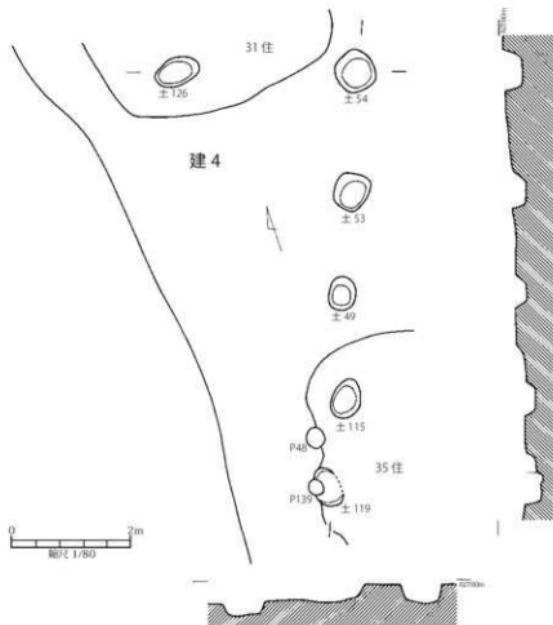
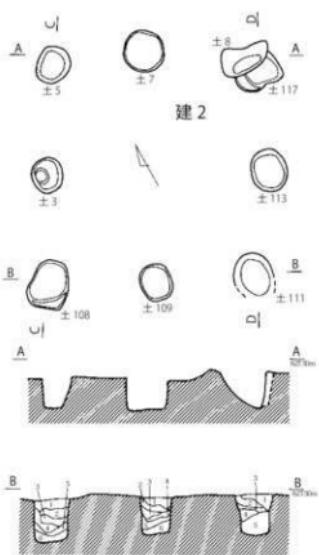
215 住遺物出土



226 住碑・遺物出土

第24図 遺構実測図(20)





第26図 遺構実測図(22)

第3節 遺物

1 概要

遺構内、検出面及び包含層から土器類を中心に多量の遺物が出土している。他に土製品、金属製品、石器・石製品がある。

2 土器・陶磁器(第5表、第27~47図)

遺構内と検出面から大量に出土している。総量は777.9kgであった。種別は土師器(内黒土師器・黒色土器を含む)、須恵器(軟質須恵器を含む)、灰釉陶器、綠釉陶器でわずかに繩紋土器、中世陶器が伴う。主に古墳時代前期から平安時代に属するもので、おおむね出土遺構の時期を示していると考える。前述のとおり、掘り下げを行った竪穴住居址のうち85棟について、出土土器の図化と時期比定のための検討を行っている。

(1) 古墳時代前期の土器

125住出土品(41図480~483)のみである。高杯2点、小型丸底壺1点、壺1点、甕1点を図示した。壺は二重口綠釉の口縁部で、中段の稜は突帯で刻みが行われている。

(2) 古墳時代中期の土器

代表的なものとして111・112住の出土品(第39図389~424)を挙げることができる。種別はすべて土師器で、器種は小型丸底壺・直口壺・高杯・甕がある。

(3) 古墳時代後期の土器

後期後半に属する代表的なものとして27・30・140・149・163・166・216住の出土品(第31・32・42~44・46・47図159~171・177~188・494~502・529~531・554・555・557~563・640~650)を挙げることができる。種別に土師器と須恵器があり、土師器の器種は杯・鉢・高杯・甕・小形甕、須恵器の器種には杯・蓋・甕・籠・プラスコ瓶がある。

また、後期終末期に属するものは47・145・168・215住の出土品(第35・42・44・46図266~268・505~513・564~577・633~639)が相当する。種別は土師器と須恵器、器種は土師器が杯・高杯・甕、須恵器が杯・蓋・高杯・台付長頸甕・甕である。

(4) 奈良・平安時代の土器

今回の調査で確認した住居址の半数以上は奈良時代後半から平安時代前半まで(4~9期:長野県埋蔵文化財センター1990:以下、出典は同じ。)に属するものであり、それらから同期の土器・陶器が大量に出土している。種別には土師器、黒色土器A・B、須恵器、軟質須恵器、灰釉陶器、綠釉陶器があり、器種器形は杯A・B、碗、皿、耳皿、托、鉢、盤、环蓋B、壺蓋A、甕B・C、小形甕C・D、羽釜、壺、円筒形土器がみられる。土器群としては9・11・23・110・118・124住、土坑200から良好なまとまった内容のものが出土している。

ア 124住出土品(第41図469~479)

須恵器杯A 4点・杯B 2点・杯蓋2点・鉢1点、土師器甕Bと甕Cの各1点ずつを図示しており、4~5期のまとった資料である。

イ 110住出土品(第38図365~379・385~388)

重複する111住(古墳時代中期)から出来するものを若干含んでいるが(380~384)、それらを除外すると6期(あるいは6~7期)の良好な土器群で、黒色土器Aの杯A I 4点・A II 3点、碗1点、皿4点、托1点、須恵器杯A 1点・杯B 1点、土師器甕B 2点、小形甕D、須恵器長頸甕1点を図示している。

ウ 土坑200出土品(第45図593~603)

黒色土器Aの杯2点、皿2点、黒色土器Bの皿1点、須恵器杯A 5点、杯B 1点が出土しており、杯Bはコップ形をした珍しいものである。7期のまとった資料である。

エ 118住出土品(第40図439~457)

黒色土器Aの杯4点、椀5点、須恵器杯A3点、軟質須恵器杯A2点、灰釉陶器椀1点、土師器甕B3点、円筒型土器1点を図示できており、8期(あるいは7~8期)のまとまった資料である。

オ 9住出土品(第27・28図27~49)

土師器杯3点、椀1点、黒色土器A杯6点、椀1点、灰釉陶器椀5点、皿3点、土師器小形甕D4点を図示できた。8~9期のまとまった資料である。

カ 11住出土品(第28図50~72)

土師器杯5点、椀1点、黒色土器A杯5点、椀4点、灰釉陶器椀2点、皿1点、土師器甕B1点、羽釜1点、須恵器大甕を図示できた。8~9期のまとまった資料である。

キ 23住出土品(第30図130~147)

土師器杯8点、椀2点、黒色土器A椀1点、灰釉陶器椀1点、土師器甕B5点、小形甕D1点を図示できた。10~11期のまとまった資料である。

(5) 中世の陶磁器

検出面や古代の遺構覆土表層からわずかに出土しており、鉢を1点図示した(28図73)。

(6) 文字関係資料

陶硯、転用硯、墨書き土器がある。45図608は風字硯の破片でB東区の検出面から出土した。裏面に低い脚が付されている。転用硯はいずれも灰釉陶器の底部(34図254、35図278)で、高台部を中心にして外周を意図的に打ち欠いている。278には外面に墨痕、内面に朱墨痕がある。墨書き土器は9住から出土した黒色土器Aの杯(27図33)の体部外面に「福」ともう1文字が書かれている。

3 土製品(第5表、第48図683~697)

土錘5点、紡錘車1点、土玉15点、鏡形模造品1点を図示した。土錘は古墳時代後期から平安時代に属し、他の土製品は古墳時代後期の所産である。土玉は古墳時代後期の115住から15点がまとまって出土したもので、径1.3~1.8cmのやや重んだ球形で、直径1~2mmの1孔が貫通する。ただし691のみは孔の中央部が未貫通である。鏡形模造品は古墳時代後期の134住から出土したもので、直径5.6cm、厚さ1.2cmの円盤状を呈し、片面の中央に一部を欠損してはいるが鉤を表現しているとみられる突起がある。付け根付近には突起を横断して貫通する小孔が穿たれていた痕跡が残る。

4 金属製品(第6表、第49~51図)

110点の出土を確認しており、うち34点を図化した。1点を除いて鉄を材質としている。器種が判別できるものとしては刀子、釘、楔、鎌、鋤先、鎌、紡錘車、火打金具がある。

平安時代前期の35住から出土した鉄製品塊は総重量が962gで、銷取りと個体分離作業の結果、同一形態の鉄器が9本銷着したものと分かった。この鉄器の状態や器種について、保存処理等の作業でご指導をいただいた長野県立歴史館の白沢勝彦専門主事から以下のコメントを頂戴している(抄)。

① 銛取り、個体分離作業の結果、一部欠損を含め全9個体であることを確認した。いずれも長さ(残存長を含む)15~16cm台で長方形断面、尖頭部に刃ではなく、反対側端部の打込み打点仕上げが認められた。少なくとも、鉄釘ではない。

② さらに9個体ともそれぞれに長方形断面の短辺側にわずかの反りが認められる。

③ この①・②の結果を、神戸市にある竹中大工道具館に問い合わせしたところ「木部(柄)のはずれた『打抜鑿(穴の肩を叩き出すもの)』に近い形状であること。ただし、平安時代にそのような特定の目的に対応するほど鑿が分化していたとも考えづらく、何らかの裏付けをもって、本出土品を大工道具ないし鑿と特定することは困難」との感想をいただいた。

№	周	地点	地	器類名	口径	底径	高さ	壁厚度 外縁	測量調査・処理等		注記番号	実測番号
									内縁	内面		
1	27	50	下	杯	13.9	6.1	3.8	1/3 実	ロクロ・回転	ロクロ	0020	501
2	27	50	A	杯	(12.2)	4.6	4.5	1/8 一部	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	0104	503
3	27	50	A	杯	13.1	6.3	4.4	7/8 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0010	505
4	27	50	A	杯	13.3	6.0	3.8	1/3 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	002101	504
5	27	50	A	杯	(13.8)	6.4	3.4	1/11 5/1	ロクロ・回転・ケズリ	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	002803	502
6	27	50	A	杯		6.7		実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0041	506
7	27	50	B	皿	(6.9)			1/4	ロクロ・ミガキ・黒	ロクロ→ミガキ→黒	0093	507
8	27	50	皿	H.A.	(12.5)	6.0	3.6	1/8 1/2	ロクロ・回転	ロクロ	0039	5012
9	27	50	皿	H.A.	(12.7)	5.4	3.3	1/6 2/3	ロクロ・回転	ロクロ	000302	5010
10	27	50	皿	H.A.	(13.0)	5.2	3.8	1/4 1/8	ロクロ・回転	ロクロ	0083	5019
11	27	50	皿	H.A.	(13.4)	6.7	3.2	1/4 1/8	ロクロ・回転	ロクロ	0089	5011
12	27	50	皿	H.A.	(13.6)	6.4	2.9	1/5 1/4	ロクロ・回転	ロクロ	0093	5058
13	27	50	皿	鉢	(10.0)			1/8	ロクロナラ	ロクロ	0101	5013
14	27	50	皿	皿	(9.6)			2/3 ナラ・ケズリ、回転	ロクロ	001302	5020	
15	27	50	下	小碟D	(15.2)		1/8		ロクロ・カキ	ロクロ・カキ	0066	5017
16	27	50	下	小碟D	6.6		元	ロクロ・カキ、回転	ロクロ	003502	5014	
17	27	50	下	盤	(25.2)		1/8		カキ目・織ナラ	カキ目・織ナラ	002802	5016
18	27	50	下	圓盤	(21.4)		1/3	ヨコ・ハバ	カキ目・織ナラ	000102	5015	
19	27	50	下	圓盤B	(21.6)		1/3	ヨコ・ハバ	カキ目・織ナラ	007502	5018	
20	27	50	下	圓盤	(8.6)			1/4 ハサク・底凹凸ナラ	ハサク・底凹凸ナラ	0048	5019	
21	27	50	A	杯	(12.0)	5.7	3.6	1/8 1/3	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	013501	5011
22	27	60	A	杯	(13.0)	5.9	4.0	1/4 1/4	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	012801	5012
23	27	60	A	杯	12.5	6.6	3.2	1/3 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	013001	5013
24	27	60	A	片口盤	25.4	9.0	11.9	2/5 実	ロクロ・回転、回転	ロクロ・ミガキ・黒魔滅	011609	5016
25	27	60	A	盤	(22.8)		1/8	ヨコ・ハバ	カキハ・メグミ工具	012102	5014	
26	27	60	A	小碟D	(16.4)	8.8	18.9	1/3 2/5	ロクロ・カキ、回転	カキ・ロクロ	011206	5015
27	27	60	A	杯	(11.6)	5.4	3.3	1/6 1/6	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	0124	5012
28	27	60	A	杯	13.1	6.0	3.6	1/6 5/6	ロクロ・回転	ロクロ	017902	5013
29	27	60	A	杯	14.4	7.2	4.2	1/2 実	ロクロ・回転、回転	ロクロ	019601	5014
30	27	60	A	杯	(14.0)	7.3	4.1	1/3 緑斑	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ?	019101	5015
31	27	93	A	杯	12.8	5.8	3.7	1/2 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒魔滅、黒抜	014805	5016
32	27	93	A	杯	(11.7)	5.6	4.1	1/9 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒魔滅、黒抜	018001	5011
33	27	93	A	杯	12.9	5.4	3.5	2/3 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0171	5017
34	27	93	A	杯	(16.3)	7.0	5.2	1/8 1/2	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0208	5018
35	27	93	A	杯	(16.6)	7.2	6.1	1/4 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0174	5010
36	28	93	A	杯	12.9	6.2	3.9	3/4 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0178	5019
37	28	93	A	杯	(13.6)	6.4	5.1	3/4 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0160	5011
38	28	93	A	皿	(13.0)	6.7	2.7	1/8 1/4	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	0200	5012
39	28	93	A	皿	13.8	7.0	2.8	1/3 実	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	019902	5014
40	28	93	E	皿	(7.7)			5/8	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	0140	5013
41	28	93	E	杯	(14.2)	7.2	4.4	3/8 3/8	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	020102	5015
42	28	93	E	杯	15.4	8.0	5.1	3/4 3/4	ロクロ	ロクロ・清け参	020104	5018
43	28	93	E	杯	(15.7)	7.8	5.3	1/3 1/2	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	019703	5017
44	28	93	E	杯	(16.0)	8.6	5.1	1/6 1/4	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	020901	5016
45	28	93	E	杯	(17.8)	8.9	6.3	1/12 5/12	ロクロ・回転	ロクロ	020102	5019
46	28	93	E	小碟D	13.0			ぼぼ	ロクロ・カキ	カキ・工具	018106	5011
47	28	93	E	小碟D	(20.4)	8.7	14.3	1/2 1/2	ロクロ・ケズリ	ロクロ	014407	5023
48	28	93	E	小碟D	7.0			2/3 ロクロ・回転	ロクロ	017002	5020	
49	28	93	E	盤	(19.0)			1/4	ロクロ・カキ・ナラ	カキ・工具	015005	5012
50	28	110	下	杯	10.8	5.7	3.3	7/8 実	ロクロ	ロクロ→ミガキ・黒魔滅	0227	5106
51	28	110	下	杯	11.0	5.8	3.1	1/2 5/6	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ・黒魔滅	0228	5103
52	28	110	下	杯	(13.0)	6.1	3.2	1/2 2/5	ロクロ・回転	ロクロ	024403	5101
53	28	110	下	杯	(11.4)	4.6	3.1	1/6 3/5	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ・黒魔滅	0266	5105
54	28	110	下	杯	(11.5)	5.3	3.6	1/11 1/5	ロクロ・回転	ロクロ	0274	5102
55	28	110	下	杯	(12.7)	5.2	5.2	1/4 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ・黒魔滅	026902	5108
56	28	110	A	杯	11.9	5.5	3.1	2/5 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	026101	5104
57	28	110	A	杯	12.8	6.1	4.2	1/2 1/3	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	024202	5103
58	28	110	A	杯	(12.8)	6.0	5.0	2/5 1/8	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	022402	5112
59	28	110	A	杯	(12.1)	5.2	3.0	1/2 2/5	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	022103	5105
60	28	110	A	杯	13.0	5.8	4.4	4/4 1/2	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	021603	5115
61	28	110	A	杯	(11.8)	6.0	4.2	1/2 1/4	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	0253	5109
62	28	110	A	杯	(12.6)	5.8	4.9	4/4 1/5	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	0261	5111
63	28	110	A	杯	(13.9)	6.4	4.8	3/5 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	0254	5107
64	28	110	A	杯	(13.8)	7.4	5.5	1/6 1/6	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	023302	5110
65	28	110	皿	柄	(5.8)			2/5	ロクロ・回転	ロクロ	026801	5109
66	28	110	皿	皿	(13.0)	6.9	2.5	1/16 2/3	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	026802	5118
67	28	110	皿	皿	(12.8)	8.0	3.8	1/3 2/5	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	0246	5107
68	28	110	皿	皿	(13.0)	7.2	4.0	1/3 2/5	ロクロ・回転	ロクロ・清け参	0247	5116
69	28	110	皿	蓋	(13.2)			1/8 ロクロ	ロクロ	0272	5109	
70	28	110	皿	蓋	(16.6)			ヨコ・工具	工具	0266	5122	
71	28	110	皿	羽釜	(19.1)			1/5 ロクロ	ハケメツ工具	023902	5124	
72	28	110	皿	羽釜	(47.9)			1/8 ロクロ	ロクロ	0219	5125	
73	28	110	皿	圓盤	(23.6)			1/16 ロクロ	ロクロ	0278	5121	
74	29	120	下	杯	12.2	6.3	3.2	8/9 3/4	ロクロ・回転	ロクロ	0293	5201
75	29	120	A	杯	12.5	6.2	4.2	5/9 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0281	5213
76	29	120	A	杯	12.7	5.4	4.4	5/9 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0286	5214
77	29	120	A	杯	(14.4)	7.8	4.1	1/9 1/4	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	0292	5212
78	29	120	B	皿BB	(6.2)			1/5 ロクロ・ミガキ・黒	ロクロ→ミガキ→黒	0292	5215	
79	29	120	皿	皿D	(16.4)			一部 ロクロ	ロクロ	0292	5217	
80	29	120	皿	円筒型	(12.8)			1/3 ハサク・ケズリ	ハサク・工具・織ナラ	0289	5216	
81	29	120	皿	杯	13.2	5.6	3.4	2/3 実	ロクロ・回転	ロクロ	030201	5211
82	29	120	皿	杯	(10.6)	3.8	1/5	1/5 ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒、黒抜	0312	5214	
83	29	120	皿	杯	13.4	6.6	4.2	ぼぼ 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0295	5216
84	29	120	皿	杯	14.0	5.9	3.7	3/4 実	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0296	5217
85	29	120	皿	圓盤	(12.6)	11.5	1.0	1/5 ぼぼ	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	0304	5211
86	29	120	皿	皿	12.9	6.2	3.7	2/3 実	ロクロ・回転	ロクロ	0305	5213
87	29	120	皿	皿A	13.1	5.6	4.1	2/3 実	ロクロ・回転	ロクロ	0312	5212
88	29	120	皿	皿A	12.5	5.6	3.3	2/3 ぼぼ	ロクロ・回転	ロクロ	029801	5215

第5表 土器観察表 (1/8)

番	測定点	種別	器械器具	口径	底径	高さ	壁厚度	外 面	内 面	測定部位・処理等	注記番号	実測番号
89	29 130	種 類				6.4	3.3	3/5	クロク・施釉	クロク・施釉	0316備1	1378
90	29 130	土 杯	(19.2)					1/4	クロク	カト・クロ	0301	1379
91	29 130	土 甕B	(24.2)					1/10	ヨコ・施ハケ	カト・工具	0303	1380
92	29 140	土 杯A	(6.2)					1/3	クロク・回角	クロク	0335	1401
93	29 140	土 甕	(13.8)			一部			クロク	クロク	0334	1402
94	29 140	土 甕B	(10.0)	(6.0)		1/4	1/6	クロク・回ヶ	クロク	0337	1403	
95	29 140	土 甕	(8.7)			4.1	1/8	クロク・回ヶ	クロク	0337	1404	
96	29 150	土 杯	13.1	5.8	1.3	3/4	完	クロク・回角	クロク	0348備1	1501	
97	29 150	A 杯	(13.4)	5.3	3.6	1/8	完	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0343	1504	
98	29 150	A 杯	(16.8)	6.6	4.2	1/8	完	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0352	1505	
99	29 150	A 杯	14.0	7.0	5.8	1/2	ほぼ	クロク	クロク→ミガキ→黒	0346備1	1507	
100	29 150	A 杯	(8.2)	4.7		1/4	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0350備1	1506		
101	29 150	土 甕A	13.4	6.3		完	完	クロク・回角	クロク	0345備1	1502	
102	29 150	土 甕A	13.6	5.8	3.7	完	完	クロク・回角	クロク	0346	1503	
103	29 150	土 甕	(15.1)	(6.7)	3.2	1/6	1/3	クロク・回ヶ	クロク→濁け跡	0355	1509	
104	29 150	土 杯	14.8			3.4	1/8	クロク・回ヶ	クロク→濁け跡	0365	1508	
105	29 150	土 甕						1/4	クロク・回ヶ	クロク	0347	1510
106	29 150	土 甕D						3/4	明コ・ケツリ	工具・画押さえ	0358備3	1512
107	29 150	土 円筒D	(10.8)				1/4	園筒・ケツリ	工具	0372	1511	
108	29 150	土 圓筒	(13.1)				1/16	クロク	クロク	0382	1512	
109	29 160	土 杯A	14.6	9.3		7/12	完	ヨコ・横切痕・へら切ナデ	クロク	0373備3	1601	
110	29 160	土 甕A	14.4	9.4	3.3	1/4	ヨコ・横切痕	ヨコ・横切痕	工具	0368備3	1603	
111	30 170	A 杯	(12.8)	(5.4)		1/19	1/2	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0415	1714	
112	30 170	A 杯	(12.4)	(5.6)	4.2	1/5	2/3	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0415	1715	
113	30 170	A 杯	(14.0)	(5.9)	4.4	1/6	2/6	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0397備2	1716	
114	30 170	A 杯	(13.2)			3.5	1/4	クロク	クロク→ミガキ→黒	0415	1713	
115	30 170	A 杯	(14.4)			1/5		クロク	クロク→ミガキ→黒	0415	1712	
116	30 170	A 杯	14.3	5.9		1/2	完	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0415	1717	
117	30 170	A 杯	(6.0)	5.1		1/8	完	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0407	1719	
118	30 170	板 糸A	(12.8)	(4.8)		1/4	3/4	クロク・回角	クロク	0415	1715	
119	30 170	板 糸A	(14.1)	(5.8)	4.2	2/3	3/4	クロク・回角	クロク	0415	1710	
120	30 170	板 糸B	(11.5)			3.9	1/5	クロクナダ	クロク	0417	1718	
121	30 180	土 甕B	(15.2)			1/2		ヨコ・横ハケ	カト・工具	0425備3	1812	
122	30 180	土 甕B	(7.8)				2/3	横ハケ・工具	工具	0426備2	1811	
123	30 200	A 杯	(5.2)				3/4	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0690	2011	
124	30 200	A 甕	(16.6)			1/9		クロク	クロク→ミガキ→黒・黒抜	0691	2012	
125	30 210	A 杯	(8.2)				1/3	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0697備1	2115	
126	30 210	A 甕	(15.6)				1/10	クロク	クロク→ミガキ→黒	0696	2112	
127	30 210	A 甕	(13.0)	(2.7)	1/11	1/2	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0698	2113		
128	30 210	A 杯	(15.4)			3.4	1/13	クロク	クロク→ミガキ→黒	0697	2111	
129	30 210	土 甕B	(20.2)			1/5		ヨコ・横ハケ	カト・工具	0699	2114	
130	30 230	土 杯	11.7	5.4		1/2	2/3	クロク・回角	クロク	0456備2	2317	
131	30 230	土 杯	(12.4)	(6.2)	3.0	1/12	3/8	クロク・回角	クロク	0479	2311	
132	30 230	土 杯	(11.8)	(5.1)	3.1	1/2	1/2	クロク・回角	クロク	0466備3	2315	
133	30 230	土 杯	(12.4)	6.2	3.1	1/6	完	クロク・回角	クロク	0447備1	2316	
134	30 230	土 杯	(12.5)	5.9	2.6	1/3	完	クロク・回角	クロク	0440	2314	
135	30 230	土 杯	(12.8)	5.0	3.8	一部	2/3	クロク・回角	クロク	0451	2312	
136	30 230	土 杯	(12.8)	(6.4)	3.4	1/4	1/4	クロク・回角	クロク	0448	2313	
137	30 230	土 杯	12.7	6.9	3.3	7/8	ほぼ	クロク・回角	クロク	0454	2318	
138	30 230	土 杯				3.4		クロク・底部ケツリ	クロク	0457	2310	
139	30 230	A 杯	11.9	(6.3)		1/2	1/4	クロク	クロク→ミガキ→黒	0459	2319	
140	30 230	土 甕	(7.3)	4.5		3/8	クロク・回ヶ	クロク→濁け跡	0487	2312		
141	30 230	土 甕	(17.2)	(8.2)		1/4	1/4	クロク	クロク	0455備1	2311	
142	30 230	土 小甕D	11.1	7.6	6.7	1/2	3/4	クロク・回角	クロク	0475備1	2318	
143	30 230	土 甕D	(23.8)			15.0	一部	クロク	カト・ロクロ	0474備1	2315	
144	30 230	土 甕	(20.6)			1/8		クロク	クロク	0469	2313	
145	30 230	土 甕	(22.9)			1/4		ヨコ・横・ケツリ	カト・横・工具	0419備3	2316	
146	30 230	土 甕B	21.2			3/8		ヨコ・横ハケ	横・工具	0425備1	2314	
147	30 230	土 甕	(10.2)			1/2		横・工具	横・工具	0426備4	2311	
148	31 260	土 甕	(9.5)	4.6		1/4	1/4	横・工具・アズマ	上ガキ摩滅	0569	2617	
149	31 260	A 杯	12.8	6.5	6.1	1/2	完	クロク・回角	クロク	0499	2611	
150	31 260	A 杯	(11.6)	(5.2)	4.0	1/3	3/4	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0498備3	2616	
151	31 260	A 杯			6.0	3.6	ほぼ	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0512備1	2613	
152	31 260	A 杯			6.1		完	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0492	2612	
153	31 260	A 杯	(13.8)					クロク	クロク→ミガキ→黒	0506	2614	
154	31 260	A 杯	(16.0)			1/4		クロク	クロク→ミガキ→黒	0509備1	2615	
155	31 260	A 杯	(16.0)	(7.4)		9/10	5/6	クロク・回角	クロク→ミガキ→黒	0488	2618	
156	31 260	土 甕B	(26.6)			5.2	1/8	ヨコ・横ハケ	カト・工具	0492	2619	
157	31 260	土 甕	(11.6)				一部	横ハケ	工具	0492	2610	
158	31 260	土 甕						引き口	引抜	0438備1-0401備1	2611	
159	31 270	土 杯	(14.8)			1/8		ヨコ・ミガキ摩滅	ミガキ摩滅	0533	2713	
160	31 270	土 杯	(13.8)			1/8		ヨコ・ミガキ摩滅	ミガキ摩滅	0522	2714	
161	31 270	土 杯	(15.2)				一部	ヨコ・ミガキ摩滅	ミガキ→黒	0533	2715	
162	31 270	土 高杯						上ガキ	段位・工具・画押さえ	0539	2716	
163	31 270	土 甕D	(12.3)					クロク	クロク	0530	2712	
164	31 270	土 甕	(12.6)					クロク	クロク	0534	2711	
165	31 270	土 甕	(27.6)			1/12		工具	工具	0518	2710	
166	31 270	土 甕	(11.0)			1/2		ヨコ・画押さえ	ナテ摩滅	0530	2719	
167	31 270	土 甕	(13.6)			1/4		工具・画押さえ	ハナモモ摩滅	0538	2718	
168	31 270	土 甕	(8.6)			1/4		工具	工具	0533	2717	
169	31 270	土 甕A	(27.6)			1/10		ヨコ・工具	工具	0533	2711	
170	31 270	土 甕A	(34.4)			1/5		クロク	工具	0531備3-1054	2712	
171	31 270	土 甕A	(14.8)				一部	ヨコ・ケツリ	凝・工具	0537	2713	
172	31 280	土 甕B	(12.0)			1/7		クロク	クロク	0563	2811	
173	31 280	土 甕B	(15.2)			1/8		クロク	クロク	0568	2812	
174	31 280	土 甕A	(7.8)			1/4		クロク	クロク	0563	2813	
175	31 280	土 高杯	(14.7)	12.3		1/2	2/3	ヨコ・ミガキ	工具・ミガキ→黒	0553	2814	
176	31 280	土 甕	(19.8)			1/4	ヨコ・横ハケ	工具	0571備2	2815		

第5表 土器観察表 (2/8)

品名	固有番号	測定部位	測定器種別	口径	底径	高さ	底厚	外観	内部	測定部位・処理場	注記番号	実測番号		
								目録	底幅					
177	32	30#I	土	杯	(10.4)	—	1/6	ミガキ	ミガキ	ミガキ	0583	30#I4		
178	32	30#I	A	杯	(12.0)	5.5	3.7	穴	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0584	30#I5		
179	32	30#I	A	杯	(13.6)	6.3	3.3	1/3	穴	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0582	30#I1	
180	32	30#I	A	杯	(14.0)	6.0	—	1/2	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0585他	30#I2		
181	32	30#I	土	高杯	(14.0)	—	1/8	ミガキ	工具	ミガキ	0578	30#I7		
182	32	30#I	土	高	(13.2)	—	1/10	ロクロ	ロクロ	ロクロ	0585	30#I5		
183	32	30#I	土	泡	(10.4)	—	1/2	ロクロ	ロクロ	ロクロ	0580	30#I8		
184	32	30#I	土	小壺	(12.2)	—	1/4	ヨコ+工具	ミガキ	ミガキ	0583	30#I9		
185	32	30#I	土	小壺	(14.0)	7.6	8.3	一部	工具	工具	0575他	30#I6		
186	32	30#I	土	壺	(18.4)	—	1/5	ヨコ+工具	ミガキ	ミガキ	0583	30#I10		
187	32	30#I	土	壺	(22.2)	—	1/6	ヨコ+工具	ミガキ	ミガキ	0577	30#I12		
188	32	30#I	土	壺	(16.2)	—	1/2	ヨコ+工具	ミガキ	ミガキ	0579	30#I11		
189	32	30#I	土	杯	(14.0)	(6.8)	3.4	1/3	ロクロ	ロクロ	0607	31#I1		
190	32	31#II	土	泡	(11.2)	(3.6)	3.8	1/10	ロクロ	ロクロ	0608	31#I3		
191	32	31#II	土	泡	(14.0)	—	1/6	ロクロ	ロクロ	ロクロ	0607	31#I2		
192	32	31#II	土	第	杯	(11.2)	(6.9)	3.6	1/10	ロクロ→回転	ロクロ	0607	31#I5	
193	32	31#II	土	第	杯	(13.0)	(10.2)	3.2	—	1/4	ロクロ→回転	ロクロ	0611	31#I4
194	32	31#II	土	第	杯	(18.1)	12.2	6.9	1/4	2/3	ロクロ→回転	ロクロ	0992+0608他	31#I6
195	32	31#II	土	第	壺	(17.2)	—	3.5	7/8	ロクロ→回転	ロクロ	0694他	31#I7	
196	32	31#II	土	第	壺	(23.8)	—	1/6	ヨコ+ツクリ	ツクリ	0615	31#I8		
197	32	31#II	土	円筒型	(11.8)	—	—	3/8	ヨコ+ツクリ	ツクリ	0698他	31#I9		
198	32	31#II	A	杯	(16.8)	7.0	5.9	1/5	1/2	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0620	33#I1	
199	32	31#II	A	杯	(14.2)	(7.4)	5.1	1/16	1/2	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0618	33#I2	
200	32	31#II	A	杯	(14.0)	6.5	5.1	1/2	ロクロ→回転	ロクロ→ミガキ→黒	0620	33#I3		
201	32	31#II	A	小腰D	(13.7)	(7.4)	15.1	1/5	ほぼ	ロクロ→ガキ→回転	ロクロ	0624	33#I3	
202	32	31#II	A	小腰D	(5.6)	—	—	—	ロクロ→回転	ロクロ	0617	33#I4		
203	32	31#II	A	知前壺	(16.0)	—	1/5	ロクロ	ロクロ	ロクロ	0621	33#I6		
204	32	31#II	A	知前壺	(11.6)	—	—	—	ロクロ	ロクロ	0623	33#I7		
205	32	31#II	A	口付壺	(12.8)	—	—	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0644	35#I1		
206	32	31#II	A	杯	(15.2)	—	—	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0648	35#I3		
207	32	31#II	A	杯	(16.2)	—	—	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0644	35#I5		
208	32	31#II	A	杯	(16.6)	(7.0)	5.6	1/3	1/3	ロクロ→回転	ロクロ	0632	35#I4	
209	32	31#II	M	瓶	(18.8)	—	1/20	ロクロ	ロクロ→濁け透	ロクロ	0634	35#I5		
210	32	31#II	M	円筒型	(15.2)	—	1/5	ツクリ+工具	ツクリ	ツクリ	0614他	35#I6		
211	33	39#I	土	第	杯A	13.5	7.0	4.4	1/3	1/2	ロクロ→静	ロクロ	0666他4	39#I2
212	33	39#I	土	第	杯A	14.0	6.7	4.2	2/3	穴	ロクロ→静	ロクロ	0667#82	39#I1
213	33	39#I	土	第	杯A	(14.2)	5.9	4.6	一部	穴	ロクロ→回転→切	ロクロ	0675	39#I2
214	33	39#I	土	第	壺	(15.2)	—	—	1/2	ロクロ→回転	ロクロ	0665	39#I4	
215	33	39#I	土	第	壺	(19.0)	—	1/10	ヨコ+工具	工具	0663	39#I5		
216	33	39#I	土	第	壺B	(9.0)	—	1/4	ツクリ+ツクリ	ツクリ	0674他1	39#I6		
217	33	39#I	土	第	壺B	(26.4)	(11.0)	35.8	1/8	1/6	ヨコ+ツクリ	ツクリ	0670#82	39#I7
218	33	19#II	土	第	壺E	(34.3)	15.6	26.5	1/8	穴	ロクロ→回転→ツクリ	ツクリ	0667他1	19#II1
219	33	14#	土	第	壺	(6.7)	—	—	1/2	ロクロ→回転	ロクロ	0733	14#I6	
220	33	16#	A	杯	(12.8)	5.8	5.0	4.0	7/8	穴	ロクロ→回転	ロクロ	0749	16#I3
221	33	16#	A	杯	(13.2)	(6.8)	3.0	3/4	穴	ロクロ→回転+子硝	ロクロ→ミガキ→黒	0748	16#I4	
222	33	16#	A	円筒型	(16.2)	—	1/4	ヨコ+ハケ	工具	工具	0747	16#I2		
223	33	16#	M	瓶	(16.2)	—	1/8	ロクロ→回転	ロクロ→濁け透	ロクロ	0751	16#I1		
224	33	11#A	M	瓶	(13.4)	—	1/6	ロクロ+ナダ	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0798	11#I1		
225	33	12#A	M	瓶	(14.9)	6.7	5.1	11.10	穴	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0808	12#I3	
226	33	12#A	M	瓶	(14.2)	(5.8)	3.5	1/7	1/5	ロクロ→回転	ロクロ	0812	12#I4	
227	33	12#A	M	瓶	(17.2)	(8.9)	5.4	1/4	1/4	ロクロ→回転	ロクロ+ハケ	0810他	12#I4	
228	33	12#A	土	円筒型	(14.4)	—	—	1/9	ヨコ+ハケ	ツクリ	0809	12#I2		
229	33	13#I	土	第	杯B	12.6	9.5	4.6	1/4	1/6	ロクロ→回転,回転	ロクロ	0909	13#I1
230	33	13#I	土	第	杯B	(15.4)	(6.9)	3.0	3/4	1/2	ロクロ→濁け透	ロクロ	0916	13#I2
231	33	13#I	土	第	瓶	(7.6)	—	—	1/5	ヨコ+静	ヨコ+静	0904他3	13#I3	
232	33	13#I	土	第	瓶	(4.2)	—	—	1/2	ロクロ→回転+濁け透	ロクロ	0909	13#I1	
233	33	13#I	土	第	瓶	(14.0)	—	—	1/6	ヨコ+ミガキ→黒	ヨコ+ミガキ→黒	0906	13#I2	
234	33	13#I	土	第	瓶	(16.6)	—	—	1/6	ロクロ+回転	ヨコ+ミガキ→黒	0906	13#I3	
235	33	13#I	土	第	瓶	(12.9)	(5.8)	3.2	1/8	1/4	ロクロ+回転	ロクロ	0904	13#I2
236	33	13#I	土	第	瓶	(13.6)	(6.1)	4.4	1/2	1/3	ロクロ+静	ロクロ	0904	13#I3
237	33	13#I	土	第	瓶	(11.8)	(9.8)	4.1	1/12	1/2	ロクロ+回転	ロクロ	0904	13#I4
238	33	13#I	土	第	瓶	(12.5)	(9.0)	4.2	1/4	1/4	ロクロ+回転	ロクロ	0902	13#I8
239	33	13#I	土	第	瓶	(16.7)	(7.8)	3.5	1/6	1/2	ロクロ→回転+施輪	ロクロ→施輪	0907	13#I4
240	33	13#I	土	第	瓶	(9.7)	—	—	1/6	ロクロ→回転+施輪	ロクロ→施輪	0902	13#I3	
241	33	13#I	土	第	瓶	(6.7)	—	—	ロクロ	ロクロ+回転,回転	ロクロ	0955	13#I9	
242	33	13#I	土	第	瓶	(6.7)	—	—	ロクロ	ロクロ+回転	ロクロ	0941	13#I10	
243	34	3#I	A	杯	(15.6)	—	—	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	ロクロ	0979	3#I4		
244	34	3#I	A	壺	(39.2)	—	—	ロクロ	ロクロ→静	ロクロ+構工具	0993	4#I2		
245	34	3#I	A	壺	(11.4)	(4.6)	3.1	1/12	1/8	ロクロ→回転	ロクロ	1002	4#I5	
246	34	3#I	A	壺	(7.4)	—	—	1/4	ロクロ→底部硝子酒	ロクロ	1000	4#I1		
247	34	3#I	A	壺	9.4	—	—	2/3	1/4	ロクロ→回転+ツクリ	ロクロ	1009	4#I6	
248	34	3#I	A	壺	(34.7)	—	—	1/10	ロクロ+ツクリ+ナダ	ロクロ+ツクリ+ナダ	1009	4#I2		
249	34	3#I	A	壺	(24.0)	7.8	(39.0)	1/4	ほぼ	ヨコ+ツクリ	ヨコ+ツクリ	1008他2	4#I3	
250	34	3#I	A	壺	13.4	—	—	3/4	ロクロ	ロクロ	1077	4#I5		
251	34	3#I	A	壺	(12.9)	5.5	3.4	—	ロクロ	ロクロ	1010.3	4#I1		
252	34	3#I	A	壺	(13.8)	(5.8)	3.1	1/10	1/4	ロクロ→回転	ロクロ→濁け透	1075	4#I2	
253	34	3#I	A	壺	5.8	3.1	2/1	穴	ロクロ	ロクロ	1072	4#I4		
254	34	3#I	A	壺	—	8.5	—	穴	ツクリ	ロクロ+外周打ち欠き	1073	4#I3		
255	34	3#I	A	壺	—	—	—	—	ツクリ	ツクリ	1071	4#I6		
256	34	3#I	A	壺	(9.6)	7.0	20.9	1/4	穴	ロクロ+回転	ロクロ	1071	4#I5	
257	34	4#I	A	杯	(11.5)	(5.6)	3.5	1/8	1/3	ロクロ	ロクロ→ミガキ→黒	1148	4#I1	
258	34	4#I	A	皿	(13.3)	6.9	2.65	1/3	ロクロ	ロクロ+回転	ロクロ	1151	4#I6	
259	34	4#I	A	杯	(13.6)	—	—	ロクロ	ロクロ	ロクロ	1149	4#I3		
260	34	4#I	A	杯	(13.7)	5.7	12.7	1/9	穴	ロクロ+カキ+静	ロクロ	1157	4#I2	
261	34	4#I	A	杯	(13.0)	7.0	4.15	1/4	底盤	ロクロ+回転	ロクロ	1141	4#I1	
262	34	4#I	A	杯	(12.0)	(6.4)	5.0	1/3	1/2	ロクロ→回転	ロクロ+カキ→黒	1160	4#I3	
263	34	4#I	A	壺	(20.1)	9.0	31.5	2/5	3/5	ハサメ	ハサメ+底盤+カキ+工具	1153他8	4#I3	
264	34	4#I	A	壺	(20.0)	(8.0)	34.1	—	1/3	ハサメ	ハサメ+底盤+カキ+工具	1156他3~4	4#I4	

第5表 土器観察表(3/8)

番	周	地点	特	器物概形	口径	底径	高さ	残存度	外 部	内部	測量調査・処理等		注記番号	実測番号
											目録	底部	内	
265	35	43#	田	短筒瓶	(15.4)	10.8	24.9	一部	2/3	クロコ・ナデ	クロコ	11173#4	43#5	
266	35	47#	土	杯	(14.4)			1/5		ミガキ・摩滅	ミガキ→黒	1214	47#6	
267	35	47#	土	杯	(13.4)			1/10		ミガキ・摩滅・ケズリ・摩滅	ミガキ→黒・摩滅	1214	47#3	
268	35	47#	土	高杯	(6.2)			1/8		ミガキ・摩滅	ミガキ→黒	1212	47#1	
269	35	56#	A	杯	13.1	5.0	4.0	5.6	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1231	56#2	
270	35	56#	A	杯	12.35	5.0	4.5	5.6	ぼぼ	クロコ・回角?	クロコ・ミガキ→黒	1235	56#4	
271	35	56#	A	杯	13.55	5.7	4.3	6.7	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1237	56#5	
272	35	56#	A	杯	(16.4)	6.0	5.95	1/12	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1253#1	56#7	
273	35	56#	A	杯	(11.9)	5.2	5.1	3/5	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1249	56#1	
274	35	56#	A	杯	10.6	5.7	4.6	3/4	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1233	56#3	
275	35	56#	A	杯	(12.4)	(6.0)	4.3	1/4	1/2	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1250#1	56#6	
277	35	56#	A	皿	13.4	6.0	2.9	5.6	完	クロコ・回角?	クロコ・ミガキ→黒	1243	56#8	
278	35	56#	A	鉢	(25.6)				1/4	クロコナデ	クロコ・ミガキ→黒・黒抜	1234#2	56#10	
279	35	56#	H	転用瓶	(9.6)					クロコ・回角・墨抜	クロコ・墨抜・墨・墨打ちちぎ	1249	56#9	
280	35	56#	C	甕	(22.6)			3/8		ハサメ	カホ・ナデ	1236#3	56#14	
281	35	56#	C	甕	(24.2)			1/4		ハサメ	カホ・工具・腹頭上瘤	1241	56#11	
282	35	56#	C	甕	(22.4)			1/5		ハサメ	カホ・ナデ	1232	56#12	
283	35	59#	田	碗A	(15.3)			1/8		クロコ	クロコ	1265	59#2	
284	35	59#	田	碗B	(14.7)	(10.8)	4.05	1/6	一部	クロコ	クロコ	1264#1	59#3	
285	35	59#	田	蓋	(13.2)			1/4		クロコ・回角	クロコ	1265	59#1	
286	35	61#	田	碗	13.8	7.0	3.85	2.6	完	クロコ・回角	クロコ	1266	61#2	
287	35	61#	A	杯	18.0	8.2	4.95	3/4	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1286	61#1	
288	35	61#	A	杯	15.8				1/12	カホ	カホ・クロコ	1279#1	61#3	
289	35	62#	A	杯	(13.8)	6.2	3.75	1/4	3/4	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1319	62#1	
290	35	62#	A	杯	6.4					クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1320	62#2	
291	35	62#	A	杯	(14.2)	6.8	5.55	1/8	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1325	62#3	
292	35	62#	B	甕	(15.0)	(6.6)	4.2	1/6	1/3	クロコ・回角	クロコ	1334	62#4	
293	35	62#	B	甕	(15.0)	(7.6)	4.75	1/6	1/4	クロコ・回角	クロコ	1323	62#5	
294	35	62#	B	甕	(14.8)				1/6	クロコ	クロコ	1326	62#6	
295	35	62#	B	甕	(15.2)			1/6		クロコ	クロコ	1323	62#6	
296	35	62#	B	甕	(13.8)			1/4		ハサメ・ナデ	ハサメ・ナデ	1306	62#7	
297	36	63#	土	杯	(16.0)			1/6		ミガキ・摩滅	ミガキ→黒	1337	63#1	
298	36	62#	A	杯	6.4					クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1343	62#2	
299	36	62#	A	杯	(16.2)	8.6	5.8	1/6	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1348	62#3	
300	36	62#	A	杯	(16.4)			1/6		クロコ	クロコ	1350	62#3	
301	36	62#	A	皿	(8.9)			1/3		クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1366	62#2	
302	36	62#	A	碗	(13.4)	(6.2)	4.4	1/4	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1366	62#1	
303	36	62#	A	碗	(16.2)			1/4		クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1365	62#3	
304	36	62#	A	碗	(16.2)			1/4		クロコ・底部ケズリ	クロコ	1374	62#4	
305	36	62#	A	碗	6.6			1/2	クロコ・回角	クロコ	1370	62#5		
306	36	62#	A	碗	(15.0)	9.0	4.3	1/8	ぼぼ	クロコ	クロコ	1369	62#6	
307	36	62#	A	碗	(13.4)			1/2	クロコ・明き・回角・底部ケズリ	クロコ	1357	62#7		
308	36	62#	A	甕	(24.8)	10.0	28.8	1/16	1/16	ヨコ・縦・ハケケズリ	カホ・工具	1359	62#8	
309	36	62#	A	甕	(10.0)			1/4	クロコ・底部ケズリ	クロコ	1388	72#2		
310	36	72#	A	甕	(7.6)			2/5	クロコ・底部ケズリ	クロコ	1387	72#1		
311	36	72#	A	土・小甕D	14.5	6.7	12.9	1/4	完	クロコ・カキ・回角	カホ・クロコ	1303	72#3	
312	36	76#	田	甕	(12.0)	(6.2)	3.4	1/4	一部	クロコ・回角	クロコ	1397#1	76#3	
313	36	76#	田	甕	(12.7)	8.0	4.0	1/4	2/3	クロコ・回角	クロコ	1400	76#2	
314	36	76#	田	甕	(15.0)	9.0	4.3	1/8	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ	1399	76#1	
315	36	76#	A	甕	(14.2)	(9.4)	3.3	1/4	1/4	クロコ・底部ナデ消	クロコ	1398	76#4	
316	36	76#	B	皿	(13.3)	9.5	3.9	1/2	完	クロコ・底部ナデ消	クロコ	1398#2	76#5	
317	36	76#	B	皿	(16.0)	(10.9)	5.5	1/4	1/9	クロコ・底部ケズリ	クロコ	1399	76#6	
318	36	76#	B	皿	(13.8)			1/5		クロコ・回角	クロコ	1398	76#7	
319	36	76#	B	皿	(16.4)			1/5		クロコ・回角	クロコ	1399	76#8	
320	36	76#	A	皿	(12.0)	6.6	2.2	1/4	完	クロコ・回角	クロコ・ミガキ→黒	1417	81#1	
321	36	81#	田	甕	(4.0)			1/3	クロコ	クロコ	1415	81#4		
322	36	81#	田	甕	(12.4)	(9.0)	4.1	1/4	1/4	クロコ・回角	クロコ	1416	81#3	
323	36	81#	田	甕	(12.2)			1/16		ナホ	ナホ	1417	81#2	
324	36	82#	A	杯	(12.6)			1/4		クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1422	82#3	
325	36	82#	A	杯	(14.6)			1/6		クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1421	82#4	
326	36	82#	A	杯	7.8					クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1423	82#6	
327	36	82#	田	甕A	(11.4)	(5.8)	3.6	1/3	ぼぼ	クロコ・回角	クロコ	1423	82#2	
328	36	82#	田	甕A	(12.3)	6.6	3.3	1/4	5/6	クロコ・回角	クロコ	1421	82#1	
329	36	82#	田	甕A	(12.6)	(5.8)	4.1	1/5	1/5	クロコ・回角	クロコ	1425	82#1	
330	36	82#	田	甕B	(8.2)			1/4	クロコ・底部ケズリ	クロコ	1423	82#3		
331	36	83#	田	甕	(12.8)	(7.6)	3.7	1/12	1/4	クロコ・底部ケズリ	クロコ	1427	83#2	
332	36	83#	田	甕	(14.8)			1/6		クロコ	クロコ	1427	83#1	
333	36	83#	田	甕	(17.8)	(12.6)	7.1	1/7	1/7	クロコ	クロコ	1428	83#3	
334	36	83#	田	甕	(10.2)	(10.2)	9.4	1/6	3/4	クロコ・カキ	カホ・クロコ	1427#1	83#4	
335	37	88#	A	杯	19.2	7.8	6.0	3/4	3/4	ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1440#1	88#6	
336	37	88#	A	杯	11.9	6.0	4.1	3/4	3/4	ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1442#1	88#5	
337	37	88#	A	杯	(13.6)	6.2	3.0	5/6	完	ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1439#2	88#3	
338	37	88#	A	杯	13.7	6.8	4.3	2/3	完	ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1441	88#4	
339	37	88#	A	杯	(16.4)			1/4		ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1438	88#2	
340	37	88#	A	杯	(18.8)			1/5		ヨコ・縦ハケ	ヨコ・ナデ	1440	88#1	
341	37	88#	A	甕	(7.6)					ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1439#2	88#7	
342	37	91#	田	甕	(12.0)	(6.9)	3.55	1/5	1/3	クロコ・回角	クロコ	1450	91#3	
343	37	91#	田	甕	(6.2)					クロコ・回角	クロコ	1448	91#2	
344	37	91#	田	甕	(12.6)			1/4		クロコ・回角	クロコ	1449	91#1	
345	37	91#	田	甕	(7.6)			1/2	クロコ・回角	クロコ	1449	91#1		
346	37	91#	土	甕	(21.0)			2/3		ナホ・ケズリ	ナホ・ケズリ	1445	91#5	
347	37	93#	A	杯	(14.8)			1/3		クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1452#1	93#3	
348	37	93#	A	杯	(13.0)			1/8		クロコ	クロコ	1455	93#2	
349	37	93#	A	杯	12.4	4.8	3.2	1/2	2/3	ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1455	93#4	
350	37	93#	A	杯	(6.0)					ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1455	93#1	
351	37	93#	田	甕	24.0	4.6	27.2	1/2	1/2	ナデ・ケズリ	ナデ・ケズリ	1452#1	93#5	
352	37	94#	田	甕	(14.6)			3/4		ヨコ・縦ハケ	ヨコ・縦ハケ	1458	94#1	

第5表 土器観察表 (4/8)

番	周	地点	特	器物名	口径	底径	高さ	底厚	外縁	測量調査・処理場		注記番号	実測番号
										内縁	内面		
353	37	94件	土	甕	(18.0)	(10.0)	17.8	1/4	カキナ・テ	カキナ・テ	1456番2	94件2	
354	37	103件	土	甕A	(14.6)	(9.8)	4.7	一部	口クロ・回転ヘタ切	ロクロ	1601	103件1	
355	37	103件	土	甕B	14.3	10.1	4.1	1/2	5.6	ロクロ・底部削切	ロクロ	1590番1	103件2
356	37	103件	土	甕	(25.3)	(9.6)	1/5	4/4	ヨコナ・テ	ヨコナ・テ	1592番1	103件5	
357	37	103件	土	甕B	7.9				縦カツ・底部木葉	ハサワ・工具	1597	103件4	
358	37	103件	土	甕	(26.6)			1/5	ヨコナ・テ摩滅	ヨコナ・工具摩滅	1596	103件3	
359	37	103件	土	甕E	(31.3)			1/5	ヨコナ・テ	ヨコ	1595番1	103件6	
360	38	108件	土	杯	(11.8)			1/16	ヨコミ・ガホ	ミガホ・黒	1632	108件1	
361	38	108件	土	小型丸壺	(10.0)	3.1	9.1	完	口クロ・ハケ・側ミガホ、底ケズリ	ナ・テ摩滅	1630・2217	108件2	
362	38	108件	土	小型丸壺					ハ・ク・日摩滅	ナ・テモアリ・摩滅	1633・2223	108件3	
363	38	108件	土	甕	17.7				ヨタ・摩滅	ナ・テ摩滅	1631・2217	108件4	
364	38	108件	土	甕	(22.4)	27.1	1/4	完	ヨタ・摩滅、底部ケズリ	ナ・テ・ハ・ク・摩滅	1502・1601集4・22182	108件5	
365	38	110件	A	杯	(13.7)	6.1	3.0	3/5	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1662	110件2	
366	38	110件	A	杯	13.0	5.6	4.1	3/4	ヨクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒・坂	1639番2	110件1	
367	38	110件	A	杯	(15.6)	7.2	3.7	1/10	1/6	ロクロ	ロクロ・ミガホ・黒	1653	110件4
368	38	110件	A	杯	(14.7)	6.1	4.8	1/5	1/4	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1662	110件5
369	38	110件	A	皿	(13.5)	5.5	2.9	1/6	3/4	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1662	110件3
370	38	110件	A	皿	10.9	3.3	2.2	3/5	完	ロクロナ・チ、底部削痕剥削	ロクロ・ミガホ・黒	1657	110件1
371	38	110件	A	皿	(13.7)	7.7	2.8	1/2	1/3	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1635	110件11
372	38	110件	A	皿	(13.0)	(6.0)	3.3	1/4	1/4	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1646	110件10
373	38	110件	A	碗	(15.9)	7.0	5.5	1/4	5/6	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1645番1	110件9
374	38	110件	A	碗	(16.0)	7.1	6.4	1/4	1/4	ロクロ・回転ナ・テ酒	ロクロ・ミガホ・黒	1638番2	110件7
375	38	110件	A	碗	(16.3)	(6.8)	6.9	1/4	完	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒・坂	1641番2	110件6
376	38	110件	A	碗	(16.1)	(8.2)	7.0	1/2	1/2	ロクロ・回転ナ・テ酒	ロクロ・ミガホ・黒	1663	110件8
377	38	110件	皿	柄A	(12.8)	5.2	3.5	1/7	2/5	ロクロ・回転	ロクロ	1656	110件10
378	38	110件	皿	柄B	(18.2)	(13.0)	5.7	1/7	1/16	ロクロ	ロクロ	1654	110件15
379	38	110件	皿	柄A	(13.1)	(7.0)	3.0	1/3	1/3	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1662	110件13
380	38	110件	皿	柄B	11.8					側壁小窓	側壁小窓	1650番2	110件16
381	38	110件	皿	柄C	(17.0)			1/8		主ガホ・摩滅	ミガホ・摩滅	1656・1704	110件17
382	38	110件	皿	柄D	(4.3)			3/4		ナ・テ	ナ・テ	1660	110件22
383	38	110件	皿	小型丸壺	(10.3)	9.9			摩滅不明	ミ・ヨシ・摩滅	1659	110件18	
384	38	110件	皿	小型丸壺	(8.8)			3/4		摩滅不明	摩滅不明	1656	110件19
385	38	110件	皿	小型丸壺D	(13.0)			1/2	ロクロ	ロクロ	ロクロ	1637	110件20
386	38	110件	皿	小型丸壺E	(8.2)			1/10	ロクロ・カホ	カホ・ロクロ	1662	110件21	
387	38	110件	皿	小型丸壺F	(25.2)	9.0	33.5	1/8	完	ヨコミ・ハケ	カ・イ・ナ・テ	1636番5	110件24
388	38	110件	皿	小型丸壺G	(9.6)			2/5	ロクロ	ロクロ	1638番2	110件23	
389	39	111件	土	高杯	(15.2)			1/12	ミガホ	ミガホ	ミガホ	1692	111件8
390	39	111件	土	高杯	(20.6)			1/3	ミガホ	ミガホ	ミガホ	1691	111件5
391	39	111件	土	高杯	22.4			1/2	ミガホ	ミガホ	ミガホ	1667	111件11
392	39	111件	土	高杯	(19.2)			1/3	ミガホ	ミガホ・ガホ・脚工具	ミガホ・ガホ・脚工具	1695	111件10
393	39	111件	土	高杯	(16.2)			1/6	杯底上・ヨタ摩滅、脚部ハ・ミガホ	杯底上・ヨタ摩滅、脚部ハ・ミガホ	1668	111件9	
394	39	111件	土	高杯	14.9			1/6	ミガホ	ミガホ・脚工具・ミガホ	ミガホ・脚工具・ミガホ	1683	111件12
395	39	111件	土	高杯	14.4				ミガホ	ナ・テ	1666	111件4	
396	39	111件	土	高杯2	18.1			2/3	ミガホ、底部ケズリ	ミガホ	1576	111件7	
397	39	111件	土	高杯3	(13.8)			1/8	杯底ハ・ミガホ・脚部ハ・ミガホ	杯底ハ・ミガホ・脚部ハ・ミガホ	1670番1	111件3	
398	39	111件	土	高杯	11.0			3/4	ミガホ	ミガホ	ミガホ	1691	111件11
399	39	111件	土	高杯	13.0	9.3	12.9	7/8	ヨロミ・杯底不規則・脚部ミガホ	杯底不規則・脚部ミガホ	杯底不規則・脚部ミガホ	1672	111件15
400	39	111件	土	高杯					ミガホ	脚工具	1670番1	111件9	
401	39	111件	土	直口碗	15.1	17.2	2/3	完	口横ミ・ナホ・脚状工具・ミ・ナホ	口横ミ・ナホ・脚状工具・ミ・ナホ	1675	111件15	
402	39	111件	土	小型丸壺	9.7	10.4			ヨクロ	ヨクロ・工具	1673	111件13	
403	39	111件	土	小型丸壺					ハ・ク・脚工具	工具	1684	111件14	
404	39	111件	土	皿					口・ヨロミ・キ	工具	1669	111件16	
405	39	111件	土	小型丸壺					ナ・ラ・ス・リ	工具	1685	111件17	
406	39	111件	土	皿					一部・ヨロミ・キ	工具	1675	111件18	
407	39	111件	土	皿	5.2				ヨロミ・キ	工具	1700	111件19	
408	39	111件	土	皿	(16.4)			1/3	ヨ・ツ・ミ・ツ	ヨ・ツ・ミ・ツ	1665	111件20	
409	39	112件	土	高杯	(16.0)			1/10	ハ・ク・ヨ・ミ・ガホ	ハ・ク・ヨ・ミ・ガホ	1717	112件1	
410	39	112件	土	高杯	(17.0)			1/6	ミガホ・摩滅	ミガホ・摩滅	1715	112件11	
411	39	112件	土	高杯	12.0			1/3	ミガホ	ミガホ	1715	112件10	
412	39	112件	土	高杯	(14.9)			13/14	ミガホ・摩滅	ミガホ・摩滅	1705	112件9	
413	39	112件	土	高杯					ミガホ・摩滅	校正板・ナ・テ・摩滅	1711	112件6	
414	39	112件	土	高杯	(11.7)	6.1	13.7	1/4	ヨロミ・キ	校正板・ナ・テ	1717番1	112件5	
415	39	112件	土	皿	(13.7)	6.1	13.7	1/3	ヨロミ・ハケ・底部工具・ケズリ	ヨロミ・ハケ・底部工具・ケズリ	1714	112件16	
416	39	112件	土	小型丸壺	10.4	9.5	3/4	完	6・ヨロミ・ナホ・脚ケズリ・ハ・ケ	工具	1719	112件19	
417	39	112件	土	小型丸壺	(9.0)	9.5	4/5	完	ヨロミ・ハケ・底部工具・ケズリ	工具	1709	112件20	
418	39	112件	土	小型丸壺	(10.3)	9.5	1/6		6・ヨロミ・摩滅・脚ケズリ・ハ・ケ	工具	1715	112件10	
419	39	112件	土	小型丸壺	9.3	8.2			ミガホ・摩滅	ナ・テ	1717	112件7	
420	39	112件	土	小型丸壺					ミガホ・摩滅	工具	1715	112件12	
421	39	112件	土	小型丸壺					ミガホ・摩滅	工具	1715	112件13	
422	39	112件	土	小型丸壺	(9.8)				ミガホ・摩滅・底部ハ・ケ	工具	1717	112件13	
423	39	112件	土	小皿					ヨロミ・ナホ	ヨロミ・ナホ	1712	112件14	
424	39	112件	土	小皿	(1.9)				ハ・ク・摩滅	工具	1716	112件15	
425	40	113件	土	小型丸壺	(10.0)			1/2	ミガホ	ミ・ヨ・ミ・ガホ・工具	ミ・ヨ・ミ・ガホ・工具	1722	113件2
426	40	113件	土	小型丸壺	9.6	10.0	7/8	完	ハ・ク・ヨ・ミ・ガホ・底部ケズリ・ハ・ケ	脚工具	1720	113件1	
427	40	114件	A	杯	12.8	7.0	4.1	3/4	ヨロミ・ハケ	ロクロ・回転ナ・テ・酒	ロクロ・回転ナ・テ・酒	1727-2248	114件1
428	40	114件	A	杯	(13.0)	(6.4)	4.0	1/6	3/5	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1727-2258	114件2
429	40	114件	A	杯	(16.4)	(8.5)	4.7	1/3	1/5	ロクロ・回転	ロクロ・ミガホ・黒	1727	114件3
430	40	114件	A	杯	(15.0)	7.1	5.3	1/6	ヨロミ・ハケ	ロクロ・ミガホ・黒	1727-2251	114件5	
431	40	114件	A	杯	(14.8)				ロクロ	ロクロ・ミガホ・黒	1727	114件4	
432	40	115件	A	杯	(12.8)	(5.6)	4.5	1/4	1/2	ロクロ・回転ナ・テ・酒	ロクロ・ミガホ・黒	1726番1	115件1
433	40	115件	A	皿	(12.6)				ロクロ	ロクロ・ミガホ・黒	1751	115件2	
434	40	115件	A	高杯	17.6			3/4	ミガホ	ミガホ・黒	1734	115件3	
435	40	115件	A	直	12.5			3/4	ミガホ	摩滅	1732番3	115件4	
436	40	115件	A	甕	(20.0)			1/4	ヨコナ・テ	ヨコ・ナ・テ	1731番1	115件5	
437	40	115件	A	甕	(24.0)			1/2	ヨコ・ナ・具	ヨコ・ナ・具	1730番3	115件6	
438	40	115件	A	甕	(8.4)			2/3	ヨロミ・ナホ・摩滅	ヨロミ・ナホ・摩滅	1729番4	115件7	
439	40	118件	A	杯	(13.0)	6.0	4.0	1/4	ヨロミ・ハケ	ロクロ・回転	1791	118件7	
440	40	118件	A	杯	13.1	6.3	3.8	1/4	ヨロミ・ハケ	ロクロ・回転	1797	118件8	

第5表 土器観察表 (5/8)

No.	周	地点	地	器物名	口径	底径	高さ	壁厚度	測量調査・処理等			注記番号	実測番号	
									外	面	内			
441	40	118位	ア	杯	(13.0)	5.1	3.9	1.8	壳	クロコ・回系	クロコ・ミガキ→黒	1792	118位3	
442	40	118位	ア	杯		(6.6)		2/3		クロコ・回系	クロコ・ミガキ→黒	1781	118位19	
443	40	118位	ア	皿		6.0			壳	クロコ・回系テナ	クロコ・ミガキ→黒	1797	118位1	
444	40	118位	ア	碗	(15.4)	6.8	5.6	1/3	ぼ	クロコ・回系	クロコ・ミガキ→黒	1781	118位18	
445	40	118位	ア	碗	(14.8)					クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1789	118位8	
446	40	118位	ア	碗	(16.8)			1/8		クロコ	クロコ・ミガキ→黒	1792	118位9	
447	40	118位	ア	碗		6.8			1/2	クロコ、底部剥け	クロコ・ミガキ→黒	1797	118位4	
448	40	118位	軟	杯	(12.2)	4.8	4.1	1/4	壳	クロコ・回系	クロコ	1788	118位2	
449	40	118位	軟	杯	(13.4)	6.0	3.9	1/8	壳	クロコ・回系	クロコ	1783	118位10	
450	40	118位	道	杯	(13.2)	4.8	3.7	1/21	3/4	クロコ、底部ケズリ	クロコ	1788	118位13	
451	40	118位	道	杯	(12.8)	4.9	3.6	一部	1/3	クロコ・回系	クロコ	1792	118位12	
452	40	118位	道	杯		5.6			壳	クロコ・回系	クロコ	1774	118位6	
453	40	118位	道	碗	(19.8)					クロコ	クロコ・ハケ彫	1793位1	118位14	
454	40	118位	土	甕	(22.4)			1/2		ヨコ彫ハケ	カト・彫工具	1777位3	118位11	
455	40	118位	土	甕	(9.0)			1/3		彫ツ	彫ツ	1785	118位16	
456	40	118位	土	甕	(23.8)			1/6		ヨコ彫ハケ	カト・彫工具	1792	118位15	
457	40	118位	土	円筒型	(9.2)			1/3		彫ツ	彫ツ	1792位1	118位17	
458	40	120位	ア	杯	(13.0)	4.5	4.5	1/3		チバケリ摩滅	ミガキ→黒	1801	120位4	
459	40	120位	ア	杯	(13.8)	6.4	3.9	1/5	1/3	クロコ・回系	クロコ→ミガキ→黒	1821	120位11	
460	40	120位	ア	杯	(15.0)			1/8		クロコ	クロコ	1816	120位5	
461	40	120位	道	杯	(12.0)			1/3		クロコ・回系	クロコ	1805	120位3	
462	40	120位	道	盃	15.8		3.1	5/6		クロコ・回系	クロコ	1803	120位9	
463	40	120位	道	盃	(16.0)			1/2		クロコ・回系	クロコ	1812	120位6	
464	41	120位	土	小唐	(12.4)			1/8		ヨコ彫ハケ	ヨコ彫ハケ	1813	120位2	
465	41	120位	土	甕	23.9			1/4		クロコナ	クロコ	1805	120位8	
466	41	120位	土	甕	(28.6)			1/7		ロコナ、叩き→ヨコ	ロコナ、当具痕+ナ	1813	120位7	
467	41	121位	道	杯	12.5	5.9	3.1	1/2	壳	クロコ・回系	クロコ	1821	121位1	
468	41	121位	道	杯	11.3			2/3		クロコ	クロコ	1821	121位2	
469	41	121位	道	杯	(13.0)	6.8	3.4	1/3	1/3	クロコ・回系	クロコ	1849	121位3	
470	41	121位	道	杯	(12.4)	5.8	4.3	1/2		クロコ・回系	クロコ	1849	121位2	
471	41	121位	道	杯	13.2	5.4	3.7	壳	クロコ・回系	クロコ	1850	121位4		
472	41	121位	道	杯	(12.9)	6.6	3.9	1/2	1/3	クロコ・回系	クロコ	1841位1	121位1	
473	41	121位	道	杯	(12.4)	3.9	1/9	1/9		クロコ	クロコ	1852	121位5	
474	41	121位	道	杯	(11.0)			1/9		クロコ・底部剥け	クロコ	1849	121位6	
475	41	121位	道	杯	(17.4)			1/8		クロコ・回系	クロコ	1853	121位11	
476	41	121位	道	杯				325	1/10	クロコ・回系	クロコ	1852	121位7	
477	41	121位	道	盃	(2.0)					クロコ・回系	クロコ	1848	121位8	
478	41	121位	土	甕B	(2.0)					ヨコ彫ハケ	カト・彫工具	1846位1	121位9	
479	41	121位	土	甕C	(2.0)			1/4		ヨコケズリ	ヨコケズリ	1844	121位10	
480	41	125位	土	高杯	(18.0)			1/6		ミガキハケ抜工具	ミガキ	1867	125位1	
481	41	125位	土	高杯	(14.6)			1/4		摩滅不明	ナ	1868	125位2	
482	41	125位	土	小型丸壺						摩滅不明	ナ・アモレ	1866	125位3	
483	41	125位	土	甕	(2.0)			1/4		ヨコ彫ハケ	ヨコナ	1837位1	125位4	
484	41	125位	土	甕	(16.3)					ヨコ・ヨコ	ナ	1862	125位5	
485	41	133位	道	杯A	13.4	9.0	3.7	2/3	3/4	クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ	1894位1	133位1	
486	41	133位	道	杯B	(12.4)	9.2	5.4	1/3	1/3	クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ	1925	133位2	
487	41	133位	土	甕	(2.18)			1/8		ヨシ・カ・エモレ	穂・カ・エモレ	1907位2	133位3	
488	41	133位	土	甕	(2.31)			1/5		ヨコナ・ヨケハケ摩滅	ヨコナ・ヨケハケ摩滅	1906	133位4	
489	41	133位	土	甕	(2.0)			1/2		ナ・デ摩滅	ナ・デ摩滅	1901位4	133位5	
490	42	134位	土	無領陶	(10.2)			1/5		ヨコ・工具	ヨコ・工具	1926	134位11	
491	42	134位	土	甕	(18.8)			1/5		ヨコ・エモレ	ヨコ・エモレ	1934	134位1	
492	42	134位	土	甕	(16.0)			1/3		摩滅不明	摩滅不明	1946位1	134位3	
493	42	135位	土	杯	(14.1)			1/24		ミガキモレ	ミガキ→モレ	1965	135位1	
494	42	140位	土	杯	(10.4)			1/4		ミカケ・ヨクモレ	ミガキ→モレ	1991	140位11	
495	42	140位	土	高杯	(13.4)	7.9	6.6	1/11	1/7	ミガキモレ	ミガキ→モレ	1984	140位4	
496	42	140位	土	高杯						ミガキモレ	ミガキ→モレ、工具	1981	140位5	
497	42	140位	土	杯	(13.2)			1/6		クロコ	クロコ	1991	140位2	
498	42	140位	土	高杯	(14.1)			1/4		クロコ	クロコ	1991	140位3	
499	42	140位	土	杯	(11.6)			1/16		摩滅不明	工具	1992	140位6	
500	42	140位	土	甕	(28.4)			1/4		ヨコ・ミガキモレ	ミガキ	1880	140位7	
501	42	140位	土	甕	(21.5)			1/18		ナ・デ摩滅	ナ・デ摩滅	1988	140位7	
502	42	140位	土	甕	(29.1)			1/5		ヨコ・工具	穂・工具	1994	140位9	
503	42	140位	土	甕	12.0			4.4	4.4	クロコ	クロコ	2009	140位1	
504	42	140位	土	甕				9.4		壳	工具	2007	140位2	
505	42	145位	土	甕	(11.2)			1/5		ヨコ・ミガキ	ミガキ	2021	145位2	
506	42	145位	土	高杯	(14.0)			1/3		ヨコ・ミガキ	ミガキ→黒	2018位1	145位5	
507	42	145位	土	高杯	(17.0)			1/4		ヨコ・ミガキ	ミガキ→黒	2020	145位7	
508	42	145位	土	高杯				15.0		ナ・デモレ	ナ・デモレ	2018	145位9	
509	42	145位	土	杯A	(16.2)	(11.2)	4.3	1/7		クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ	2021	145位3	
510	42	145位	土	杯B	(16.0)	8.0	4.4	2/3		クロコ・底部剥け	クロコ	2019	145位6	
511	42	147位	道	盃	(10.6)			1/8		クロコ・回系	クロコ	2018	147位1	
512	42	147位	道	杯	(2.22)			1/8		ヨコミガキ	ミガキ→黒	2022	145位9	
513	42	147位	土	小壺	(13.8)	7.8	12.3	1/24	8/10	ヨコ・工具	ナ・モレ	2018	145位4	
514	42	147位	ア	杯	13.2	5.2	4.1	ぼ	壳	クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ→ミガキ→黒	2025	147位3	
515	42	147位	ア	杯	13.8	6.3	4.4	ぼ	壳	クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ→ミガキ→黒	2029	147位4	
516	42	147位	ア	杯	15.5	6.0	5.0	ぼ	壳	クロコ・回転ヘラ切ツナ	クロコ→ミガキ→黒	2026	147位6	
517	42	147位	ア	皿	(14.0)	(7.2)	3.6	1/4	1/4	クロコ・回系	クロコ→ミガキ→黒	2035	147位5	
518	42	147位	ア	皿	(12.5)			1/36		クロコ・回系	クロコ	2035	147位7	
519	42	147位	土	甕B				9.4		壳	底部剥け、底部ケズリ	穂・工具	2034位1	147位9
520	42	147位	土	小壺D	(13.2)	6.0	13.7	2/12	壳	ヨコ・カ・工具	ヨコ・カ・工具	2029位2	147位8	
521	42	147位	土	甕B	(2.18)			5/6		ヨコ・ミガキ	工具	2028位4	147位2	
522	42	147位	土	甕B	(2.13)	8.4	29.9	4/4	1/3	ヨコ・ミガキ	カト・彫工具	2027位2	147位1	
523	42	148位	土	高杯	(12.6)			1/2		摩滅不明	ミガキ→黒	2049位1	148位3	
524	42	148位	土	高杯						摩滅不明	穂・工具、指ナ	2046	148位4	
525	42	148位	土	小壺	(14.4)			1/4		ヨコケズリモレ	工具	2043	148位5	
526	42	148位	土	小壺						壳	モレ	2051	148位2	
527	42	148位	土	小壺	(13.0)			8.6	1/3	1/2	ヨコモレ	ヨコモレ	2055	148位1
528	42	148位	土	甕	(17.3)			7/8		ヨコ・ガキ	ナ・モレ	2044	148位6	

第5表 土器観察表 (6/8)

番	周	遺	特	器物名	口径	底径	高さ	底厚	外縁	測量調査・処理場		注記番号	実測番号
										内縁	内面		
529	43	149件	下	杯	14.8	4.9	1/4	1/3	ヨコナ・ミケノリ摩滅	ミガキ→黒	2061	14911	
530	43	149件	上	杯	17.1	4.2	1/2	ほぼ	ヨコナ・ミケノリ摩滅	ミガキ→黒	2060巻1	14912	
531	43	149件	下	鉢	(19.1)		1/3	光	ミガキ摩滅	ミガキ	2057	14913	
532	43	155件	下	杯	12.0	6.4	3.7	3/4	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2076巻1	15511
533	43	155件	上	杯	13.5	5.8	4.4	7/8	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2074	15512
534	43	155件	上	鉢	(14.8)	6.8	5.0	1/8	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2076	15513
535	43	155件	上	鉢	15.5	7.3	5.0	3/4	ほぼ	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2084	15514
536	43	155件	上	鉢	(18.6)			1/6	ヨコロ・底部摩滅	ヨコロ→ミガキ→黒	2074巻1	15515	
537	43	155件	中	皿	13.9	7.4	3.0	5/8	11/12	ヨコロ・回ケ、ハケ建	ヨコロ・ハケ建	2067巻3	15516
538	43	155件	中	鉢	(15.4)	8.0	5.6	1/10	光	ヨコロ・回ケ、ハケ建	ヨコロ・ハケ建	2074	15517
539	43	155件	上	小鏡D	(8.6)	5.0	8.1	1/3	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2076	15518
540	43	155件	上	鉢B	(24.2)			1/2	ヨコ・麗ハケ	カキ+工具	2066巻2	15519	
541	43	155件	上	鉢B	(9.6)			1/2	麗ハケ+工具	カキ+工具	2018巻2	15510	
540	43	155件	上	鉢B	(22.8)	(10.0)	29.7	1/3	2/3	ヨコ・麗ハケ	カキ+工具	2018巻1-2074巻5	15511
543	43	155件	中	円筒型	10.9			光	ヨコア・底部剝離?	帆立貝	2074巻4	15512	
544	44	155件	下	円筒型	10.1			3/4	麗ハケ+工具	帆立貝	2013-5064-2061巻5	15513-14	
545	44	156件	中	碗	(12.4)			1/8	ヨコロ・回ケ、ハケ建	ヨコロ・ハケ建	2086	15611	
546	44	161件	中	鉢	(14.4)			1/2	ヨロ	ヨロ	2111巻1	16111	
547	44	161件	上	鉢	(7.4)			光	ナナ	ナナ	2110巻1	16113	
548	44	161件	上	鉢	15.7			3/4	ヨコナ・ナマ摩滅	帆立貝	2112巻3	16112	
549	44	161件	上	鉢	(9.6)			1/4	ヨコナ・ナマ	ヨコナ・ナマ	2108	16114	
550	44	162件	上	杯	(11.0)	6.6	3.9	1/12	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2125	16211
551	44	162件	上	杯	(13.2)	(6.8)	3.9	1/3	1/2	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2125	16212
552	44	162件	上	杯	(14.0)			1/6	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒、黒板	2125	16213	
553	44	162件	上	小鏡	8.7	5.4	9.2	2/3	光	上目摩滅・底部木板	上目摩滅	2124	16214
554	44	162件	上	杯	(14.4)			1/8	ヨコナ・摩滅不明	ミガキ+黒	2129	16215	
555	44	163件	中	皿	9.7			3/6	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2126	16312	
556	44	163件	上	杯	9.7			3/5	摩滅小鏡	摩滅小鏡	2134	16411	
557	44	166件	下	杯	17.7	10.0	4.2	5/6	ほぼ	ミガキ	ミガキ→黒	2146	16611
558	44	166件	上	小鏡	11.3			光	摩滅不明	摩滅不明	2144巻1	16612	
559	44	166件	上	小鏡	(13.3)	6.8	10.9	1/4	ほぼ	ヨコナ・摩滅不明	ヨコナ・モグナ・モグ	2144	16613
560	44	166件	上	鉢	15.7			一部	ヨコナ・モグナ・モグ	ヨコナ・モグナ・モグ	2144	16614	
561	44	166件	上	鉢	(16.1)			3/4	ナマ摩滅	ナマ摩滅	2151巻2	16615	
562	44	166件	上	小鏡	(15.4)	(8.3)	19.4	1/4	1/2	摩滅不明	摩滅不明	2152巻1	16616
563	44	166件	上	鉢	(16.0)			1/2	ミガキ・モグナ・モグ	ミガキ・モグナ・モグ	2147巻1	16614	
564	44	168件	中	皿	(11.8)	7.6	3.8	1/6	1/3	ヨコロ・回転ヘラ切+回ケ	ヨコロ	2181	16814
565	44	168件	中	皿	(12.9)	(0.9)	3.9	1/16	1/4	ヨコロ・底部剥離	ヨコロ	2176	16813
566	44	168件	中	皿	14.0	7.0	4.1	光	ヨコロ・回転ヘラ切+回ケ	ヨコロ	2163巻2	16817	
567	44	168件	中	皿	(12.8)			1/5	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2175	16815	
568	44	168件	中	皿	14.2	7.5	4.2	2/3	ヨコロ・回転ヘラ切+回ケ	ヨコロ	2166巻1	16816	
569	44	168件	中	皿	(10.2)			1/4	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2181	16817	
570	44	168件	中	皿	(13.4)			1/8	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2179	16816	
571	44	168件	中	蓋	12.1	5.8	5.4	ほぼ	光	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2174巻1	16818
572	44	168件	中	高杯	14.8	(10.4)	10.9	3/4	1/2	ヨロ	ヨロ	2157	16819
573	44	168件	中	盖	9.5			光	ヨコロ・回ケ	ヨコロ	2161	16810	
574	45	168件	上	小鏡	(13.0)			1/2	麗具	帆立貝	2169	16811	
575	45	168件	上	小鏡	11.2	7.8	10.8	1/2	ヨコナ・摩滅・底部木板	帆立貝	2159巻1	16811	
576	45	168件	上	鉢	(8.6)			1/2	ヨコナ・摩滅・ケズ	摩滅不明	2168巻3	16813	
577	45	168件	中	蓋	23.3	10.8	38.3	3/4	光	ヨコナ・モグ	ヨコナ・モグ	2158巻8	16814
578	45	168件	中	小型丸鏡	9.9	9.4	2/3	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	2190	16815	
579	45	168件	中	小型丸鏡	9.2	10.2	1/2	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	2188	16816	
580	45	168件	中	小型丸鏡	8.7	7.8	%	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	2187	16817	
581	45	168件	中	小型丸鏡	(9.2)	7.6	1/2	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	ヨコナ・ハケ	2189	16812	
582	45	168件	中	直口盤	(11.7)			1/24	ヨコロ・波状文	ヨコロ	2195	16813	
583	45	168件	中	皿	(13.8)	(7.2)	3.6	1/4	1/3	ヨコロ・回系	ヨコロ	2213	16711
584	45	168件	中	高杯	(19.2)			1/8	ミガキ摩滅、ハケ状工具	ミガキ摩滅	2218	16712	
585	45	168件	中	高杯	(19.8)			1/16	ミガキ・モグナ・モグ	ミガキ・モグナ・モグ	2216	16713	
587	45	168件	上	鉢	(6.6)			1/4	ミガキ摩滅	ミガキ	2202巻2	16714	
587	45	168件	上	鉢	(6.4)			1/6	ミガキ摩滅	ミガキ	2206-2212巻1	16716	
589	45	168件	上	鉢	(12.0)			1/6	ヨコナ・モグ	ヨコナ・モグ	2211	16715	
590	45	168件	上	高杯	(17.2)	7.6	6.8	1/12	2/3	ヨコロ・回系ナメ消	ヨコロ→ミガキ→黒	2230巻1	16811
591	45	168件	上	高杯	10.2	2.5	1/2	ヨコナ・モグ	ヨコロ・回ケ	ヨコロ・回ケ	2234	16812	
592	45	168件	上	小鏡	(5.8)			一部	ヨコナ・モグ	ヨコナ・モグ	2236	16813	
593	45	168件	上	皿	12.7	6.4	3.8	7/8	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2244	16814	
594	45	168件	上	皿	(13.6)	5.7	3.9	1/6	2/3	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒、黒板	2240	16815
595	45	168件	上	皿	12.9	6.5	2.7	1/3	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	1727-2244	16816
596	45	168件	上	皿	(13.8)	6.8	2.3	1/2	2/3	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2252	16814
597	45	168件	上	皿	14.2	6.7	2.0	2/5	ほぼ	ヨコロ・ミガキ+黒、底部剥け	ヨコロ→ミガキ→黒	2250	2005
598	45	168件	上	皿	12.2	4.8	3.3	3/5	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2252	2007
599	45	168件	上	皿	12.1	5.2	3.4	3/4	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	1762-2251	2006
600	45	168件	上	皿	12.4	6.6	3.8	1/2	ヨコロ・回系	ヨコロ	2238	2009	
601	45	168件	上	皿	12.8	6.3	2.9	2/3	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2252	2008
602	45	168件	中	皿	14.0	6.2	3.6	4/5	ほぼ	ヨコロ・回系	ヨコロ	2245	16810
603	45	168件	中	コブ形	9.7	6.3	10.5	2/5	ほぼ	ヨコロ・回系	ヨコロ	2249	16811
604	45	168件	上	肥口付杯	(7.0)			1/4	ヨコナ・モグ	ヨコロ	2281	16812	
605	45	168件	中	皿	(12.1)			1/5	ヨロ	ヨロ・底部剥離	ヨロ	2281	16813
606	45	168件	上	蓋	(8.4)			1/6	ヨロ	ヨロ・自然輪	ヨロ・自然輪	2256	16814
607	45	168件	上	にわ?	(3.4)			7/8	ナナ	摩滅不明	摩滅	2284	16815
608	45	168件	中	皿	23.1	9.5	2.5		ヨコロ・底部剝離剝離?	ヨロ剥離	2279	16816	
606	46	191件	中	杯	13.3	5.4	3.9	2/3	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2308	19111
610	46	192件	上	杯	(13.6)	5.2	3.7	2/3	ほぼ	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2319	19218
611	46	192件	上	鉢	13.5	5.4	4.4	ほぼ	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2317	19216
612	46	192件	上	鉢	(16.4)			1/6	ヨロ	ヨロ	ヨロ→ミガキ→黒	2319	19217
613	46	192件	上	鉢	16.4	7.6	5.7	5/7	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2312	19213
614	46	192件	上	皿	14.45	6.9	3.2	1/2	光	ヨコロ・回系	ヨコロ→ミガキ→黒	2317	19212
615	46	192件	中	杯	(13.4)	5.2	3.5	1/6	光	ヨコロ・回系	ヨコロ	2319	19215
616	46	192件	中	杯	(13.0)			1/4	ヨロ	ヨロ	ヨロ	2317	19214

第5表 土器観察表 (7/8)

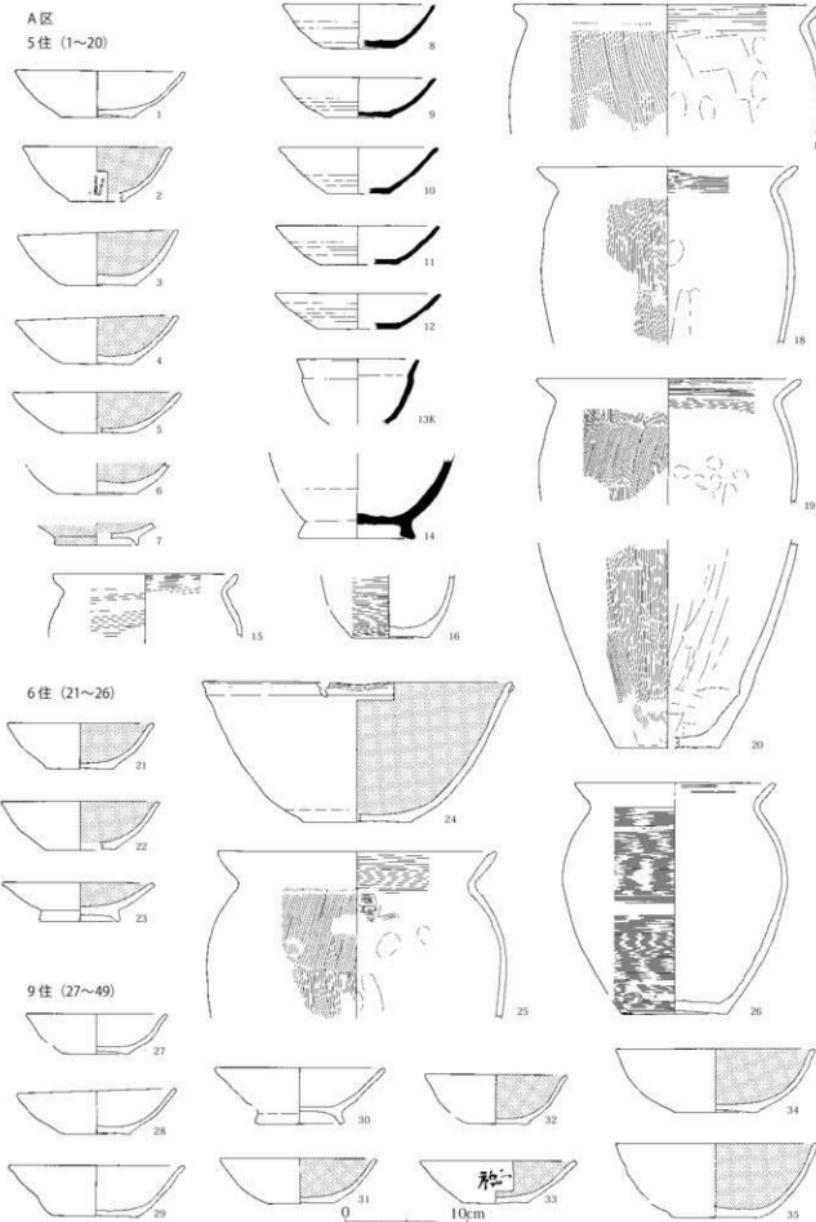
No.	図	地点	機別	器形	口径	底径	高さ	我在所	断面調査・処理所			注記番号	実測番号
									上縁	底部	外 面		
617	46	1921年 秋	杯	杯	4.4		元	口クロ・頭部・薄肉	ロクロ	底部	ロクロ	2317	192119
618	46	1921年 秋	杯	(10.4)	5.35	3.55	5.35	口クロ・頭部・側面	ロクロ	底部	ロクロ・薄輪	2311	192119
619	46	1921年 秋	甕	(28.0)			1/3	ハギナデ	カキ・工具		2313地2	19211	
620	46	1921年 秋	甕	11.9	4.5	1.2	1.8	ロクロ・回転	ロクロ		2325	19511	
621	46	1921年 秋	甕	(19.8)			1/8	ナデ・工具	ナデ・工具		2325	19512	
622	46	1928年 夏	杯?		(6.4)			1/5	ロクロ・回転	ロクロ	2327	20811	
623	46	2091年 夏	杯	(13.2)	4.9	2.35	1/4	元	ロクロ・回転	ロクロ	2331地1	20911	
624	46	2091年 夏	杯	(13.2)	5.8	3.55	1/6	1/5	ロクロ・回転?	ロクロ・ミガキ→黒	2332	20912	
625	46	2091年 夏	杯	(12.4)	5.1	4.1	1/5	一番	ロクロ	ロクロ・ミガキ→黒	2331	20911	
626	46	2091年 夏	杯		(6.4)			1/4	ロクロ	ロクロ	2332	20919	
627	46	2091年 夏	杯	10.2	7.05	4.95	1/3	ロクロ・回転	ロクロ	2330	20918		
628	46	2091年 夏	杯	(12.6)			1/6	ロクロ	ロクロ	2332	20916		
629	46	2091年 夏	杯	(13.2)	6.05	3.95	1/3	1/5	ロクロ・回転	ロクロ	2332	20914	
630	46	2091年 夏	杯	(12.7)	7.1	4.15	一部	1/4	ロクロ・回転	ロクロ	2331	20915	
631	46	2091年 夏	杯		(7.2)			1/3	ロクロ・回転・記号	ロクロ	2335	20917	
632	46	2091年 夏	小甕	(10.6)			1/6		カキ・メナデ	カキ・メ・ミガキ	2331	209110	
633	46	2125年 秋	杯	12.8	4.8	1/2	元	ナデ・摩滅	ミガキ→黒・黒板	2340	21501		
634	46	2125年 秋	杯	(13.0)	5.0	1/2	1/2	摩滅・小切	ミガキ→黒・黒板	2338地3	21503		
635	46	2125年 秋	杯	13.3	4.8	2/3	元	ナデ・スリズリ摩滅	ミガキ→黒・黒板	2338	21502		
636	46	2125年 秋	甕	16.0			1/2	ロクロ・回転	ロクロ	2341地1	21507		
637	46	2125年 秋	小甕	(13.7)	7.6	1.26	1/2	3/4	上段・スリズリ	工具	2342	21504	
638	46	2125年 秋	甕	(9.0)			元	上段・摩滅	頸・工具	2337	21506		
639	46	2125年 秋	小甕		8.4			3/4	上段・摩滅	頸・工具	2345	21505	
640	46	2126年 秋	杯	(11.5)	(4.4)	1/4		日コ・ミガキ	日コ・ミガキ	2368	21613		
641	46	2126年 秋	杯	(11.6)	4.8	1/2	1/10	日コ・ミガキ	日コ・ミガキ	2369	21610		
642	46	2126年 秋	高杯	14.3		2/3		ミガキ・摩滅	ミガキ→黒・腰・工具	2361	21615		
643	46	2126年 秋	把手付杯	(10.6)	6.6	8.7	2/3	完	日コ・ナデ	日コ・ナデ	2348	21616	
644	46	2126年 秋	皿	(15.0)	(6.4)	3.3	1/3	日コ・西押さえ	日コ・質抜曲面	2366	21614		
645	46	2126年 秋	高杯?	(5.8)			1/6	ロクロ・回ケ	ロクロ	2385	21611		
646	46	2126年 秋	高杯?	(12.8)			ロクロ	ロクロ	2388	21612			
647	46	2126年 秋	甕	(21.6)			17.3	1/20	元	ロクロ・底部ケズリ	ロクロ	2346	21618
648	46	2126年 秋	甕	(13.1)	8.6	1.63	1/2	11/2	ヨコ・ツ・机・底部木葉	ヨコ・ツ・机	2347	21610	
649	46	2126年 秋	甕	(14.8)				ヨコ・ツ・机・工具	ナデ	2365地1	21619		
650	46	2126年 秋	甕	(23.1)			9/16	ヨコ・ツ・机・工具	ヨコ・ツ・机・工具	2351地5	216111		
651	47	2201年 秋	甕	(19.0)			3/4	日コ・ツ・工具	日コ・ツ・工具	2371	22011		
652	47	2211年 秋	杯	(18.4)	(8.2)	5.9	1/8	5/12	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒・黒板	2376地2	22111	
653	47	2211年 秋	杯A	(13.3)	(6.6)	3.7	1/2	1/4	ロクロ・回転ナテ	ロクロ	2384	22113	
654	47	2211年 秋	杯B	(13.8)			1/5	ロクロ	ロクロ	2383	22112		
655	47	2211年 秋	小甕D	(4.0)			1/4	ロクロ・カキ	カキ・ロ・ロクロ	2383地1	22115		
656	47	2211年 秋	甕B	(22.6)			1/4	ロクロ・摩滅	カキ・工具・南ナデ	2384	22114		
657	47	2216年 秋	杯A	(12.8)	6.0	3.45	1/4	1/3	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	2412	22613	
658	47	2216年 秋	杯A	(12.2)	6.6	3.2	1/4	1/3	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒・黒板	2413	22616	
659	47	2216年 秋	杯A	12.6	6.6	4.0	1/3	元	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒・黒板	2413	22614	
660	47	2216年 秋	杯A	12.75	6.0	3.45	5/6	元	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	2414	22612	
661	47	2216年 秋	杯A	13.7	6.0	4.0	4/3	元	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒	2407地3	22611	
662	47	2216年 秋	杯A	(12.3)	6.5	4.3	1/16	3/4	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒・黒板	2413	22610	
663	47	2216年 秋	杯A	15.7	6.8	5.05	1/3	元	ロクロ・回転	ロクロ→ミガキ→黒・黒板	2387	22617	
664	47	2216年 秋	杯A	16.5	7.8	5.05	1/2	1/2	ロクロ・回転	ロクロ・清け繊	2388地3	22619	
665	47	2216年 秋	杯	(7.8)			1/2	ロクロ・回転	ロクロ・清け繊	2415	22618		
666	47	2216年 秋	甕?	(10.3)			1/8	ロクロ・回転	ロクロ・頭部白・南ナデ	2368・土352	226112		
667	47	2216年 秋	小甕?	(10.8)	6.6	9.4	2/3	1/4	ロクロ・回転	ロクロ	2412地3	226110	
668	47	2216年 秋	甕	21.6			2/3	ロクロ・ハゲ・上縁凹凸面	カキ・工具・施面部	2369地1	226111		
669	47	2216年 秋	甕	12.7	8.0	3.4	7/8	元	ロクロ・回転	ロクロ	2419	22614	
670	47	2216年 秋	甕	(12.5)	(6.9)	3.7	1/6	1/2	ロクロ・回転	ロクロ	2423地1	22611	
671	47	2216年 秋	甕	(13.2)	(6.0)	3.7	1/2	1/2	ロクロ・回転	ロクロ	2423	22613	
672	47	2216年 秋	甕	(13.0)	(6.7)	1/3	5/6	ロクロ・回転	ロクロ	2423	22612		
673	47	2216年 秋	甕	(14.9)			1/4	ナデ・摩滅	摩滅	2423	22616		
674	47	2216年 秋	甕	(14.0)				ハゲ	ハゲ	2423	22615		
675	47	2216年 秋	甕	(17.6)	(8.0)	30.7	1/6	1/2	ハバ・ナデ	ハバ・頭部白・南ナデ	2418地2	22617	
676	47	2216年 秋	甕					ナデ	ナデ	2728	11123		
677	47	2216年 秋	甕					ナデ	ナデ	2704	11124		
678	47	2216年 秋	甕					ナデ	ナデ	2692	11211		
679	47	2216年 秋	甕					ナデ	ナデ	2696	11212		
680	48	2091年 夏	土器	土器	5.6	1.7			長径5.85、径3.6		2328	209111	
681	48	1310年 秋	陶器	陶器	5.9	4.4	4.0	1/3	ナデ・西押さえ	和洋存有部に貫通孔の痕跡	1958	13414	
682	48	2201年 秋	研磨盤					ナデ	ナデ	2322	22012		
683	48	1156年 秋	土器	土器	1.8	1.6	1.4			1孔・未貫通	1751	1751	
684	48	1156年 秋	土器	土器	1.5	1.45	1.7			1孔	1744	1744	
685	48	1156年 秋	土器	土器	1.8	1.5	1.5			1孔	1745	1745	
686	48	1156年 秋	土器	土器	1.6	1.5	1.45			1孔	1746	1746	
687	48	1156年 秋	土器	土器	1.6	1.55	1.3			1孔	1747	1747	
688	48	1156年 秋	土器	土器	1.5	1.5	1.75			1孔	1748	1748	
689	48	1156年 秋	土器	土器	1.55	1.3	1.4			1孔	1749	1749	
690	48	1156年 秋	土器	土器	1.7	1.7	1.55			1孔	1750	1750	
691	48	1156年 秋	土器	土器	1.7	1.55	1.5			1孔・未貫通	1751	1751	
692	48	1156年 秋	土器	土器	1.35	1.3	1.3			1孔	1752	1752	
693	48	1156年 秋	土器	土器	1.65	1.55	1.25			1孔	1753	1753	
694	48	1156年 秋	土器	土器	1.7	1.55	1.5			1孔	1754	1754	
695	48	1156年 秋	土器	土器	1.6	1.6	1.4			1孔	1755	1755	
696	48	1156年 秋	土器	土器	1.6	1.5	1.3			1孔	1756	1756	
697	48	1156年 秋	土器	土器	1.55	1.45	1.4			1孔	1757	1757	

【既往凡例】

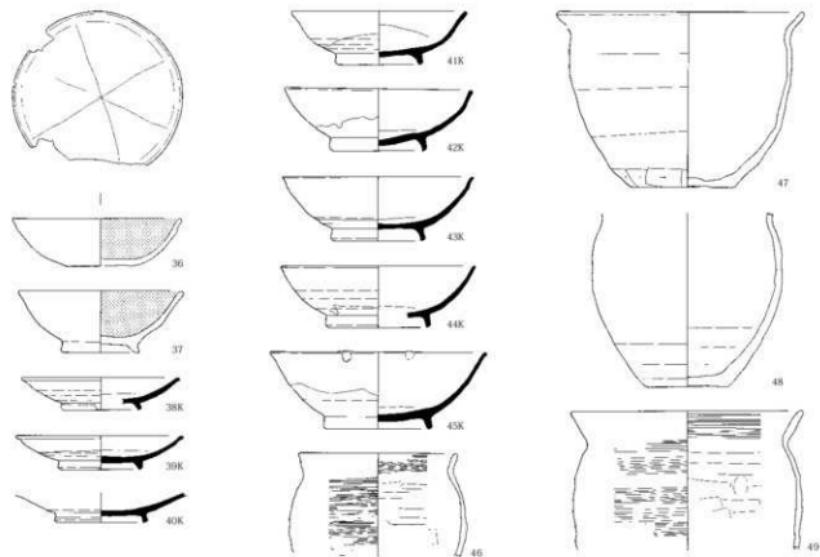
種別別欄

土：土器類、A：黒色土器型、B：黒色土器型、須：須器類、軟：軟質須器類、灰：灰釉陶器、綠：綠釉陶器、陶：陶器類、製：土製品
 器面開削・処理等欄
 ナデ：指ナデ、ロクロ：ロクロナデ、ヨコ：ヨコナデ、工具ナデ、回ケ：回転ケズリ、回角：回転系切、静角：静止系切、ハケ：ハケメ、カキ：カキメ、タ：タタキ、
 黒：黒色処理、黒抜：黒色処理が被熱等で失われたもの
 リ俊・底径・器高欄の()は、反転復元し計測したもの

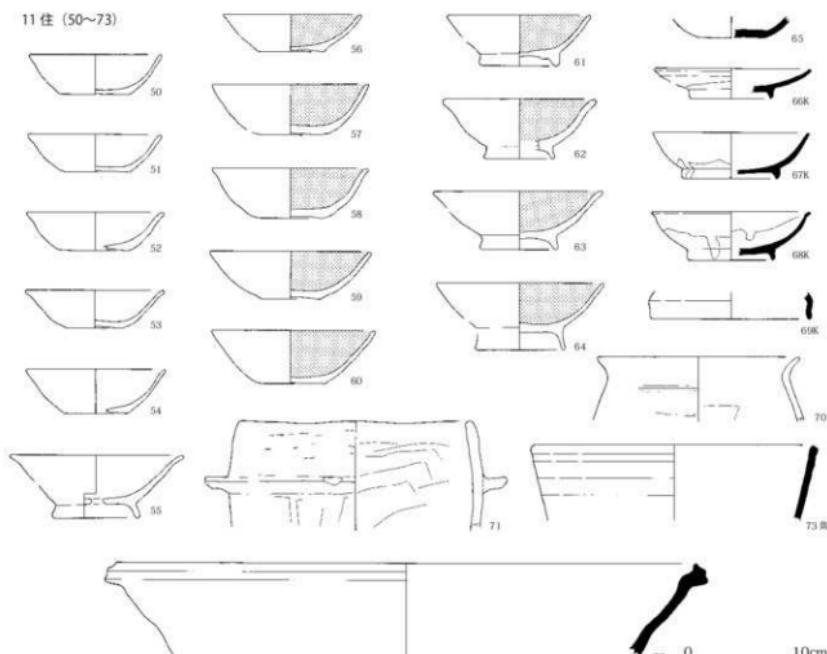
第5表 土器観察表 (8/8)



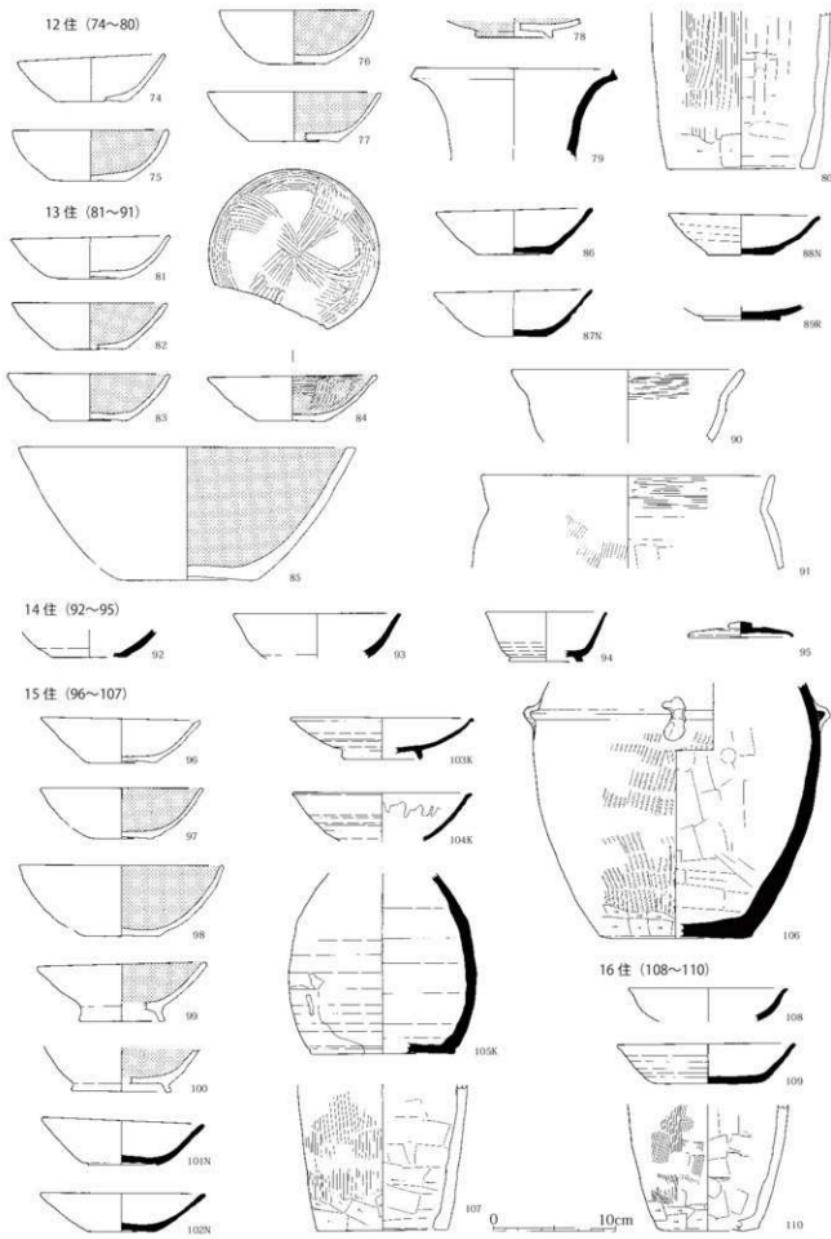
第27図 土器実測図(1)



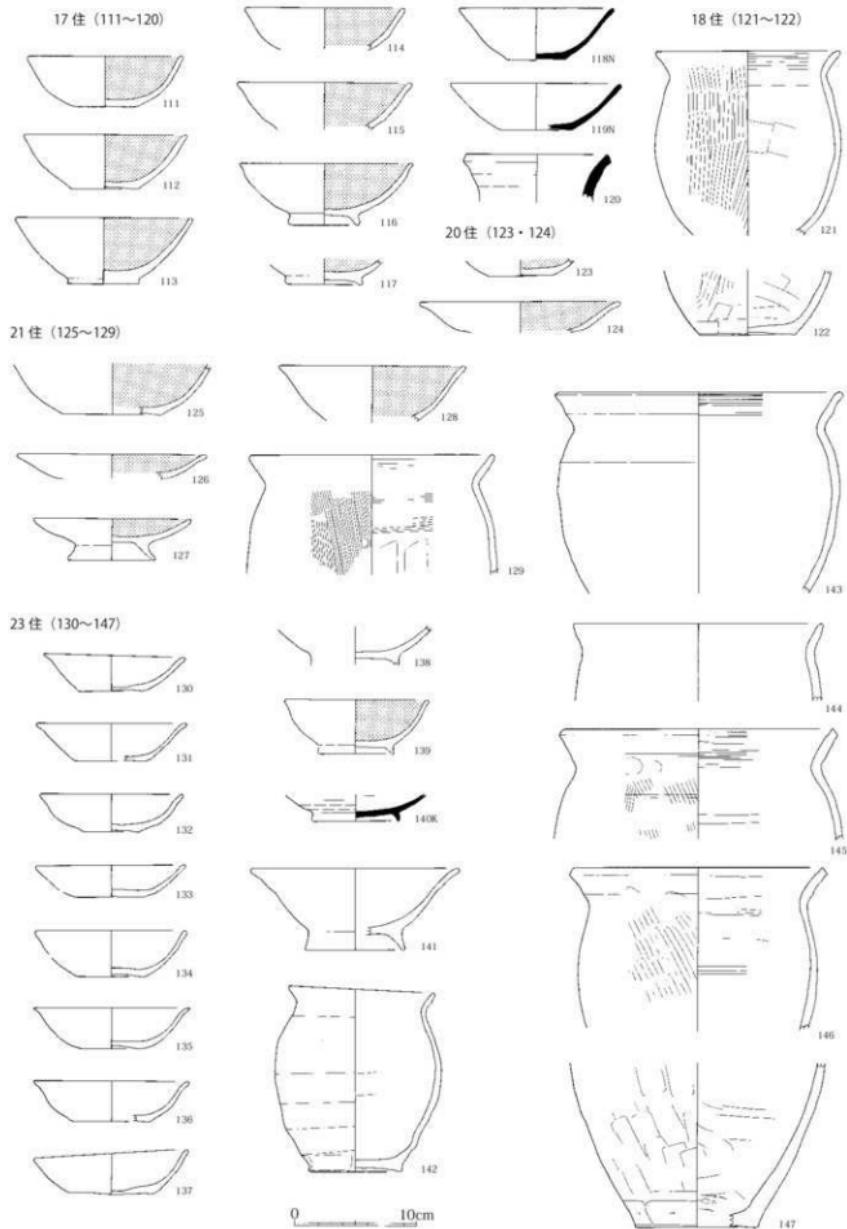
11住 (50~73)



第28図 土器実測図(2)

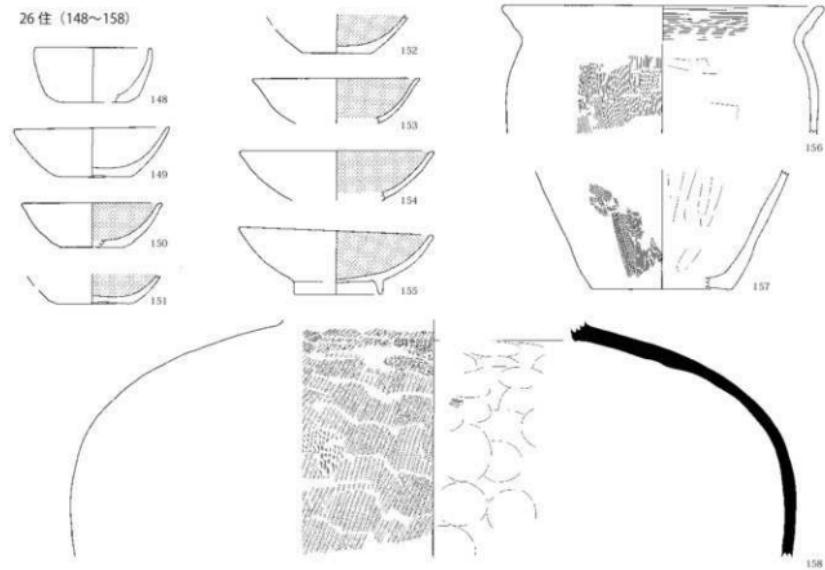


第29図 土器実測図(3)

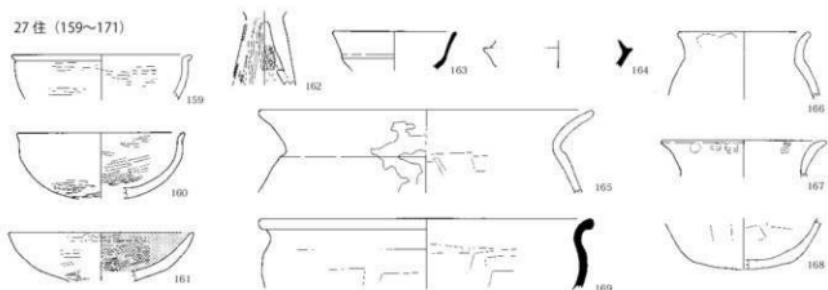


第30図 土器実測図(4)

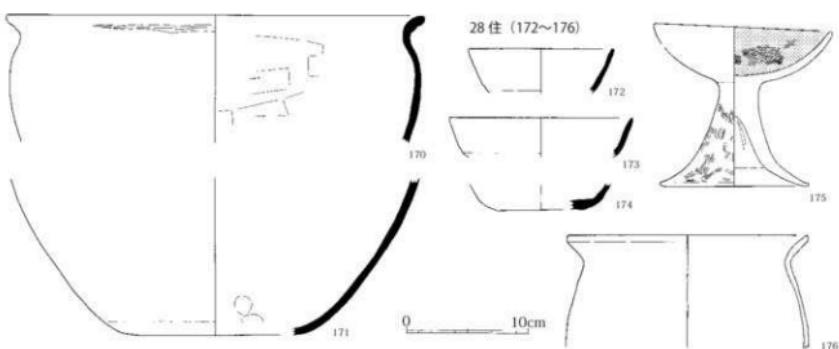
26住(148~158)



27住(159~171)

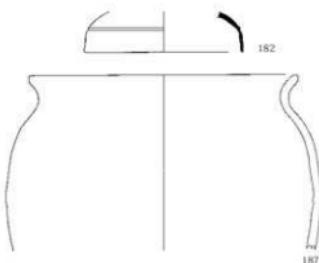
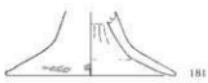
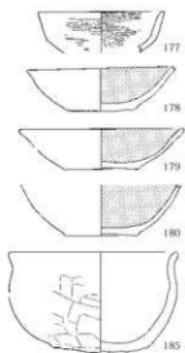


28住(172~176)

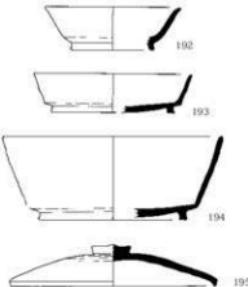
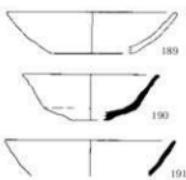


第31図 土器実測図(5)

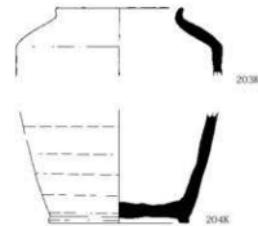
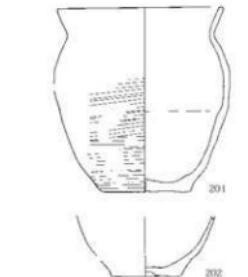
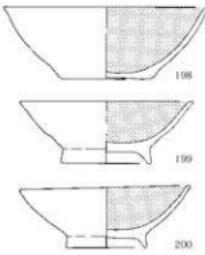
30住 (177~188)



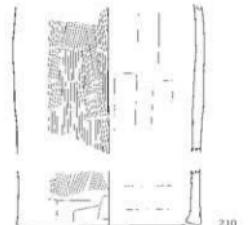
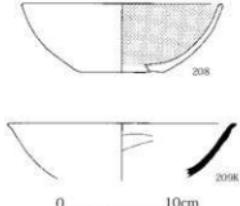
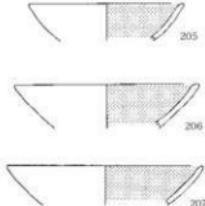
31住 (189~197)



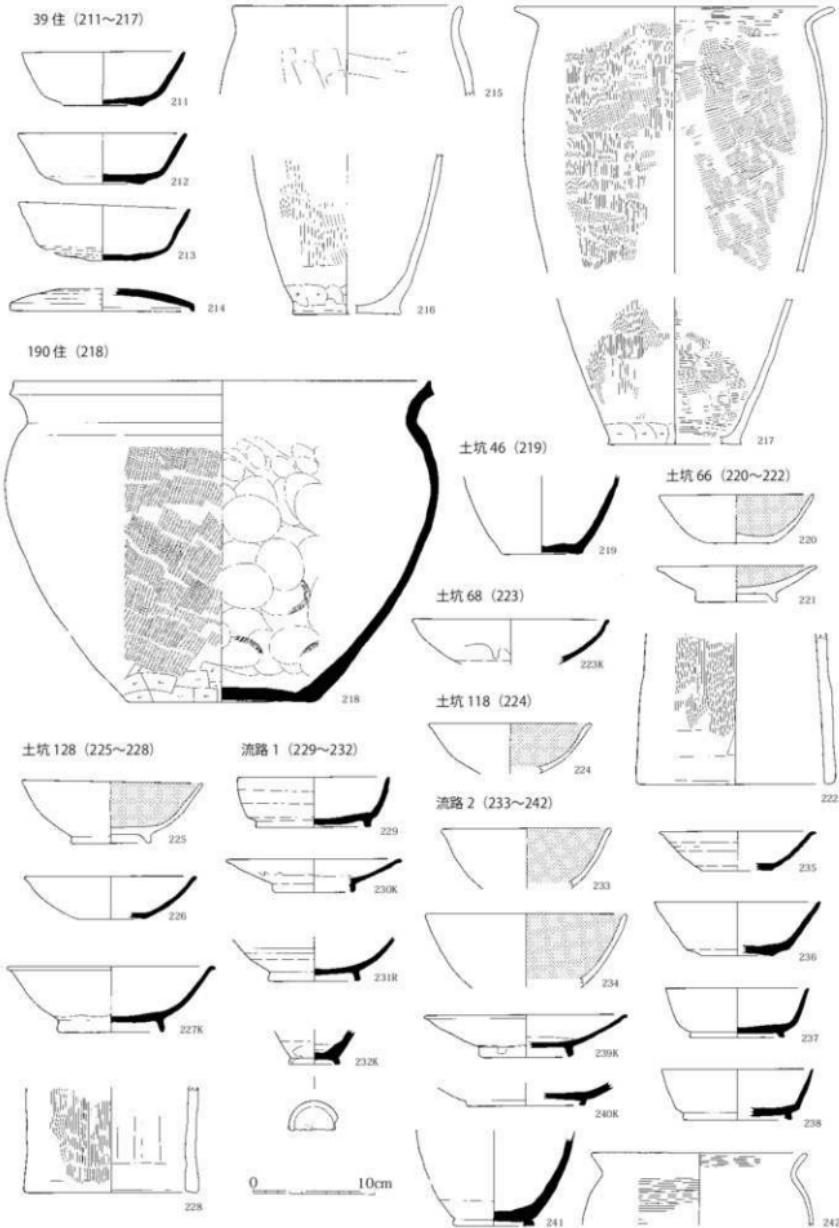
33住 (198~204)



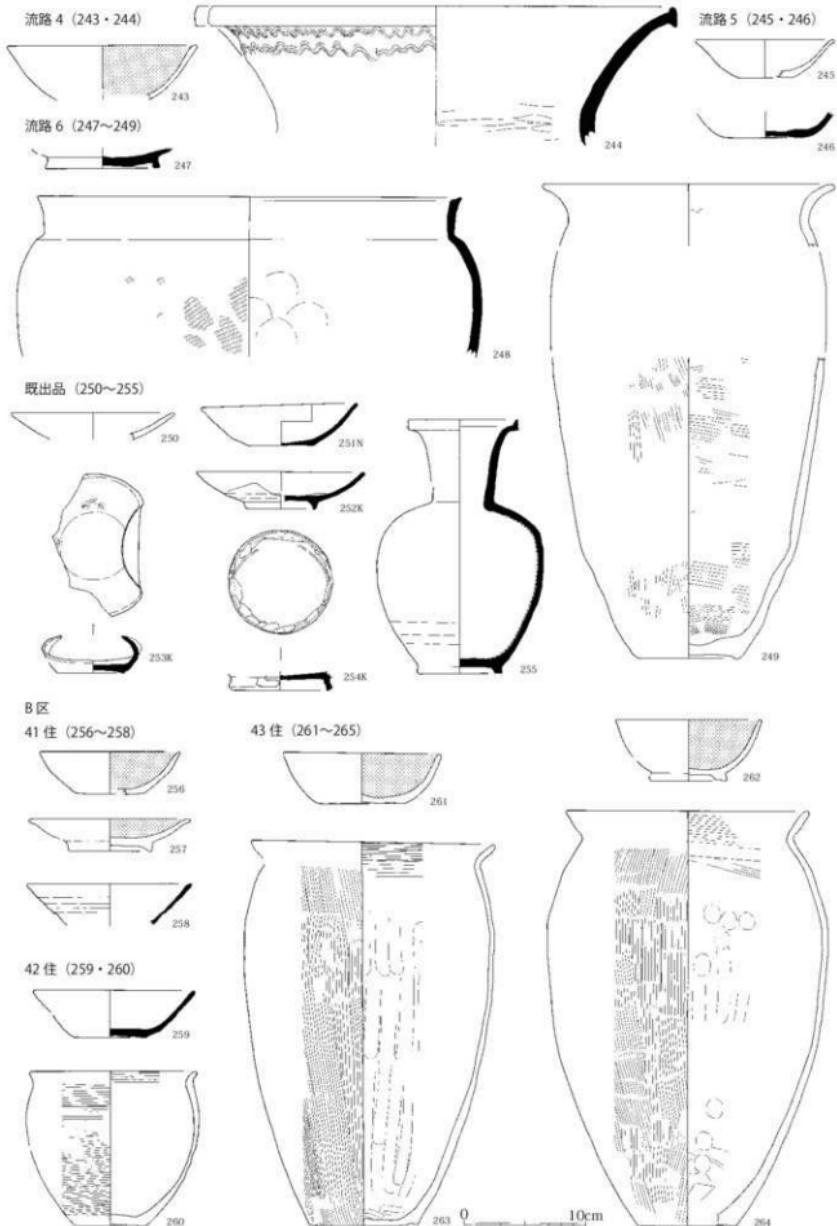
35住 (205~210)



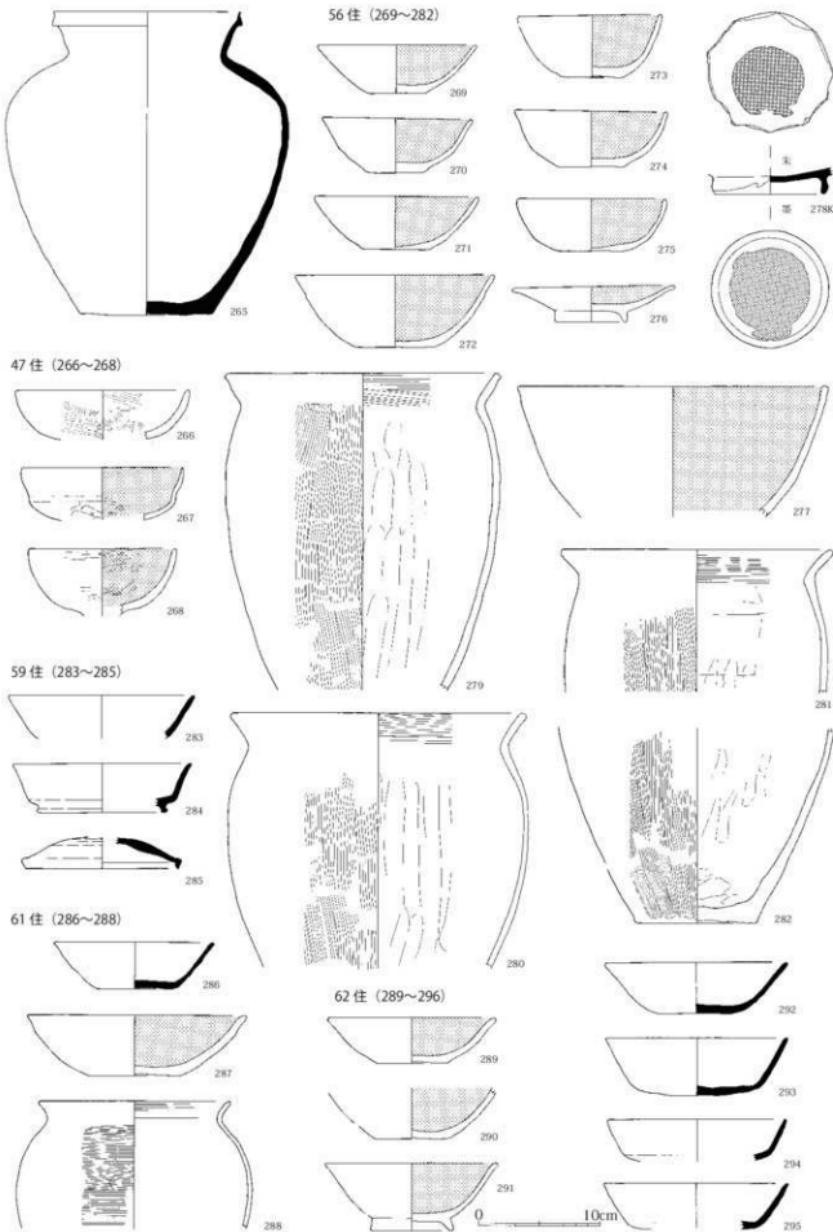
第32図 土器実測図(6)



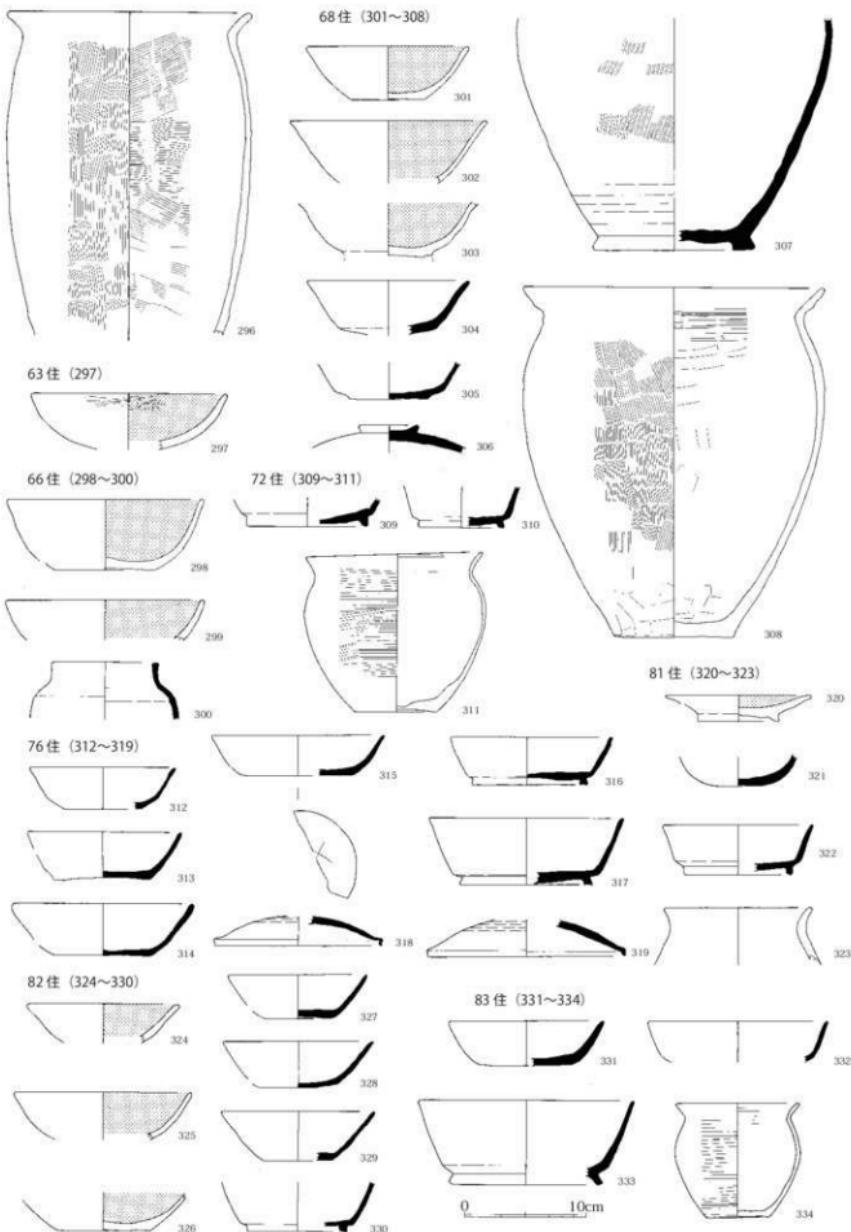
第33図 土器実測図(7)



第34図 土器実測図(8)

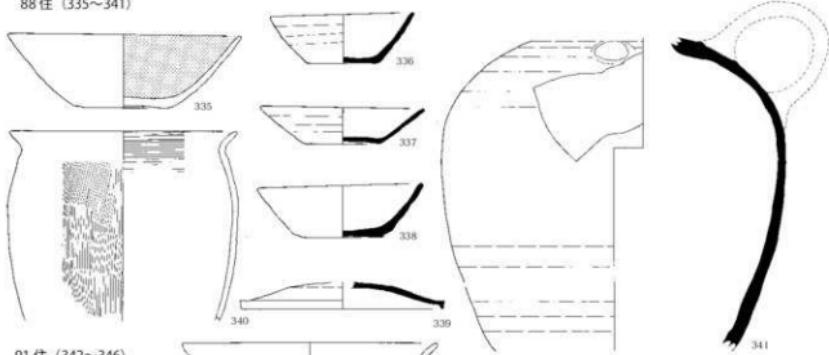


第35図 土器実測図(9)

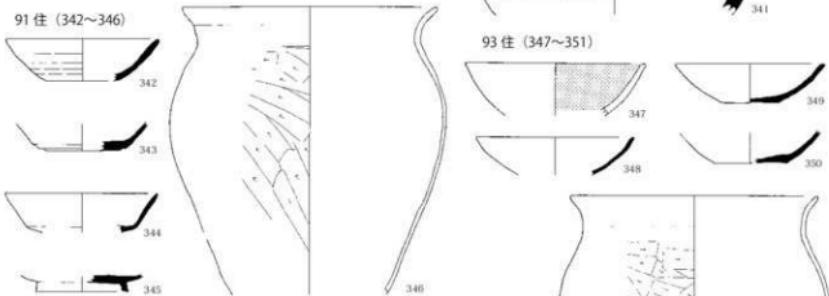


第36図 土器実測図(10)

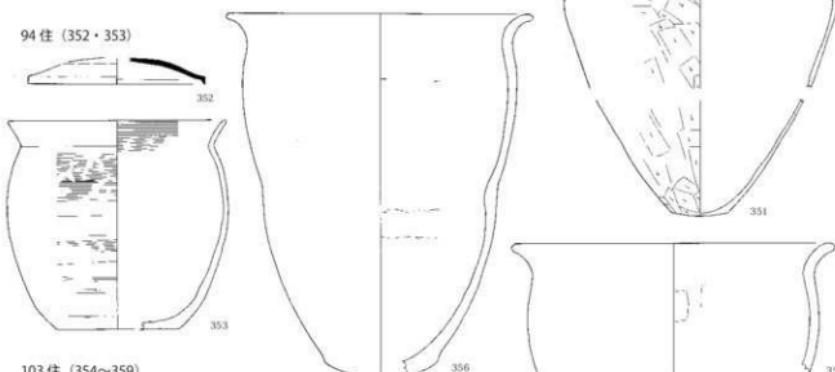
88住 (335~341)



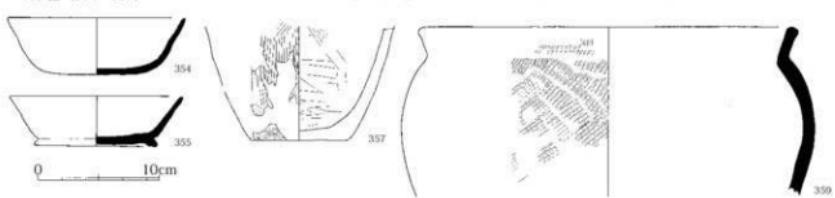
91住 (342~346)



94住 (352・353)

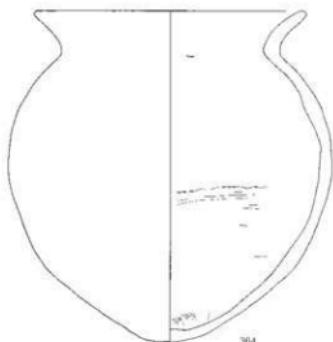
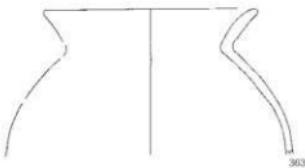
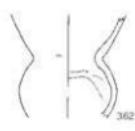
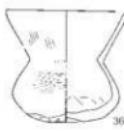
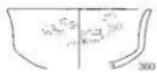


103住 (354~359)

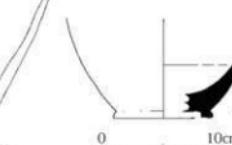
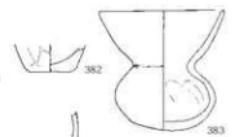
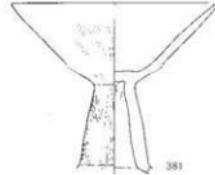
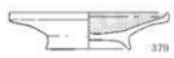
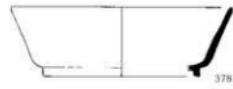
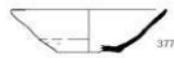
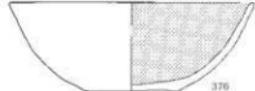
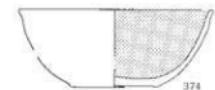
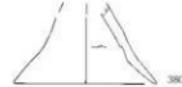
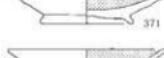
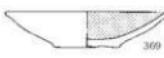


第37図 土器実測図(11)

108 住 (360~364)



110 住 (365~388)



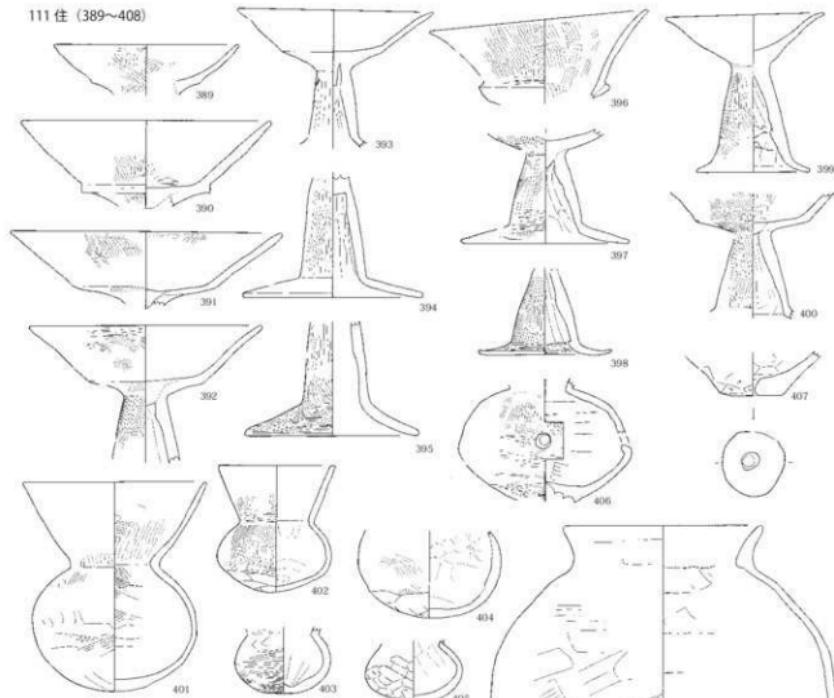
0 10cm

387

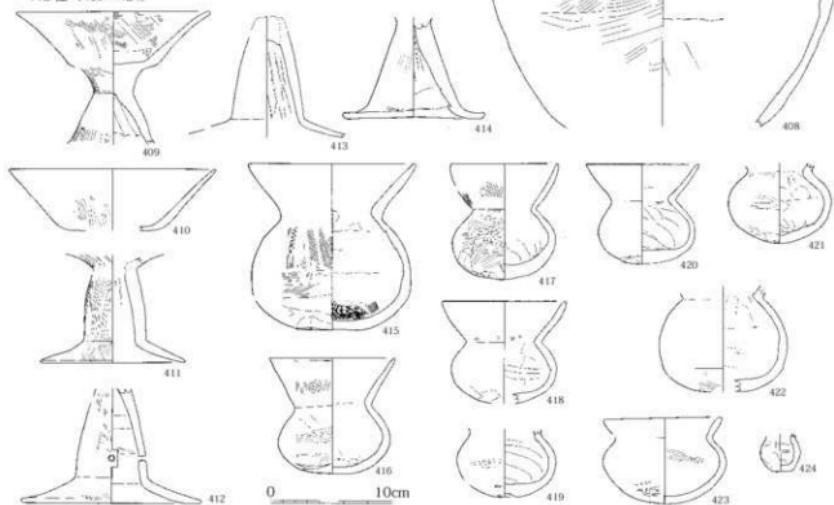
388

第38図 土器実測図(12)

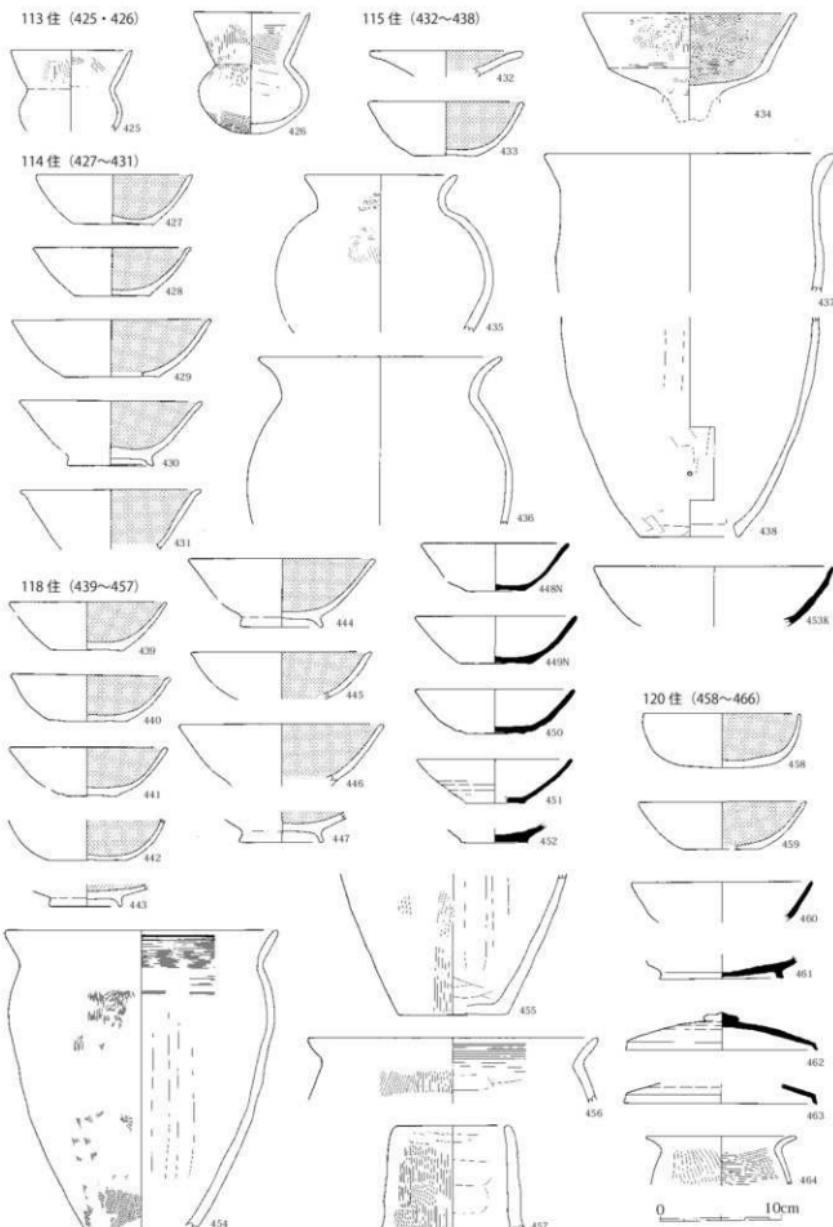
111住 (389~408)



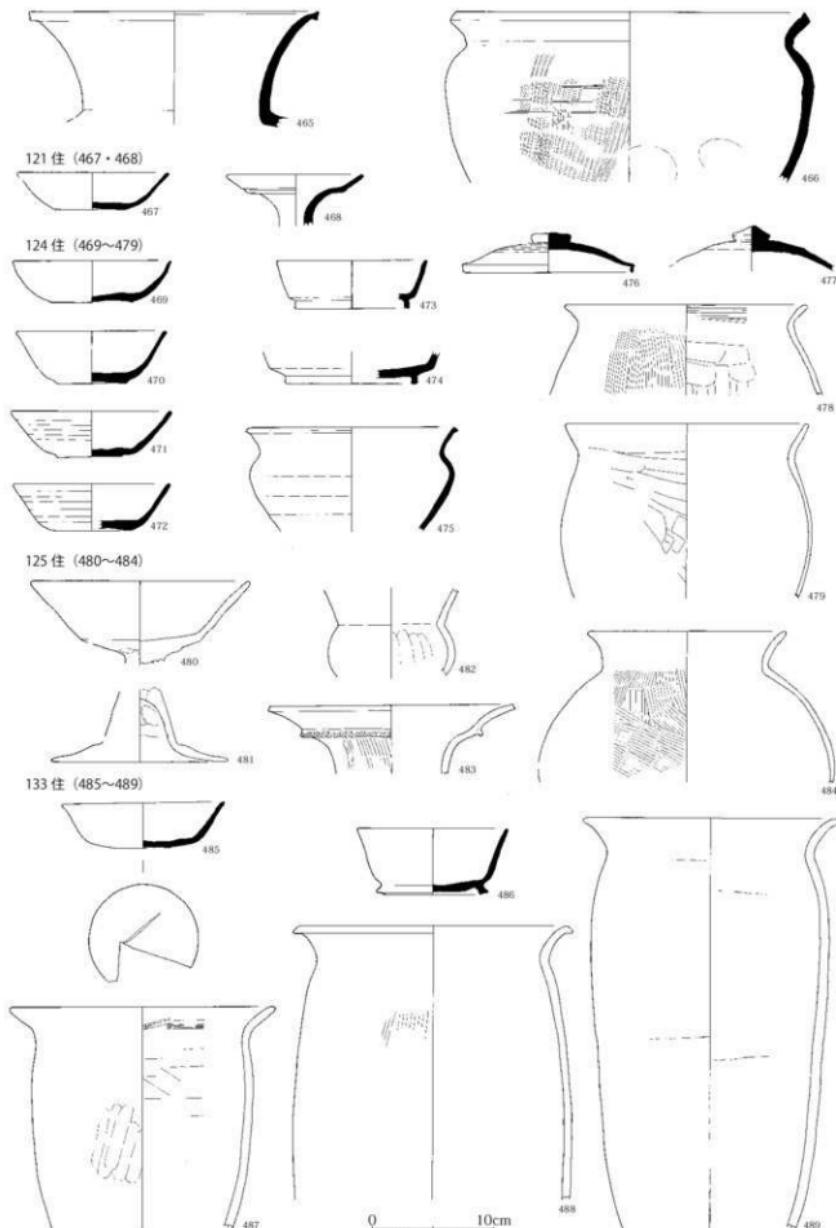
112住 (409~424)



第39図 土器実測図(13)

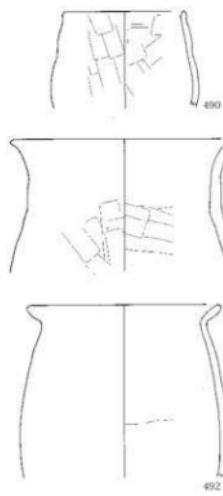


第40図 土器実測図(14)

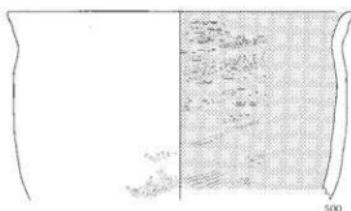
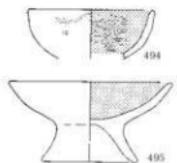


第41図 土器実測図(15)

134住 (490~492)



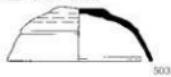
140住 (494~502)



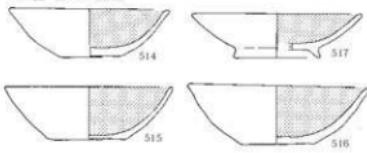
135住 (493)



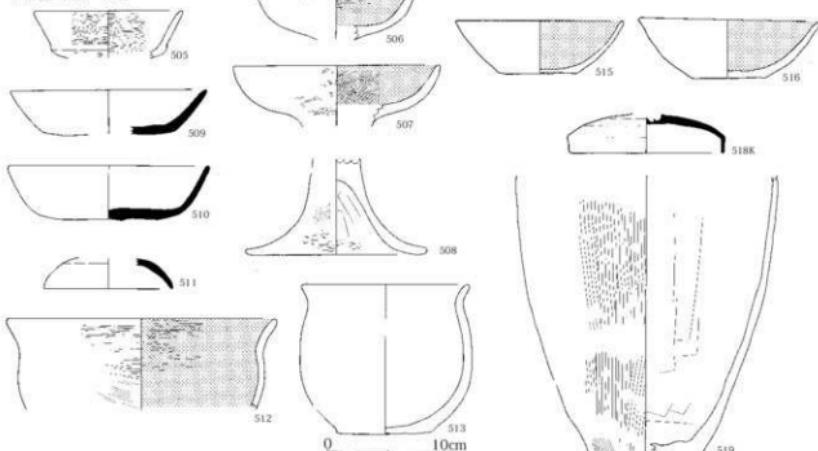
143住 (503・504)



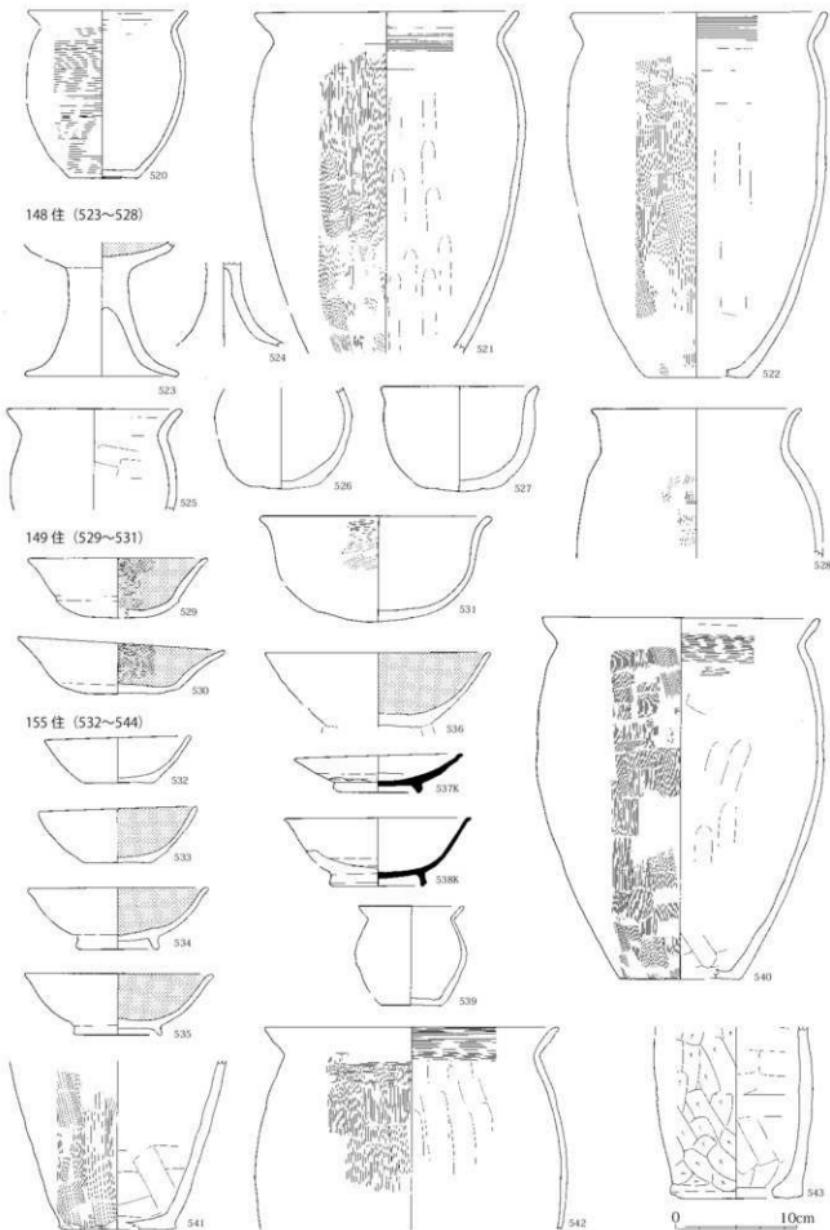
147住 (514~522)



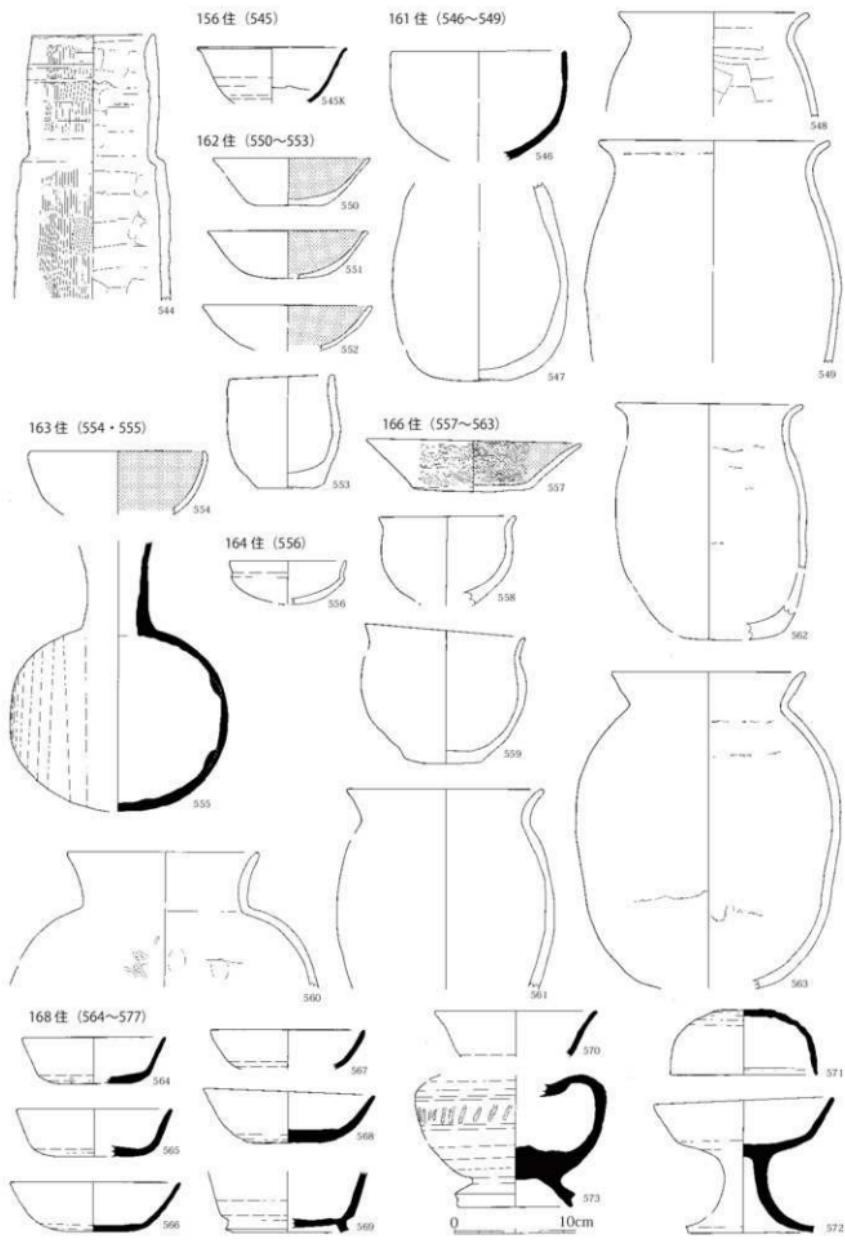
145住 (505~513)



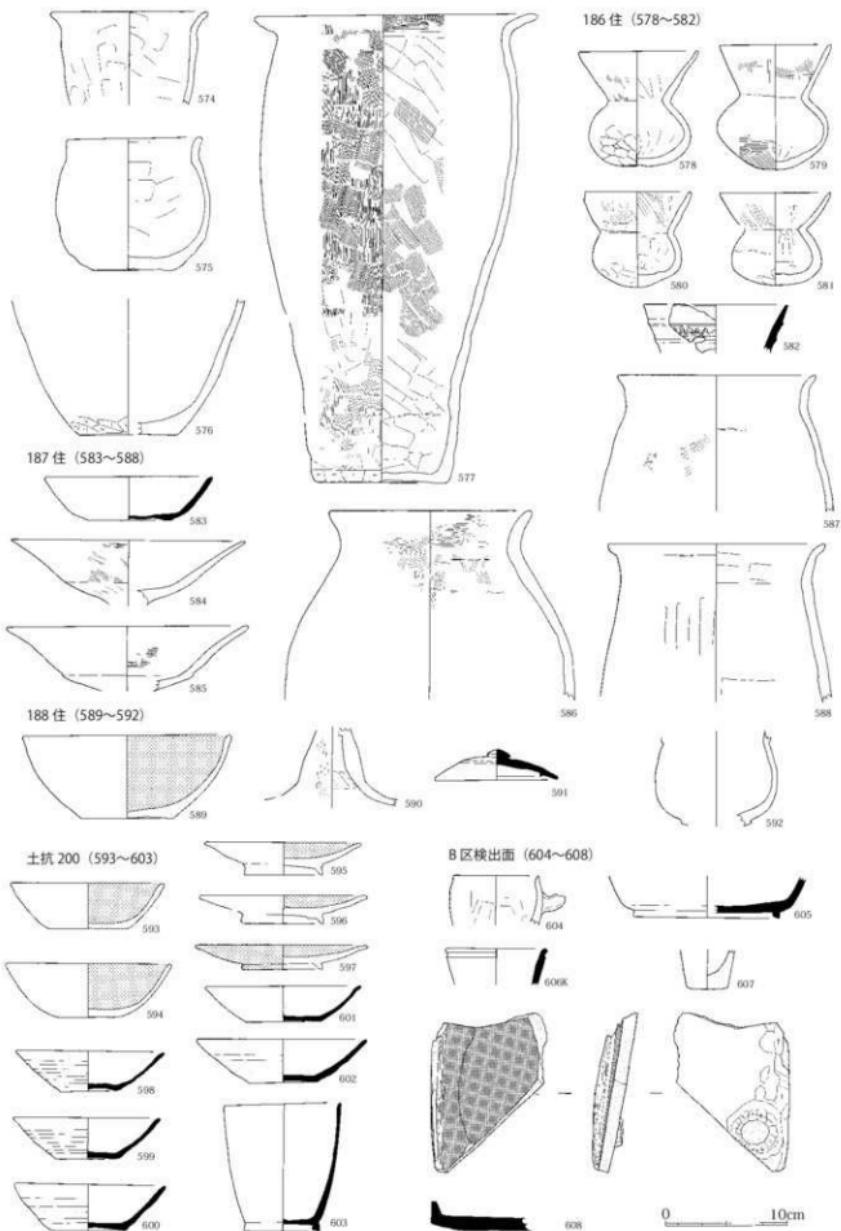
第42図 土器実測図(16)



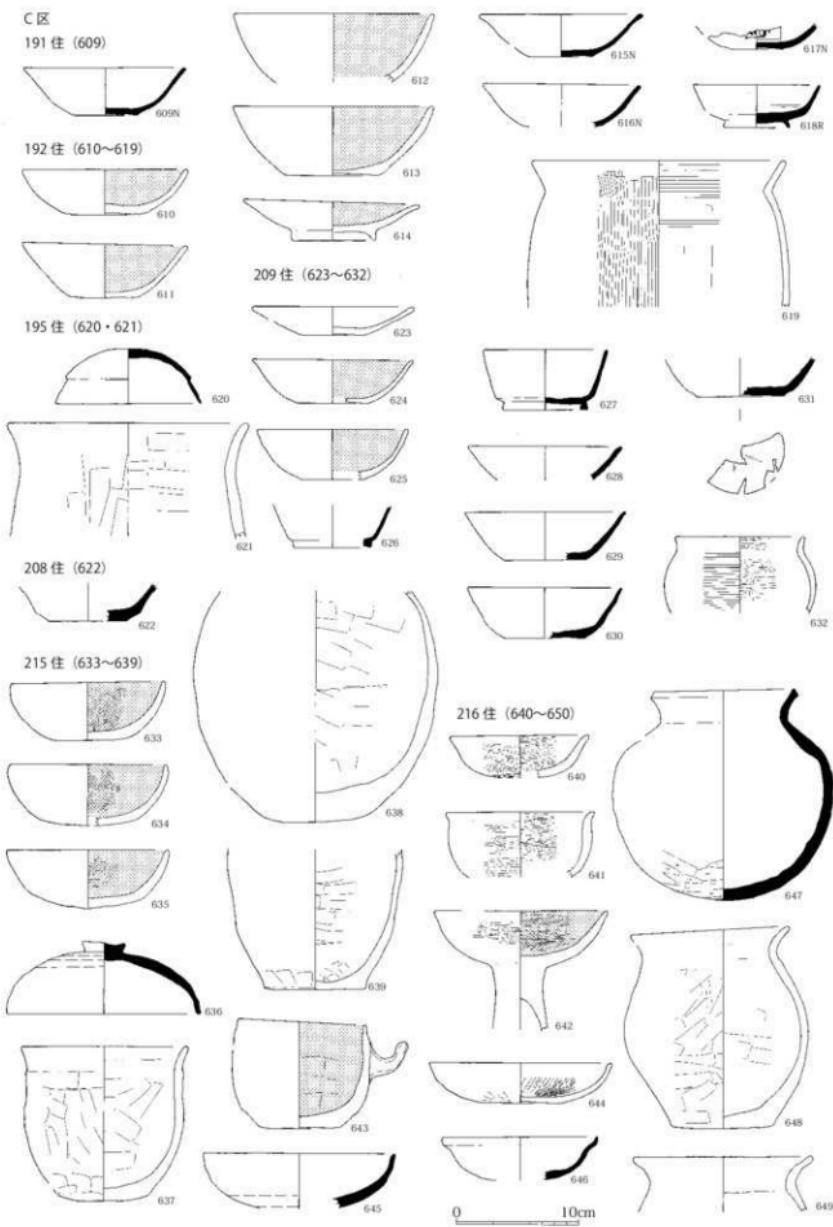
第43図 土器実測図(17)



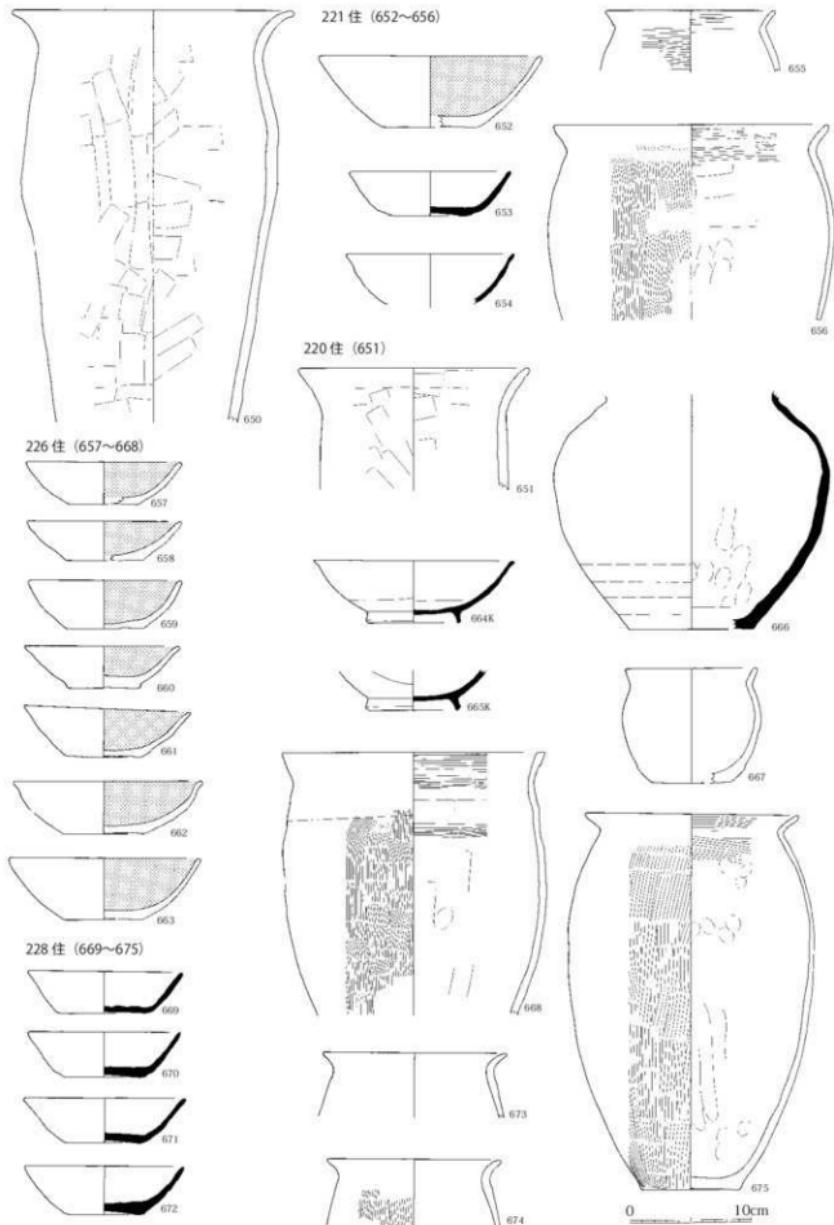
第44図 土器実測図(18)



第45図 土器実測図(19)

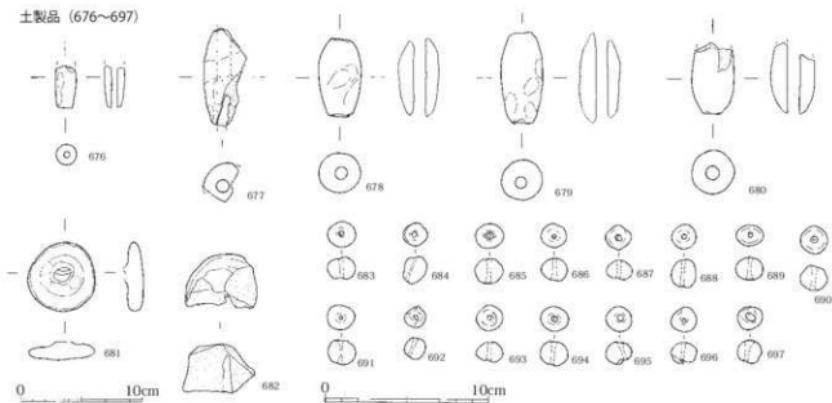


第46図 土器実測図(20)



第47図 土器実測図(21)

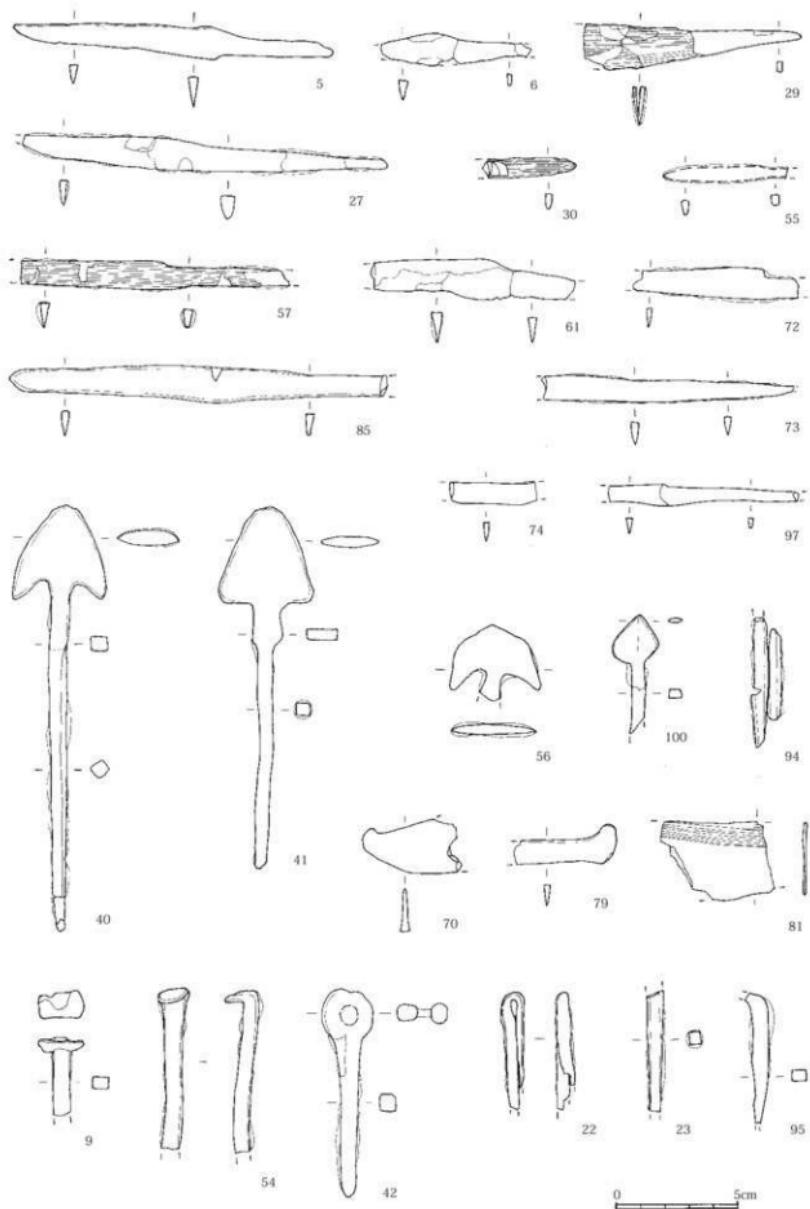
土製品 (676~697)



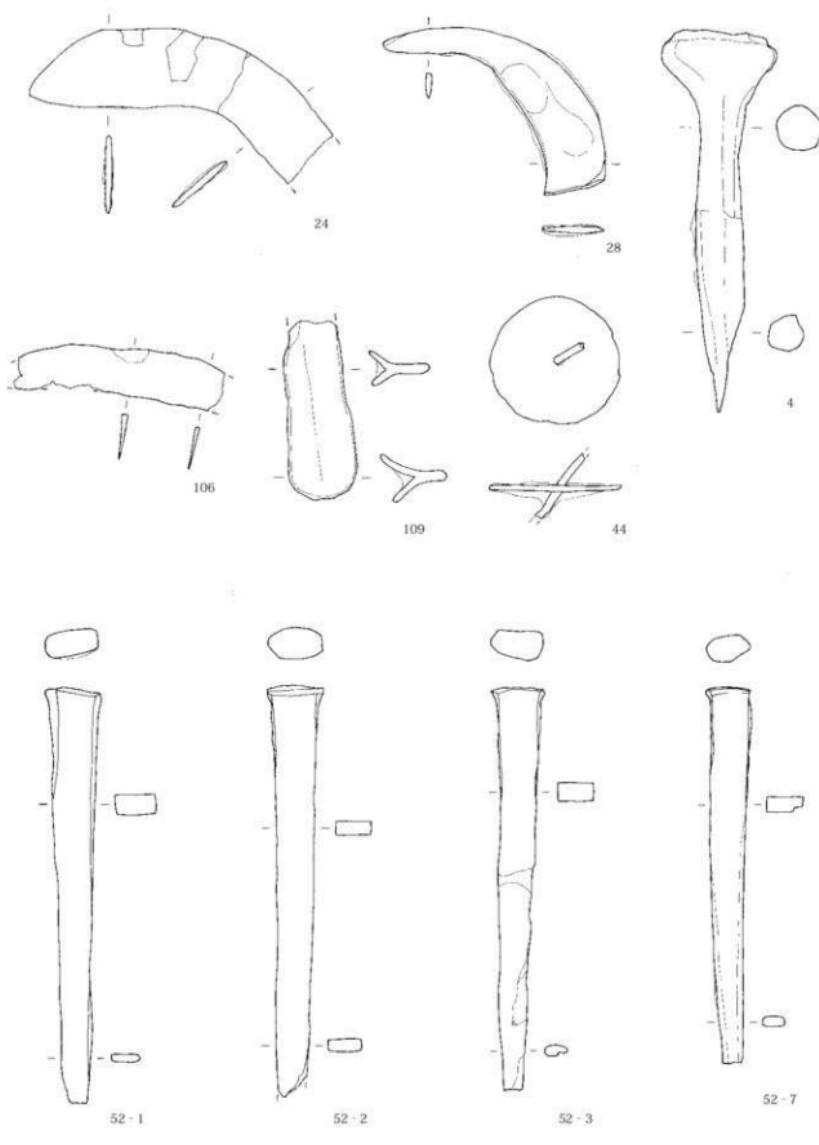
第48図 土製品実測図

地名	地番号	出 土 告 告	地名	地番号	部位等	総長	最大長	幅	重 量	金属種別	備 考
1.	NA No. 174/177	A 不明	横板	51.0	6.1	4.3	2.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
2.	NA No. 2/357	A 不明	横板	103.2	13.5	9.7	17.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
3.	NA No. 40/178	A 不明	横板	74.6	8.4	6.2	6.6	0.6	銅	馬頭形鋸頭	
4.	NA No. 46/178	A 不明	横板	158.0	48.0	20.0	149.0	1.0	銅	馬頭形鋸頭	
5.	NA No. 115/178	A 不明	横板	14.0	4.0	2.0	6.0	0.1	銅	馬頭形鋸頭	
6.	49. NA No. 115/100/861/W1221	A リ手?	面	91.5	14.0	4.0	4.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
7.	NA No. 115/100/861/W1221	A リ手?	面	29.2	13.6	5.2	2.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
8.	NA No. 30/115	A リ手?	面	41.5	8.8	6.7	3.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
9.	49. NA No. 31/115	A リ手?	横板	19.4	13.3	11.3	4.3	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
10.	NA No. 32/115	A 不明	横板	33.1	7.5	6.2	2.3	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
11.	NA No. 34/115	A 不明	横板	99.4	11.8	9.5	17.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
12.	NA No. 35/115	A 不明	横板	35.8	16.7	5.3	5.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
13.	NA 2/115/861/W1221/上端	A 不明	面	25.2	23.4	5.7	4.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
14.	NA 9/136/4	A 不明	面	47.5	14.5	12.8	12.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
15.	NA 9/136/39	A リ手?	面	85.0	11.9	4.7	8.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
16.	NA 9/136/39	A リ手?	面	20.6	11.9	2.1	2.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
17.	NA 9/136/39	A リ手?	面	23.0	3.9	4.1	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
18.	NA 9/136/39	A 不明	横板	30.3	15.5	10.2	3.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
19.	NA 9/136/39	A 不明	横板	52.5	45.0	27.0	5.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
20.	NA 9/136/39	A 不明	横板	10.0	1.0	0.5	0.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
21.	NA 11/136/3	A 不明	横板	50.2	8.0	7.3	5.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
22.	NA 11/136/3	A 不明	横板	126.0	33.3	5.1	38.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
23.	NA 11/136/3	A 不明	横板	51.2	11.2	6.3	4.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
24.	NA 11/136/3	A 不明	横板	24.3	5.3	5.1	3.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
25.	NA 11/136/3	A 不明	横板	12.5	3.3	2.0	1.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
26.	NA 11/136/6	A リ手?	面	10.6	2.7	5.8	3.87	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
27.	NA 11/136/6	A リ手?	面	89.8	18.9	7.8	18.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
28.	NA 11/136/6	A リ手?	面	38.5	9.6	5.8	2.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
29.	NA 11/136/6	A リ手?	面	21.2	13.1	5.8	2.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
30.	NA 11/136/6	A 不明	横板	12.5	10.0	5.8	0.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
31.	NA 11/136/6	A 不明	横板	24.3	7.6	7.0	2.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
32.	NA 11/136/6	A 不明	横板	35.0	34.0	4.7	7.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
33.	NA 11/136/6	A 不明	横板	28.8	7.1	4.1	1.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
34.	NA 11/136/6	A 不明	横板	84.0	9.1	9.0	9.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
35.	NA 13/136/10	A 不明	横板	46.5	8.4	8.2	4.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
36.	49. NA 13/136/14	A 不明	横板	150.7	39.5	13.8	36.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
37.	49. NA 13/136/17	A 不明	引手?	85.4	21.8	10.1	8.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
38.	NA 13/136/18	A 不明	横板	29.0	9.9	9.8	5.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
39.	50. NA 13/136/10	A 不明	横板	54.3	54.3	5.0	31.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
40.	NA 13/136/10	A 不明	横板	57.7	12.0	11.4	6.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
41.	2/115/6	A 不明	横板	45.4	8.5	8.2	4.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
42.	2/23/6	A リ手?	面	31.3	12.2	6.1	4.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
43.	2/23/6	A リ手?	面	35.3	23.1	6.0	4.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
44.	2/23/6	A リ手?	面	33.2	8.8	4.1	1.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
45.	2/23/6	A リ手?	面	44.3	17.5	5.7	20.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
46.	2/23/6	A リ手?	面	84.4	17.6	6.5	11.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
47.	2/23/6	A リ手?	面	32.0	2.0	1.0	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
48.	2/23/6	A 不明	横板	39.7	12.4	5.4	3.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
49.	2/23/6	A 不明	横板	250.0	106.0	54.0	96.20	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
50.	NA 33/136/1	A 不明	横板	67.3	13.8	8.0	17.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
51.	NA 33/136/1	A 不明	横板	51.7	8.3	6.2	4.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
52.	NA 36/136/1	A 不明	横板	37.7	30.3	7.6	11.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
53.	NA 36/136/3	A 不明	横板	110.0	14.0	8.5	18.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
54.	NA T4	A 不明	横板	33.2	8.8	4.1	1.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
55.	NA P41	A 不明	横板	44.3	17.5	5.7	20.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
56.	NA P41	A 不明	横板	84.4	17.6	6.5	11.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
57.	NA P41	A 不明	横板	35.0	2.0	1.0	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
58.	NA P41	A 不明	横板	35.8	6.0	3.2	1.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
59.	NA P41	A 不明	横板	40.2	9.2	8.3	5.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
60.	NA P41	A 不明	横板	15.8	7.8	6.8	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
61.	NA P41	A 不明	横板	23.7	11.9	5.5	2.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
62.	NA P41	A 不明	横板	27.7	5.9	5.5	0.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
63.	NA P41	A 不明	横板	30.0	7.4	7.2	2.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
64.	NA P41	A 不明	横板	42.1	23.5	6.0	6.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
65.	NA P41	A 不明	横板	47.7	12.7	6.5	4.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
66.	NA P41	A 不明	横板	47.9	7.7	7.2	1.22	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
67.	NA P41	A 不明	横板	103.5	13.2	7.1	13.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
68.	NA P41	A 不明	横板	36.1	10.1	4.6	3.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
69.	NA P41	A 不明	横板	24.7	4.1	4.1	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
70.	NA P41	A 不明	横板	47.7	12.7	6.5	4.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
71.	NA P41	A 不明	横板	29.8	17.4	3.8	2.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
72.	NA P41	A 不明	横板	20.3	11.7	9.5	2.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
73.	NA P41	A 不明	横板	42.8	16.2	5.1	3.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
74.	NA P41	A 不明	横板	34.8	10.4	5.1	3.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
75.	NA P41	A 不明	横板	42.6	32.5	5.7	13.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
76.	NA P41	A 不明	横板	31.0	7.4	7.0	3.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
77.	NA P41	A 不明	横板	16.7	10.7	7.7	3.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
78.	NA P41	A 不明	横板	154.5	16.2	8.8	31.3	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
79.	NA P41	A 不明	横板	52.0	12.8	5.8	7.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
80.	NA P41	A 不明	横板	39.6	13.8	8.9	6.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
81.	NA P41	A 不明	横板	24.5	8.5	5.1	3.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
82.	NA P41	A 不明	横板	14.6	10.4	5.0	1.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
83.	NA P41	A 不明	横板	23.8	18.3	16.0	11.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
84.	NA P41	A 不明	横板	31.8	10.4	9.4	4.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
85.	NA P41	A 不明	横板	31.0	12.0	6.7	3.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
86.	NA P41	A 不明	横板	49.4	19.5	7.1	4.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
87.	NA P41	A 不明	横板	54.3	14.5	9.0	9.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
88.	NA P41	A 不明	横板	53.0	12.1	7.2	6.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
89.	NA P41	A 不明	横板	55.2	7.7	5.8	2.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
90.	NA P41	A 不明	横板	78.5	10.1	4.8	10.90	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
91.	NA P41	A 不明	横板	31.0	12.0	6.7	3.1	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
92.	NA P41	A 不明	横板	30.6	8.8	4.9	2.5	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
93.	NA P41	A 不明	横板	35.8	10.3	7.2	3.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
94.	NA P41	A 不明	横板	28.4	7.7	4.7	2.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
95.	NA P41	A 不明	横板	80.5	11.0	8.2	12.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
96.	NA P41	A 不明	横板	24.2	2.0	3.8	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
97.	NA P41	A 不明	横板	46.7	10.4	8.1	4.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
98.	NA P41	A 不明	横板	28.2	24.8	18.3	19.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
99.	NA P41	A 不明	横板	75.1	30.8	17.2	4.31	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
100.	NA P41	A 不明	横板	91.6	11.6	11.1	17.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
101.	NA P41	A 不明	横板	32.2	10.3	5.8	1.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
102.	NA P41	A 不明	横板	35.8	10.3	7.2	3.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
103.	NA P41	A 不明	横板	28.4	7.7	4.7	2.0	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
104.	NA P41	A 不明	横板	80.5	11.0	8.2	12.2	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
105.	NA P41	A 不明	横板	24.2	2.0	3.8	0.8	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
106.	NA P41	A 不明	横板	46.7	10.4	8.1	4.9	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
107.	NA P41	A 不明	横板	28.2	24.8	18.3	19.6	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
108.	NA P41	A 不明	横板	75.1	30.8	17.2	4.31	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
109.	NA P41	A 不明	横板	91.6	11.6	11.1	17.4	1.5	銅	馬頭形鋸頭	
110.	NA P41	A 不明	横板	32.2	10.3	5.8	1.7	1.5	銅	馬頭形鋸頭	

第6表 金属製品一観察表

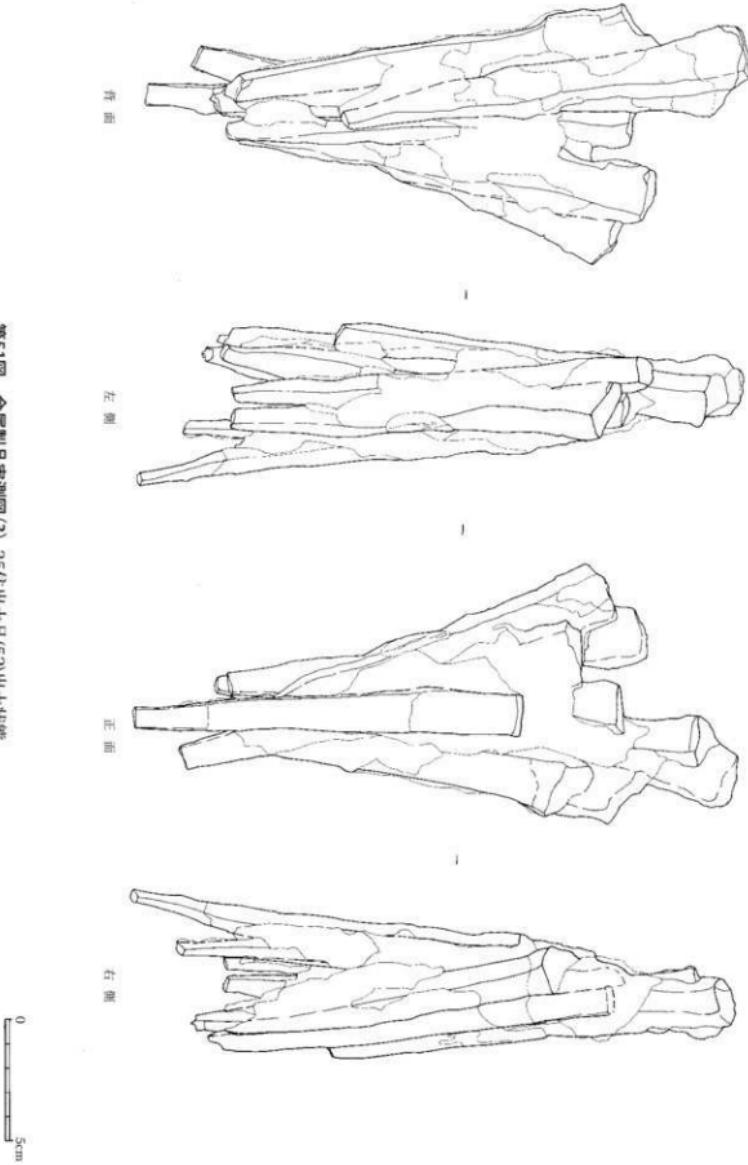


第49図 金属製品実測図(1)



第50図 金属製品実測図(2)

第51図 金属製品実測図(3) 35住出土品(52)出土状態



5 石器・石製品(第7表・第52~54図)

本次調査において総数191点の石器・石製品を回収し、その内、剥片・碎片・礫片を除く141点を報告対象とした。実際の遺構の時期に該当する石器・石製品は33点が考えられる。これらは共伴する土器形式から古墳時代後期から奈良時代に帰属すると推測される。その他に、混入品ないし流入品である縄紋時代の石器が多数確認できる。遺構から出土した石器・石製品、または定型的な縄紋石器を中心に37点を図示し、概要を述べる。それら以外のものは観察表を参照されたい。

勾玉(第52図1) 1点出土した。滑石製で断面形はやや扁平な円形を呈す。孔径は最大0.23cmで、孔は両端から穿かれている。

砥石(第52図2~11・第52図12・13) 合計16点出土し、12点を図示した。内訳は手持ち砥石が7点(2~4・6・9~11)と置き砥石5点(5・7・8・12・13)がある。両者は重量と寸法により、手で持つての使用が可能かどうかで区別した。多数の砥石に線条痕が観察される。石材はほぼ砂岩製で中砥ないし粗砥に分類できる。2は粗粒の砂岩製で、上部中央に直径最大0.43cmの両面穿孔による孔をもつ。形状は玉斧に似るが、石材や刃部が形成されていないことから砥石として扱った。3は砥面に炭化物の付着が認められる。12・13はそれぞれ別の遺構(118住と147住)からした接合資料である。溝状の線条痕が観察され、砥面が大きく内湾している。

凹石類(第53図14~19) 石材の大きさや凹みの形状、深さに関わらず、凹部が形成されているものを「凹石類」とした。合計10点出土し、6点図示した。14は表裏・側面の4面に凹部が確認でき、さらに凹部以外の表面は1面を除きつぶさに研磨されている。使用により磨面が形成されたというよりは、整形によるものであると考えられる。15・16は平面形が梢円の礫を素材にし、小凹部をもつ。16は裏面に弱い磨面が認められる複合石器である。17~19は平面形が円形の礫を素材にし、大凹部をもつ。18は裏面にも小凹部を有す。

台石(第53図20~22・第54図23) 大形の扁平礫を素材とし、平坦面に研磨・摩耗痕や付着物など人工痕が観察され、床に置いて使用したと想定されるものを「台石」とした。20は片面の中央に直径5.5cm程の範囲でススの付着が認められる。21・22は半分に削れた状態で出土し、表裏面の広範囲に擦り痕が観察できる。23は表裏面に擦り痕がみられ、その中央付近に被熱による表面の剥落や片面に黒色化した被熱痕が重なる様に認められることから、小鍛冶等に関わる鉄床石の可能性が考えられる。

ナイフ形石器(第54図24) 1点出土した。珪質頁岩製で、石刃と思われる縱長剥片を素材としている。打面を下に置き、左側縁と右側縁の尖頭部以外に腹面を打面とする剥離が施されている。右側縁の裏面には縁辺に直行するように線条痕が明瞭に認められる。形態的には茂呂型ナイフ形石器の範疇に含まれるか。

石鏃(第54図25~31) 合計8点出土し、7点図示した。基部による内訳は、無茎凹基が4点(25・27・30・31)、無茎円基1点(29)、有茎凹基1点(28)、不明2点(26)である。円基の29は刃部への調整加工痕が少ないと未製品の可能性も考えられる。石材は29のチャート製を除き、すべて黒曜石製である。

石錐(第54図32・33) 2点出土した。両者とも黒曜石製で、明瞭なつまみ部をもたず、平面形が逆三角形状を呈す。32は石鏃との区別が困難であるが、錐部と思われる先端部の断面形や、調整加工痕が先端部に集中していることから石錐とした。

エンドスクレーパー(第54図34) 8点出土し、1点図示した。素材の打面部を加工し、刃部が作出されている。末端部は欠損しており、平面形は不明である。肉眼観察で、若干の刃つぶれ状の痕跡が確認できる。

石匙(第54図35) 1点出土した。いわゆる横型の石匙で、明瞭なつまみ部をもつ。刃部の形態は外湾刃で、基本的には両面加工による刃付けが施されている。

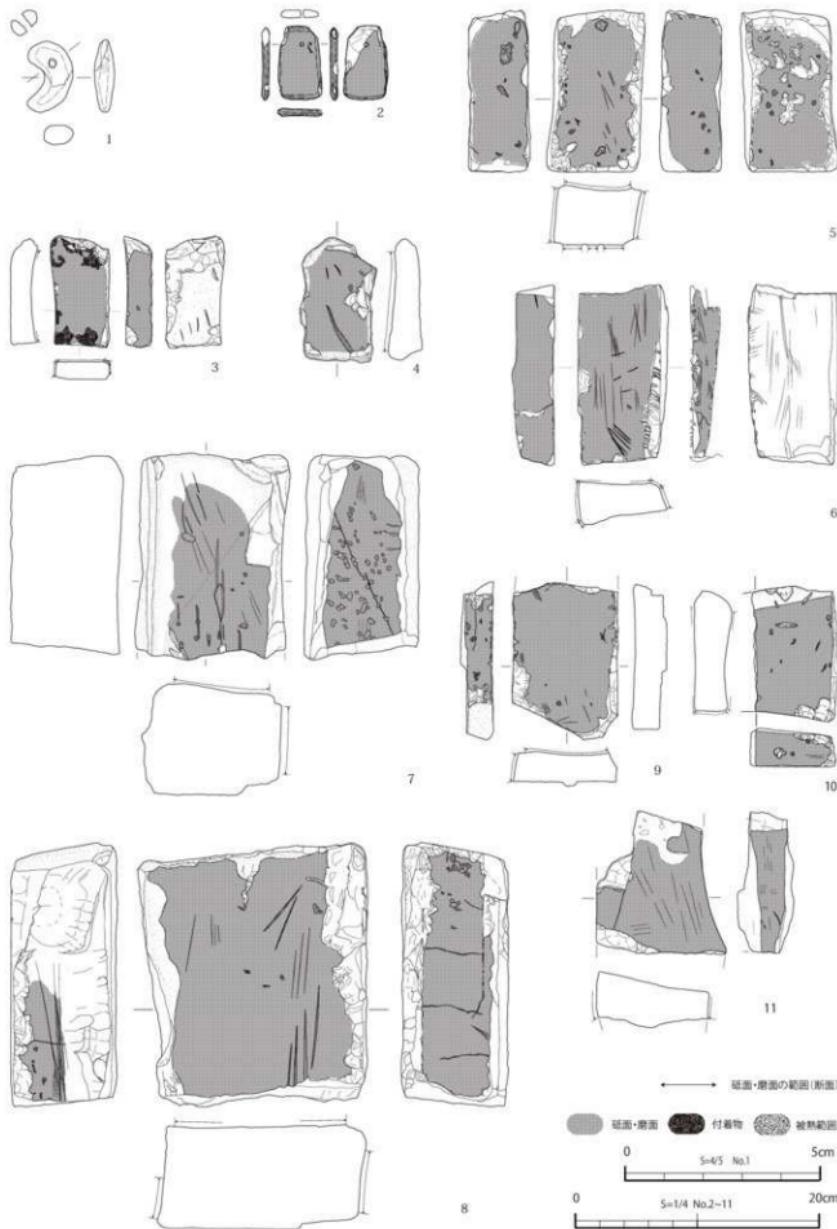
打製石斧(第54図36・37) 合計12点出土し、全体形状が確認できる2点を図示した。欠損品の中には、二次加工ある剥片や石核との区別が困難なものも含まれる。36は刃部中央が局所的な剥離によりやや内湾しているため、使用に際した刃こぼれが推測される。

番 No.	注記	種類	場 区	出土地点1	出土地点2	石材	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重量(g)	破損状況	備考	
2		石核	A	51E	SW	黒曜石	2.62	1.00	0.59	1.5		通常剥離、2箇所に微細剥離あり	
3		石核	A	51E	SW	黒曜石	2.40	1.00	0.65	10.6		内側剥離	
4	微細剥離ある剝片	石核	A	91E	EW+ベルト	黒曜石	2.00	1.00	0.65	4.4		内側微細剥離痕	
5		石核	A	91E	EW+ベルト	黒曜石	2.19	1.34	1.00	2.5		内側剥離	
6	打製石斧	石核	A	91E	上層	千枚岩	(0.49)	6.54	2.20	219.5	剝片部・基部折れ		
7	石核	石核	A	11E	N	黒曜石	2.48	0.93	0.64	1.6		内側剥離	
8	石核	石核	A	11E	SW	砂岩	(4.71)	3.78	1.07	25.2	片面剥れ	底面(山)剥離(弱)・縫合部あり	
9	石核	石核	A	11E	N	黒曜石	(7.93)	5.48	(1.05)	(48.2)	下平折れ	底面周辺	
10	打製石斧	石核	A	11E	NS+ベルト	黒貝貝殻?	(7.84)	4.78	(2.0	97.3	下平折れ	底面周辺・刃剥離	
12	打製石斧	石核	A	13E	N	黒貝貝殻?	(7.84)	4.78	(2.0	97.3	下平折れ	底面周辺・刃剥離	
13	二次加工ある剝片	石核	A	13E	NE	黒曜石	(2.00)	1.99	(0.26)	(0.9)	折れ	2側面加工・片面加工(両側剥離向き)、サイドスクレーパーか	
14	二次加工ある剝片	石核	A	13E	N	黒曜石	2.16	1.62	0.31	1.3		2側面・未端加工・両面加工(部分的)、調節	
15	石核	石核	A	14+16E	N	チートマーク	2.21	3.38	2.33	19.0		通常剥離	
25	16	石核	A	19E	No.1	黒曜石	(1.69)	(1.40)	0.44	0.7	両面剥離	無茎円錐形(三角形角)	
3	18	砾石	A	23E	No.16	砂岩	(8.81)	4.73	2.25	(158.5)		底面加工、板状素材、手持ち砾石、炭化物付着	
19	打製石斧?	石核	A	26E	EW+ベルト	砂岩?	(2.42)	(2.80)	(0.90)	(8.5)	下平折れ		
20	石核	石核	A	27E	NW	黒曜石	2.94	1.78	2.37	7.8		内側剥離	
21	一次加工ある剝片	石核	A	27E	SE	泥岩?	(2.40)	(3.93)	(1.04)	(7.7)	折れ	1側面加工	
22	石核	石核	A	28E	EW+ベルト	黒曜石	(1.55)	(0.85)	(0.23)	(0.2)	片方の剥離のみ観察		
2	23	石核	A	30E	No.2(No.23)	砂岩?	6.13	3.59	0.65	22.9	両面剥離	全面削面、空孔(最大φ4cm)	
24	打製石斧?	石核	A	30E	No.3	ホルンブッシュ	10.50	9.04	3.07	365		大凹字(円)、円削面、円錐素材、凹深さ2.0cm~0.5cm	
18	25	凹石	A	30E	No.5(No.26)	安山岩	1.52	1.32	0.75	1790			
26	27	石礫	A	32E?	NW	黒曜石	(1.33)	(1.48)	(0.31)	(0.6)	尖頭部先端・基部折れ		
28	石核	石核	A	33E	N	黒曜石	2.58	2.11	0.77	3.1		内側剥離、剥離素材か	
29	石核	石核	A	33E	N	黒曜石	1.95	3.52	1.67	9.1		底面加工	
30	微細剥離ある剝片	石核	A	39E	P1	黒曜石	2.35	2.45	0.78	3.1		1側面微細剥離顕著、尖葉立削面に擦痕あり	
31	微細剥離ある剝片	石核	B	41E	N	黒曜石	1.86	0.89	0.89	1.3		1側面微細剥離顕著	
27	36	石礫	B	43E	SE	黒曜石	(1.50)	(1.15)	(0.25)	(0.2)	基部と側面一部折れ	無茎凹基盤、片剥離頭後に再調整	
28	37	石礫	B	45E?	N	黒曜石	(0.98)	(1.42)	(0.48)	(0.7)	基部折れ	尖頭部・両逆刃・薄基盤	
38	石核	石核	B	46E	SE	黒曜石	2.83	1.21	1.12	4.2		通常剥離	
39	エンドスクレーパー	石核	B	46E	カマド?	黒曜石	1.87	2.45	0.68	3.3			
42	微細剥離ある剝片	石核	B	53E	N	黒曜石	(2.29)	(1.92)	0.41	(1.3)	2面折れ	1側面微細剥離顕著	
43	微細剥離ある剝片	石核	B	53E	N	黒曜石	1.73	2.48	0.63	2.3		1側面微細剥離顕著	
5	45	砾石	B	56E	No.15	砂岩?	(1.43)	7.50	4.83	935		底面加工、直方体、手持ち砾石	
47	石核	石核	B	59E	NW	黒曜石	2.55	1.13	0.78	2.3		通常剥離、1側面に微細剥離あり	
48	石核	石核	B	62E	NW	黒曜石	2.40	4.10	2.14	1.4		通常剥離、面凸再生	
50	一次加工ある剝片	石核	B	62E	NW	黒曜石	(1.30)	(1.62)	0.22	(0.4)	1面折れ	サイドスクレーパーか	細面削面(刃)
51		打製斧?	B	64E	NW	砂岩?	(7.95)	(3.99)	(1.48)	(54.4)	下平折れ	底面(右)うち前面は端部的、直方体	
51		砾石	B	66E	NE	片麻岩	15.95	9.35	5.64	1260		底面素材	
30	52	石礫	B	66E	No.1	黒曜石	(1.70)	1.19	0.37	(0.4)	尖頭部先端折れ	無茎凹基盤、底部が非常に深い、側面に凹溝内側・下部は外流する	
15	53	凹石	B	68E	No.11	安山岩	22.2	14.3	11.0	5500		小凹字(圓)、細面素材、斜削り(?)、側面凹?	
16	54	凹・削石	B	68E	No.12	安山岩	18.1	11.2	7.3	2260		小凹字(圓)、細面素材、側面に平面を(?)、削(?)、裏面	
29	58	石礫	B	71E	NS+ベルト	黒曜石	2.66	1.74	0.63	2.0		無茎凹面、調整するため未成品の可能性あり	
33	59	石礫	B	71E	W	黒曜石	2.76	2.51	0.85	4.6		追削面状	
60	69	石核	B	71E	NW	黒曜石	2.07	3.23	1.67	9.3		内側剥離	
61	エンドスクレーパー	石核	B	72E	N	黒曜石	2.82	(1.50)	0.41	(1.7)	1面折れ		
65	66	二次加工ある剝片	B	81E	N	黒曜石	1.15	1.90	0.50	0.6		1側面加工	
68	69	二次加工ある剝片	B	95E	E	黒曜石	1.89	1.87	0.80	2.2		2側面加工	
69	70	石核	B	110E	NW	黒曜石	1.35	1.74	1.09	2.1		内側剥離	
23	70	台石	B	110E	No.20	安山岩	26.4	19.8	7.6	8500		表面中央被削離、その周辺が薄く剥離、削(?)裏面	
14	71	凹石	B	111E	No.2	安山岩	9.42	8.53	6.63	960	一部表面削り落ち		
12	72	砾石	B	118E	N	砂岩	(10.10)	7.05	5.30	(455)	1面折れ	底面(右)、表面裏面、円錐素材、斜削り(?)、側面削離	
73	74	石核	B	118E	N	黒曜石	3.94	2.89	1.45	16.2		底面削離	
17	74	凹石	B	121E	No.1	安山岩	21.7	18.2	10.1	(4350)	4/5底存(表面欠け)	大凹字1箇所、底面素材、凹深さ2.2cm	
7	75	砾石	B	122E	N	砂岩	16.7	12.1	9.1	(3220)	1面折れ	底面(右)、表(側面)、直方体底面素材、鋸き砾石	
76	77	凹石?	B	122E	N	安山岩	9.79	8.20	3.05	310		小凹字1箇所(自然?)、専門底面素材	
34	77	エンドスクレーパー	B	122E	SW上～中層	凝灰岩	(4.53)	(3.25)	0.72	(10.2)	1面折れ	打削面加工	
78	79	石核	B	122E	カマド?	石英岩	4.21	2.36	1.82	17.7		内側剥離	
81	82	二次加工ある剝片	B	124E	N+レンジ	黒曜石	2.38	1.08	0.37	0.9			
1	82	勾玉	B	125E	No.5B	滑石	1.85	1.18	0.46	1.3		穿孔(最大φ2.3cm)	
6	83	砾石	B	125E	No.7	砂岩	(13.90)	(7.12)	(3.16)	(590)	1面折れ	底面(右)、表(黄・青側面)、縫合部あり、板状底面素材	
21	84	台石	B	125E	No.	安山岩	(16.7)	22.5	6.95	5180	半分に削れ	表裏の芯(底面)に挖削線に沿って削、厚120?	
22	85	台石	B	125E	No.	安山岩	(16.7)	15.4	6.95	4000	半分に削れ	全体的に、板(?)と接合	
4	87	砾石	B	132E	S	砂岩	9.90	(5.75)	2.81	(203.3)		底面(右)、表(側面)、縫合部あり、板状底面素材	
9	89	砾石	B	133E	No.27	砂岩?	(12.80)	8.62	2.68	(515)	1面折れ	底面(右)、表(側面)、板状底面素材	
19	92	凹石	B	135E	No.27	安山岩	25.1	22.4	15.7	9950		大凹字1箇所、底面素材、凹深さ16.3cm	

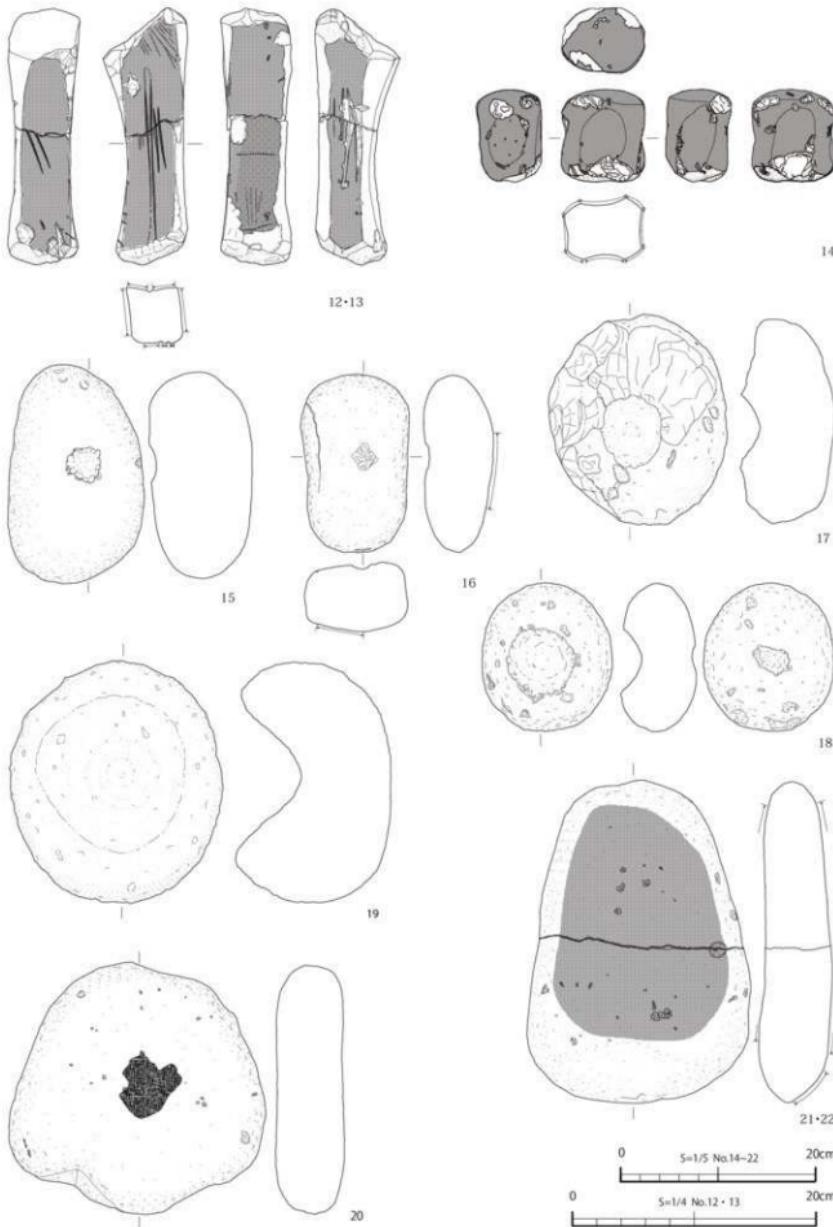
第7表 石器・石製品観察表 (1/2)

	93	打製斧	B	135・140往	EWトレンチ 鉄型	泥質?	9.90	4.84	1.14	8.29		知形、円刃、水流による磨滅か
13	94	砾石	B	147往	No.10	砂岩?	(12.15)	5.55	5.59	(505)	1面折れ	砥面面(うち裏面に擦痕あり)、直方体、手持ち頭、板状合
	95	サイドスクリーパー	B	148往	N	黒曜石	2.69	1.43	0.78	2.8		片縫調整
8	96	砾石	B	155往	No.9	砂岩?	(21.4)	18.9	8.4	(6000)		砥面3面(表裏・側面)、板状輝素材、磨き風石
	99	エンドスクリーパー	B	159往	S最下層	チャート	(2.34)	(3.32)	(0.96)	(7.2)	折れ	
10	100	砾石	B	163往		砂岩?	11.10	(6.71)	(3.12)	(410)	1面折れ	砥面面(表裏・側面)、繊条状あり、板状輝素材
	101	二次加工ある剝片	B	186往	E	チャート	2.80	1.94	0.90	3.8		1側面加工、片面加工
	102	二次加工ある剝片	C	191・192往		チャート	4.17	3.75	1.13	20.7		2側面加工
	103	二次加工ある剝片	C	198往		黒曜石	4.36	2.16	0.66	3.8		2側面加工
11	105	砾石	C	215往	N	砂岩?	(10.65)	(1.24)	(3.94)	(545)	3面折れ(2面は被 熱焼跡?)	砥面面(表裏・側面)、板状輝素材
	106	大型打製作器	C	2150	N	白岩?	(4.53)	(2.96)	0.70	(9.5)	1面折れ	刃部内・外刃部、片面加工
	108	打製作斧	C	2160	NE	白岩?	8.74	4.19	1.19		刃部一部折れ	穂先、刃身
35	109	石器	C	218往	NE	凝灰質泥岩	4.95	6.20	1.02	21.7		穂先面(表・両側面)、板状輝素材
	110	サイドスクリーパー	C	220往		黒曜石	(2.02)	(1.53)	0.30	1.12	1面折れ	刃部内・外刃部、片面加工
	111	エンドスクリーパー	C	226往	W	黒曜石	3.63	2.17	0.25	6.5		刃部内・外刃部
112		西石?	A	±128		安山岩	8.08	7.80	5.94	340		小凹入・側面・箇所によっては焼成で 不明な、輝素材
114		二次加工ある剝片	B	±192		黒曜石	1.90	1.59	0.36	0.9		1側面加工、片面加工
116		二次加工ある剝片	B	±64四辺		黒曜石	1.54	(1.72)	(0.45)	(1.2)	折れ	打面・未端加工、片面加工
117		黒曜石なる剝片	A	±7		黒曜石	2.51	1.43	0.45	1.1		1側面加工
118		二次加工ある剝片	C	±7		黒曜石	(0.08)	(1.22)	(0.03)	(0.3)	1面折れ	1側面加工
119		二次加工ある剝片	C	±7		黒曜石	(0.66)	(0.88)	(0.55)	(0.6)	1面折れ	1側面加工
121		石器	B	±7		チャート	16.3	1.11	9.0	2320		
122		石核	A	±8往1		黒曜石	1.82	2.75	0.92	2.7		通常剥離、剥片材か
124		黒曜石なる剝片	A	±8往17		黒曜石	2.18	1.19	0.29	1.1		2側面磁化焼成
126		石核	A	±8往1・2		石質?	1.34	1.21	1.02	1.5		両端磨離
127		二次加工ある剝片	A	±8往2		チャート	3.12	2.57	0.74	7.5		1側面・端面加工、片面加工
128		石核	A	±8往2		黒曜石	2.03	1.24	0.86	2.2		通常剥離
129		石核	A	±8往3		安山岩?	2.11	1.11	0.71	7.95		大凹入・側面・輝素材
130		石核	A	±8往4		黒曜石?	1.64	1.85	0.85	2.5		両端磨離
131		二次加工ある剝片	A	±8往4		チャート?	(15.86)	(19.9)	(0.33)	(1.5)	1面折れ	刃部加工、石器? 逃れ?
132		黒曜石なる剝片	A	±8往4		チャート?	(1.37)	(1.17)	(0.64)	(0.7)	折れ	1側面磁化焼成
36	134	打製作斧	A	±8往4・5		黒曜石?	9.37	4.95	1.48	104.3		知形、刃身
31	135	石器	A	±8往5		チャート?	1.76	(1.30)	0.25	(0.4)	1方の辺面折れ	無葉立基盤(等刃・角削機)
37	136	打製作斧	A	±8往5		ホルンブリルス	16.65	7.83	3.60	465	刃部一部折れ	知形
137		黒曜石なる剝片	A	±8往5		黒曜石?	(3.27)	1.93	0.45	(2.8)	折れ	1側面磁化焼成
139		砾石?	A	±8往5		安山岩?	10.95	8.03	7.80	950		1側面(火炎)、手(刃)輝素材
140		エンドスクリーパー	B	合合剖		黒曜石	2.91	2.03	0.64	4.0		刃部内・外刃部、片面加工
141		黒曜石なる剝片	A	合合剖		黒曜石	1.16	0.68	0.44	0.6		2側面磁化焼成
143		砾石?	A	極細山		砂岩?	(8.90)	4.71	1.72	(66.7)	折れ	砥面面、久スリ(研磨面)にもあり
144		砾石?	A	極細山		安山岩?	7.30	3.15	3.05	97.2	側体に折れ	
24	145	ナイフか石器	A	極細山		白岩?	6.43	1.97	0.55	7.3		両端斜面、板状新材系、浅V型か
146		打製作斧	B	極細山		砂岩?	(8.87)	(5.70)	(1.19)	(68.5)	刃部・基部折れ	刃鋸斜面、板状新材系、浅V型か
147		打製作斧	C	極細山		砂岩?	(5.39)	(4.58)	(1.61)	(42.9)	刃部先端と上半 折れ	実刃→斜刃
32	148	石器	B	極細山		黒曜石?	1.86	1.51	0.23	0.5		直・斜刃、火炎み込み剥離調節
149		石核	B	極細山		黒曜石?	2.61	4.71	1.86	18.9		不規則刃、側面、2側面に二次加工あり
150		石核	B	極細山		黒曜石?	1.72	2.75	1.41	6.6		両端磨離
151		石核	C	極細山		黒曜石?	2.62	1.25	1.13	2.9		両端磨離
152		石核	A	極細山		黒曜石?	0.68	0.66	0.12	1.7		両端磨離
153		石核	A	極細山		黒曜石?	1.93	2.23	0.93	3.3		両端磨離
154		石核	A	極細山?		黒曜石?	1.89	1.54	1.77	4.9		両端磨離
155		二次加工ある剝片	A	極細山?		黒曜石?	(1.56)	1.44	(4.1)	(1.1)	折れ	1側面磁化焼成
156		二次加工ある剝片	A	極細山?		黒曜石?	36.8	33.1	17.5	12.1		1側面磁化焼成
157		二次加工ある剝片	B	極細山?		黒曜石?	1.44	1.00	0.39	0.5		1側面加工
158		二次加工ある剝片	B	極細山?		黒曜石?	2.03	2.31	0.69	2.3		1側面加工
159		二次加工ある剝片	B	極細山?		黒曜石?	1.15	1.98	0.98	1.5		1側面加工
160		二次加工ある剝片	B	極細山?		チャート?	1.09	2.09	0.39	2.5		1側面加工
161		二次加工ある剝片	C	極細山?		黒曜石?	(4.02)	(2.45)	0.43	(7.5)	2面折れ	1側面加工
162		二次加工ある剝片	A	極細山?		黒曜石?	2.40	1.96	0.71	3.2		1側面・端面加工、石器製品?
163		黒曜石なる剝片	A	極細山?		黒曜石?	(2.76)	(1.29)	(0.41)	(1.3)	折れ	1側面磁化焼成
164		黒曜石なる剝片	B	極細山?		黒曜石?	1.64	0.98	0.43	0.6		1側面磁化焼成
165		黒曜石なる剝片	B	極細山?		黒曜石?	2.39	1.91	0.77	2.9		2側面磁化焼成
166		黒曜石なる剝片	B	極細山?		黒曜石?	(1.40)	(0.85)	(0.40)	(0.4)	1面折れ	1側面磁化焼成
167		黒曜石なる剝片	B	極細山?		黒曜石?	1.19	0.81	0.22	0.2		1側面磁化焼成
168		黒曜石なる剝片	B	極細山?		黒曜石?	2.52	(1.74)	0.57	(2.2)	折れ	1側面磁化焼成
169		黒曜石なる剝片	C	極細山?		黒曜石?	(2.78)	(2.33)	(0.65)	(2.5)	1面折れ	1側面磁化焼成
184		数珠?	C	極細山?		不明?	1.20	1.29	1.26	2.9		穿孔(最大1.67mm)
185		石核	B	極細山?		粘板岩?	(5.45)	(5.39)	0.35	(12.0)	4面折れ	部分による加工版あり
186		黒曜石なる剝片	C	±1往1・2往		黑曜石?	1.09	0.95	0.2	0.5		1側面磁化焼成
190		石核		±1往1・2往		黑曜石?	2.8	1.58	1.98	2.6		両端磨離
191		二次加工ある剝片		中央樹		黑曜石?	3.33	1.59	1.32	7.3		両端磨離、2側面に凍結した小剝片
192		砾石?	B	±1往1		黒曜石?	(1.77)	(1.24)	(0.33)	(0.5)	1面折れ	1側面加工
193		エンドスクリーパー	C	±1往1		チャート?	(8.65)	9.01	2.25	(28.2)	範輪に折れ	砥面面(部分的)
20	195	台石?	B	不明		安山岩?	25.6	24.8	6.4	7250		刀削面
198		エンドスクリーパー	B	鳴瓦		黒曜石?	2.97	1.02	0.89	3.4		刀削面と側面
199		門石?	A	客土	No.1	安山岩?	14.6	13.4	9.5	2500		大門石と側面、板状輝素材、間深さ1.5cm

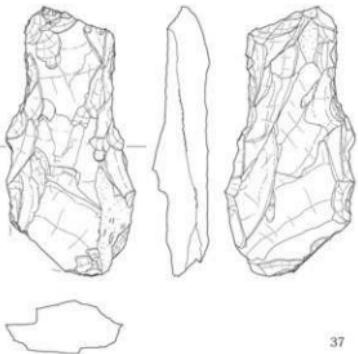
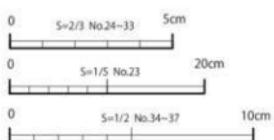
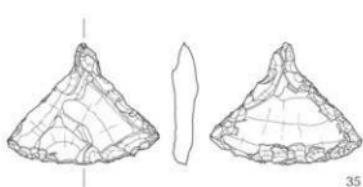
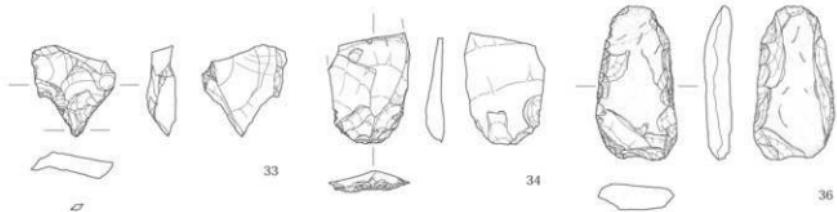
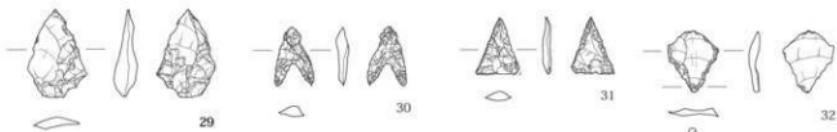
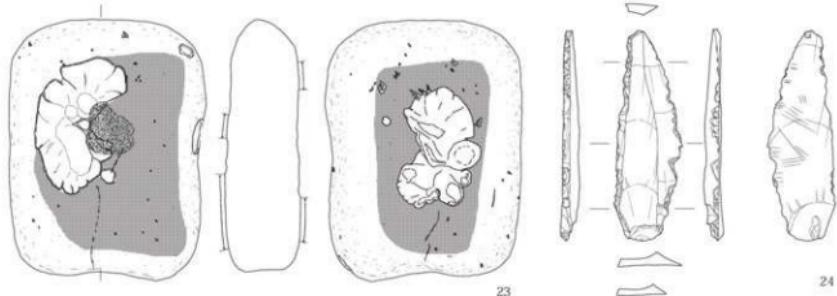
第7表 石器・石製品観察表 (2/2)



第52図 石器・石製品実測図(1)



第53図 石器・石製品実測図(2)



第54図 石器・石製品実測図(3)

第IV章 総括

1 検出された遺構の時期と分布の特徴

確認および調査された竪穴住居址の時期は基本的に出土土器によって判別したが、土器の時期を検討することができた85棟(うち時期確定は83棟)は、古墳時代前期から平安時代前半までの間に連続として継続している。時期別の住居棟数は下表に示すとおりで時期毎の棟数にかなりばらつきがあるが、この傾向は調査地全域の遺構の時期とほぼ等しいと考える。

時期が特定できた竪穴住居址を詳細にみると、古墳時代は前期に相当するものが1棟、中期に相当するものは5棟で、いずれもB東区で検出されており、調査地内では東に偏在して、分布密度はかなり低い。後期は20棟で後半の7世紀代に集中している。やはりB東区に分布の中心があり東へ偏る傾向を認めたい。奈良時代から平安時代については57棟で調査区全域に分布し、時期的には主体となる。ただし10世紀前半までにすべて取り、それ以後の竪穴住居址は確認できない。掘立柱建物址や土坑などの遺構はⅢ章で述べたとおり詳細な時期の特定はできない。

調査地内における全体的な遺構の時期と分布の関係は、以下のような概略にまとめることができる。

- ① 古墳時代前期～中期：東側から竪穴住居の分布が小規模に始まる
- ② 古墳時代後期：前代の分布傾向が継続し遺構数が拡大する
- ③ 奈良時代～平安時代9世紀代：調査地全域に拡がり遺構数も最大となる
- ④ 平安時代10世紀前半：急激に数を減じて消滅する

2 遺跡の立地と薄川扇状地の開発

新井遺跡は薄川扇状地の扇尖部に立地しているが、同扇状地上には本遺跡の他にも多くの遺跡が分布している。主な遺跡としては本遺跡の上流側に堀の内遺跡、下流側に下原遺跡、宮北遺跡が近接し、距離を置いて南方には兎川寺遺跡、針塚遺跡、北小松遺跡、西方に県町遺跡、北方に惣社遺跡、南東には薄町遺跡、鎌田遺跡、石上遺跡が分布する。これら周辺遺跡ではこれまでの発掘調査で多くの遺構・遺物が発見されており、ある程度の年代観が把握されている(第II章第2節参照)。それに基づくと、薄川扇状地は右岸では扇頂部の堀の内遺跡や鎌田遺跡、扇端部では県町遺跡で弥生時代中期後半から後期にかけて本格的な開発が始まり、古墳時代後期には扇尖部の下原遺跡、宮北遺跡でも集落が形成され始める。これらの集落址は若干の断続はあるが継続し、平安時代前半には全域で集落が展開している。

このような扇頂部・扇端部から扇尖部へと向かう開発の図式は、もちろんその背景として水利の問題があつたことは間違いないと考えるが、古墳時代後期から扇尖部において水利の改良が進んだ具体的な原因のひとつに流路の管理や用水の開削を考えておく必要があろう。その点で扇頂部に立地する堀の内遺跡(弥生時代後期～平安時代)の下流側(西側)に近接する今回の調査地点の動向は注目されるべきものである。すなわち東西に長い調査範囲で古墳時代前・中期に遡る遺構が東に偏在しており、これに続く古墳時代後期もこの傾向を有し、奈良時代に至って調査地内全域に拡大する。まさしく堀の内

時期区分	地区別の住居址棟数					棟数 合計
	A	B西	B東	C北	C南	
およそ時代(上器の時期)						
古墳時代(4～5世紀)			1			1
古墳時代(5世紀)				5		5
古墳時代(6世紀)				2		2
後期前半	1					1
古墳時代(7世紀前半)	1					1
後期前半		7	3			10
古墳時代(7世紀後半)	1					1
後期前半	1		1			2
古墳時代(8世紀後半)	1		2			3
奈良時代前半(8世紀前半)	1					1
3～4期	1	1				2
3～4期	1		1			2
奈良時代後半(8世紀後半)	1					1
4期	1		2			3
4～5期	2	2				4
平安時代(5世紀)	1			2	1	4
5～6期		4				4
前中期後半(9世紀前半)	6期	4				4
6～7期	2	4				6
平安時代(7世紀)	1			1		2
7～8期	5	5	2	1		13
前中期後半(9世紀後半)	8期	5	1		1	7
8～9期	1		1			2
平安時代中期(10世紀前半)	9～11期	1				1
10～11期	1					1
	22	19	32	8	2	83

新井遺跡 2次調査の住居址時期別数

遺跡の古代集落の下流側(西側:扇尖部側)への拡大という様相を呈しており、前述した薄川扇状地右岸の開発の図式を傍証する良好な資料となつたと考える。また調査地内のいたるところで検出された洪水跡、流路跡、溝跡など水流に関するものの中には単なる自然現象の痕跡だけではなく、初步的な水利管理の試行錯誤に伴うものも含まれていると考えたい。

一方で、本調査地内では平安時代の9世紀末から10世紀代に入ると遺構数が激減し、10世紀後半以降は分布が途絶えてしまう。これをどのように理解するかだが、松本平全域では9世紀末からこの時期に廃絶する集落が多いことが以前から指摘されており、その原因もいくつか推定されている(原1989・1996)。本例も単に今回調査地内に限った偶然と捉えるよりは、より広範な地域的動向と軌を一にしたものと考えたい。薄川扇状地右岸のエリア内における10世紀後半以降の集落は、宮北遺跡、針塚遺跡、薄町遺跡などで前代からの連続性を持たない形で小規模に展開していくことになる。

3 今後の課題

ここでは生産地の推定に較って触れる。原始・古代の集落は生活用水の得られないところでは立地し得ず、さらに弥生時代以降は水田可耕地を求めて展開する。東隣の堀の内遺跡について平成2年に行われた第1次発掘調査の報告で、弥生時代から古墳時代6世紀代までの集落の生産地として、遺跡の北縁を西流する追倉沢川の北岸とその北の山地との間の湿田地帯(現状はほ場整備事業で消滅)を推定した(直井1992)。この見解については現在のところ変更する必要を認めないが、今回調査地内に大規模に展開した奈良時代から平安時代9世紀代までの集落の生産地、水田可耕地をどこに求めるかは、今後、大いに検討されるべき問題と考える。単なる自然地形利用の段階から導水農耕が可能になった段階への変化を想定することは、現在の追倉沢川や大堰(古)の不自然な流路を視野に入れながら、さらなる調査成果の積み上げを必要としよう。

おわりに

今回の発掘調査を完遂できたのはひとえに関係者や地域の皆様のご理解、ご協力によるものです。この調査が地域の開発と発展の歴史を探る一助となる成果を上げ得たことを、関係各位にご報告するとともに満腔の謝意を表し結びといたします。

参考文献

- 原明芳1989「吉田川西遺跡の歴史的特質」『中央自動車道長野線埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書3 一塙尻市その2』(財)長野県埋蔵文化財センター
原明芳1996「第四章 古代社会の変質と中世のはじまり」『松本市史 第二巻歴史編Ⅰ 原始古代中世』松本市
直井雅尚 1992「第4章 調査のまとめ」『松本市文化財調査報告No.93 松本市堀の内遺跡』松本市教育委員会



調査地（A区）を西側から撮影 奥は薄川扇状地上流方面



調査地（A区）を垂直上空から撮影 写真の右側が北方向



5住 磚出土状況（西から）



5住 西カマド火床 遺物出土状況（東から）



5住 西カマド 被熱面検出状況（東から）



5住 完掘状況（北から）



9住 カマド・カマド前 遺物出土状況（西から）



9住 北壁付近 灰色粘土ブロック（南から）



9住 完掘状況（西から）



11住 鎌出土状況（東から）



11 住 カマド遺物出土状況（西から）



11 住 完掘状況（西から）



56 住 遺物出土状況（北から）



56 住 カマド周辺 遺物出土状況（東から）



56 住 完掘状況（西から）



76 住 カマド半掘状況（北から）



76 住 完掘状況（東から）



110 住 掘削状況（南から）



111住 遺物出土状況（北から）



111住 遺物出土状況（北から）



111住 掘削状況（東から）



112住 半掘（東から）



112住 遺物出土状況（東から）



115住 カマド遺物出土状況（東から）



115住 土玉出土状況（北から）



115住 調査区北壁



115 住 完掘状況（北から）



118 住 カマド 遺物出土状況（東から）



118 住 新旧カマド 完掘状況（東から）



140 住 カマド 検出状況（東から）



140 住 剣削状況（東から）



147 住 砥出土状況（東から）



148 住 カマド 完掘状況（東から）



209 住 東西ベルト北壁



209 住 カマド 完掘状況（西から）



209 住 完掘状況（北から）



216 住 南西隅 遺物出土状況（北東から）



216 住 カマド 遺物出土状況（東から）



216 住 カマド 完掘状況（東から）



226 住 南北ベルト 東壁



226 住 カマド 完掘状況（西から）



226 住 完掘状況（北から）



第 125 号住居址出土品（古墳時代前期）



第 111 号住居址出土品（古墳時代中期）

写真図版 8 土器 (2)



第 112 号住居址出土品（古墳時代中期）



第 115 号住居址出土品（古墳時代後期）



第 166 号住居址出土品（古墳時代後期）



第 168 号住居址出土品（奈良時代）

写真図版 10 土器 (4)

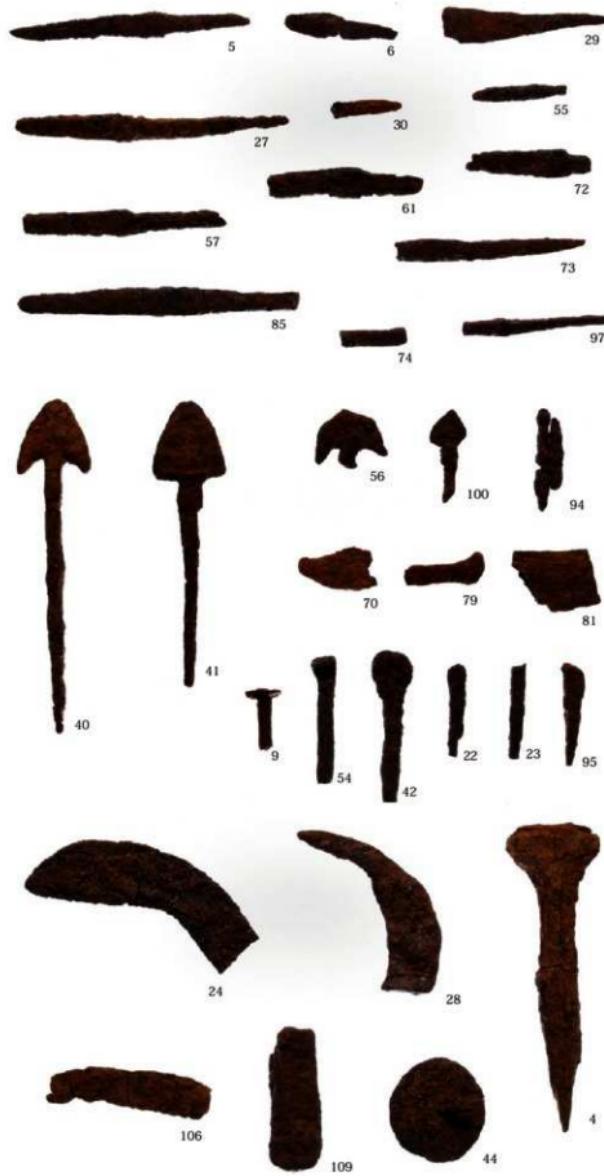


第 147 号住居址出土品（平安時代）



第 155 号住居址出土品（平安時代）

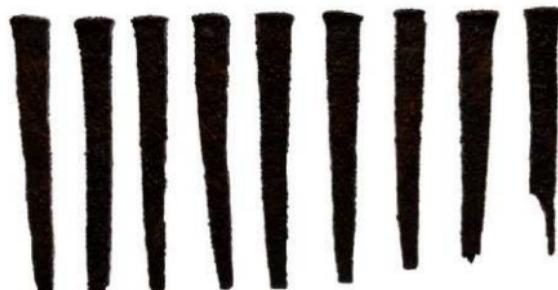
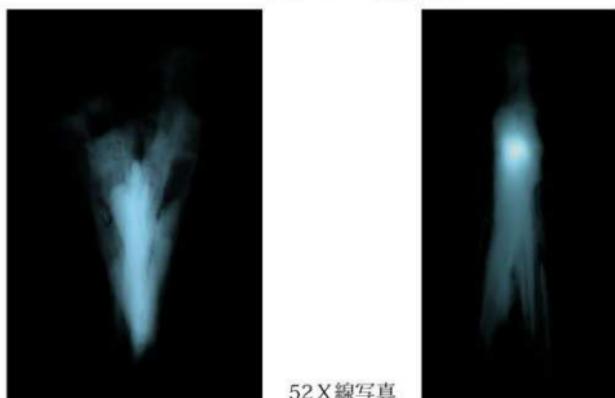
写真図版 11 金属製品 (1)



写真図版 12 金属製品 (2)



35 住出土 52 鑄着状況





砥石 (S=約 1:5)



四石 (S=約 1:5)



台石 (S=約 1:6)

報告書抄録

ふりがな 書名	ながのけんまつもとし あらいいせき だい2じはっくつちょうさほうこくしょ 長野県松本市 新井遺跡 第2次発掘調査報告書							
副書名								
巻次								
シリーズ名	松本市文化財調査報告							
シリーズ番号	No.214							
編著者名	原田健司、福沢佳典、直井雅尚							
編集機関	松本市教育委員会							
所在地	〒390-0874 長野県松本市丸の内3番7号 TEL0263-34-3000(代) (記録・資料保管:松本市考古博物館 〒390-0823 松本市大字中山3738-1 TEL0263-86-4710)							
発行年月日	2014(平成26)年3月31日 (平成25年度)							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯 遺跡番号	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
あらい 新井	ながのけんまつもとし 長野県松本市 おあらいくとやまべ 大字里山辺 ほん 1796番1ほか	20202	195	36度 16分 30秒	138度 0分 3秒	H23.5.19 ～ H24.3.30	4455.16 m ²	松本市新井北土地区画整理事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
新井	集落跡	古墳 ～ 平安	・竪穴住居址 ・掘立柱建物址 ・土坑 ・ピット	185軒 6棟 349基 376基	[土器] 土師器 須恵器 黒色土器 灰釉陶器 綠釉陶器 [鉄製品] 刀子 鎌・釘 [石製品] 砥石 台石 つき白 打製石斧 剥片	・古墳時代前期～平安時代の集落址の一部を調査した。竪穴住居址が重複し、掘立柱建物址は6軒以上と確認される。古墳時代中期の住居址は調査区の東側のみがあり、隣接する場の内遺跡との関連が推測される。 ・各時代ごとに住居の分布域が異なり、時代ごとの変遷を追うことができる。 ・平安時代の遺構からは鉄製品が多く出土し、35件出土の棒状鉄製品や110件の大型のカマド・台石等が小鍛冶の可能性を推測させる。		
要約	<p>・新井遺跡は松本市街地から東部の山辺地区、薄川扇状地の扇尖部に位置する。やや谷が開けた場所である。過去に第1次発掘調査が行なわれており、古墳時代後期から平安時代にかけての住居址と直角に屈曲する溝状遺構を検出している。今回の調査地点は1次調査地点とは離れるため、集落の関係性は明らかではない。</p> <p>・今回の調査は松本市新井北土地区画整理事業に伴う緊急発掘として実施された。発見された遺構の中心は竪穴住居址で、古墳時代前期～平安時代の住居址が185軒確認された。集落の時期が長いため、遺構の重複は激しいが、各時代ごとに分布の中心がある。古墳時代中期の住居址は5世紀代と考えられ、B東区の東に集中する。古墳時代後期にかけ住居数が増加し、西へ集落域が広がるようである。その後、さらに集落域を拡大し、平安時代の中ごろまで集落が継続的に営まれている。</p> <p>・特殊な出土品として風字鏡・綠釉陶器・滑石製勾玉・鏡形土製品などがある。</p> <p>・今回の調査において、松本市東部の薄川扇状地の扇尖部に大規模な集落が展開していることが判明した。周辺の遺跡と考え合わせると、古墳時代中期以降に扇尖部の開発が始まり、古墳時代後期に定着し、発展する。その後も平安時代中期に至るまでの約600年間にわたり人々の生活が続いたことが明らかになった。扇尖部への集落の進出、もしくは山辺における開発の歴史が明らかになる貴重な発掘成果となつた。</p>							

松本市文化財調査報告No.214

長野県松本市

新井遺跡

—第2次発掘調査報告書—

発行日 平成26年3月28日

発行 松本市教育委員会

〒390-0874

長野県松本市丸の内3番7号

印刷 株式会社二光印刷
